

豊田市こども・子育て、若者に関する市民意向調査
調査報告書 概要版

令和6年3月
豊田市

I. 調査の実施概要	2
1. 調査の目的	3
2. 調査対象	3
3. 調査の方法・回収結果	4
II. 主な調査結果	5
1. 基本属性	6
2. 子育てに関する現状	8
3. 子どもや若者を取り巻く現状	38
4. 豊田市に対する認識	64

I .調査の実施概要

1. 調査の目的

本調査は「（仮称）豊田市こども・若者総合計画（第4次豊田市子ども総合計画）」の策定を行うにあたり、策定の基礎調査とするために実施した。

2. 調査対象

就学前児童保護者

母子健康手帳被交付者

小学1～3年生

小学4～6年生

小学生の保護者

中学生・高校生

中学生の保護者

大学生

若者（18歳～39歳）

一般市民

3. 調査の方法・回収結果

- 郵送配布、手渡配布、学校配布
- 郵送回収/WEB回答
- 令和5年10月～11月に実施

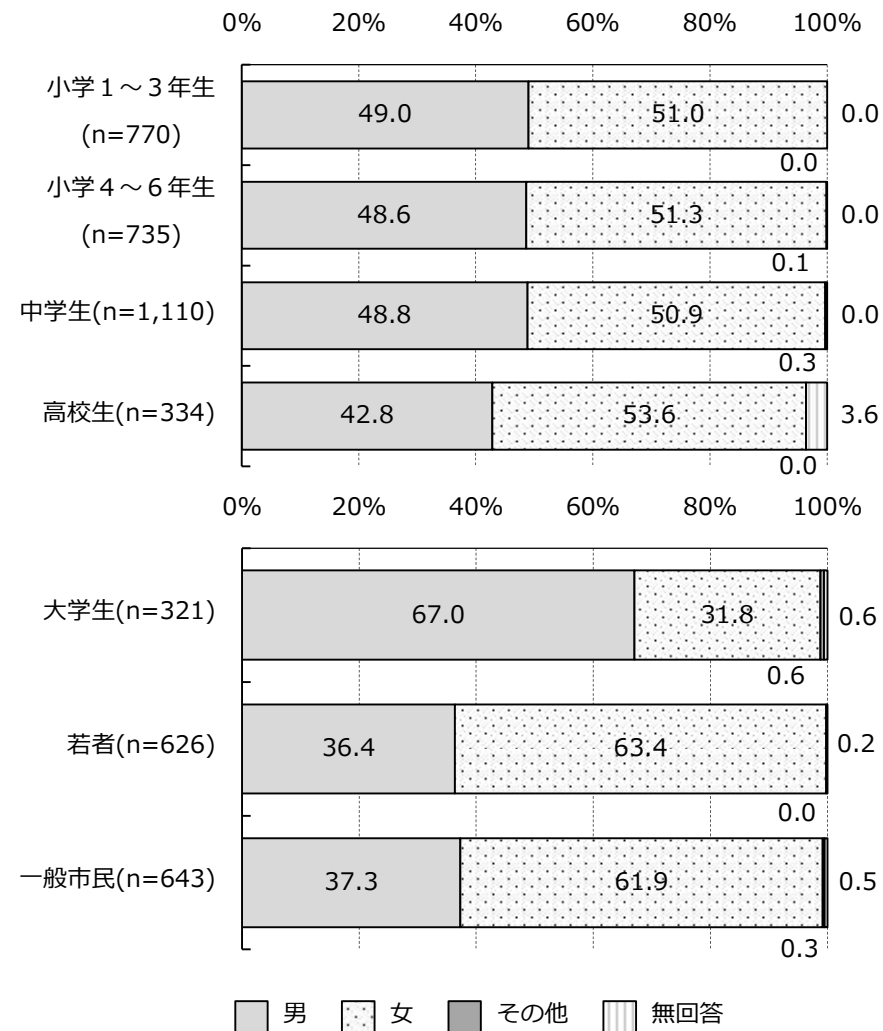
	配布数	有効回答数	有効回答率
就学前児童保護者	2,500件	1,323件	52.9%
母子健康手帳被交付者	500件	58件	11.6%
小学1～3年生	1,000件	770件	77.0%
小学4～6年生	1,000件	735件	73.5%
小学生の保護者	2,000件	976件	48.8%
中学生	1,500件	1,110件	74.0%
中学生の保護者	1,500件	761件	50.7%
高校生	1,000件	334件	33.4%
大学生	1,000件	321件	32.1%
若者（18歳～39歳）	2,000件	626件	31.3%
一般市民	1,500件	643件	42.9%

Ⅱ.主な調査結果

1. 基本属性

回答者の性別

小学1～3年生…問1 小学4～6年生…問1
 中学生・高校生…問1
 大学生…問1 若者…問1 一般市民…問1



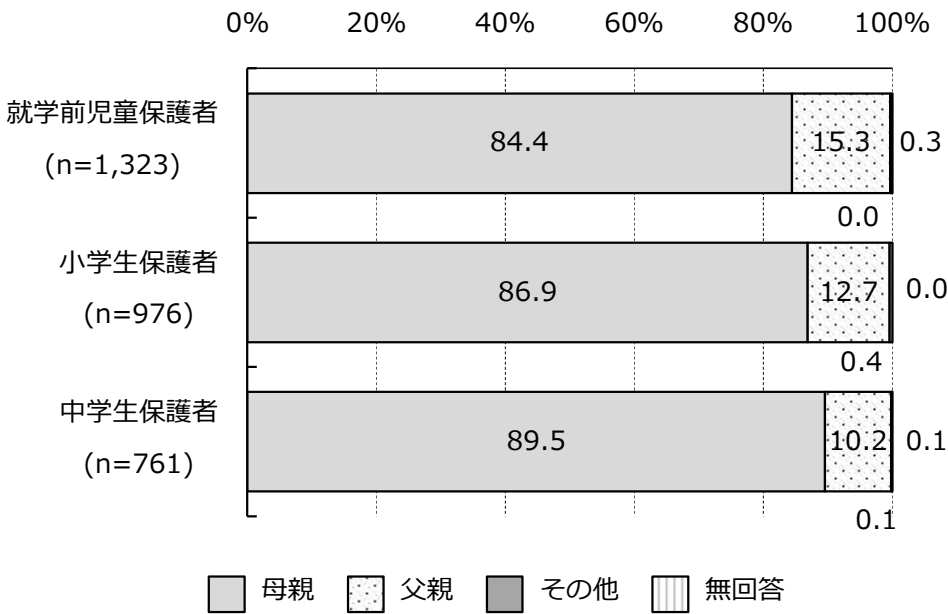
回答者の属性

小学1～3年生…問2 小学4～6年生…問2
 中学生・高校生…問1
 大学生…問4 若者…問4

		(%)
小学 1～3年生	1年生	32.1
	2年生	34.2
	3年生	33.8
	無回答	0.0
小学 4～6年生	小学4年生	34.3
	小学5年生	32.9
	小学6年生	32.8
	無回答	0.0
中学生	中学1年生	33.9
	中学2年生	30.7
	中学3年生	35.4
	無回答	0.0
高校生	高校1年生	37.4
	高校2年生	29.9
	高校3年生	26.9
	その他	5.7
	無回答	0.0
大学生	高等専門学校	18.4
	4年制大学・大学院	80.7
	その他	0.3
	無回答	0.6
若者	常勤の勤め人（正社員・正職員）	55.1
	パート・アルバイト（学校等に通いながらの就業を除く）	12.0
	無職・家事専業	10.7
	その他	22.0
	無回答	0.2

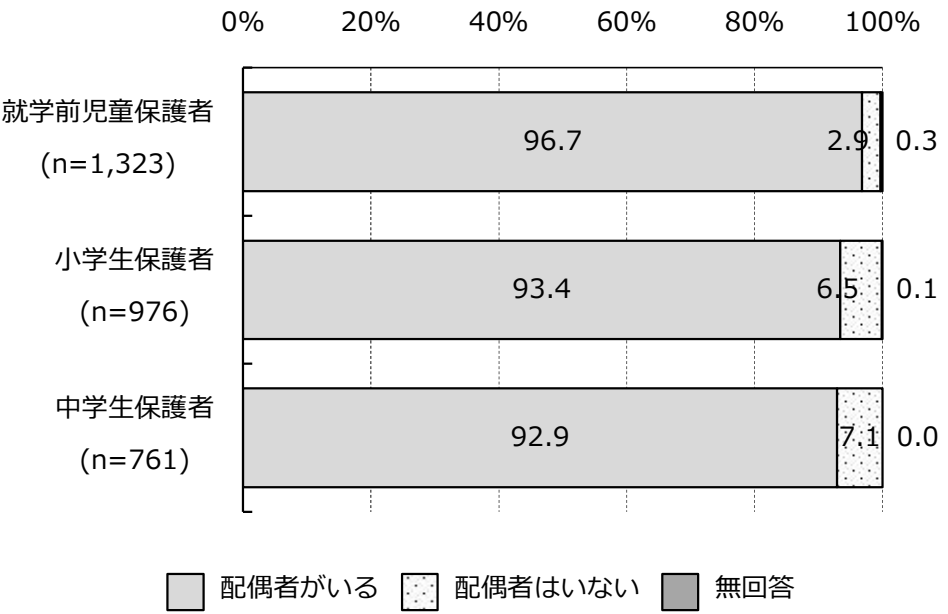
調査票の回答者

就学前児童保護者…問 4 小学生保護者 …問 4
中学生保護者 …問 4



回答者の配偶者の有無

就学前児童保護者…問 5 小学生保護者 …問 5
中学生保護者 …問 5

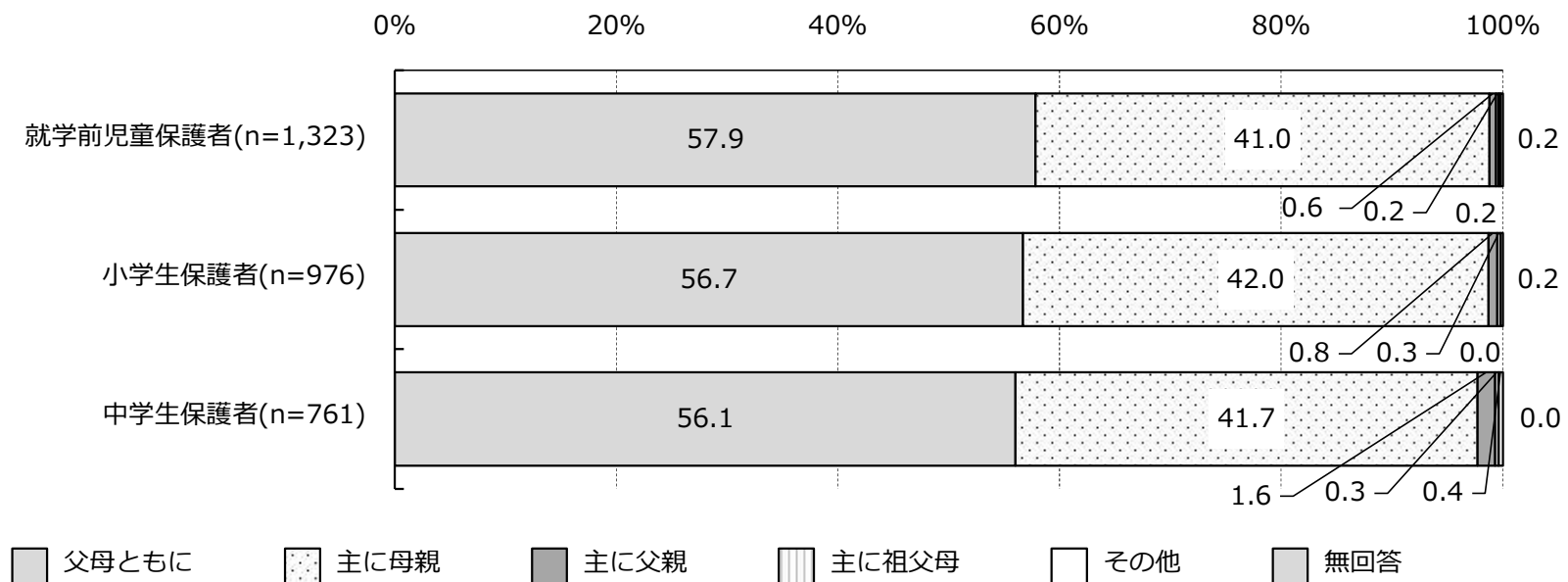


2. 子育てに関する現状

子育てを主に行っている人

就学前児童保護者…問 6
小学生保護者 …問 6
中学生保護者 …問 6

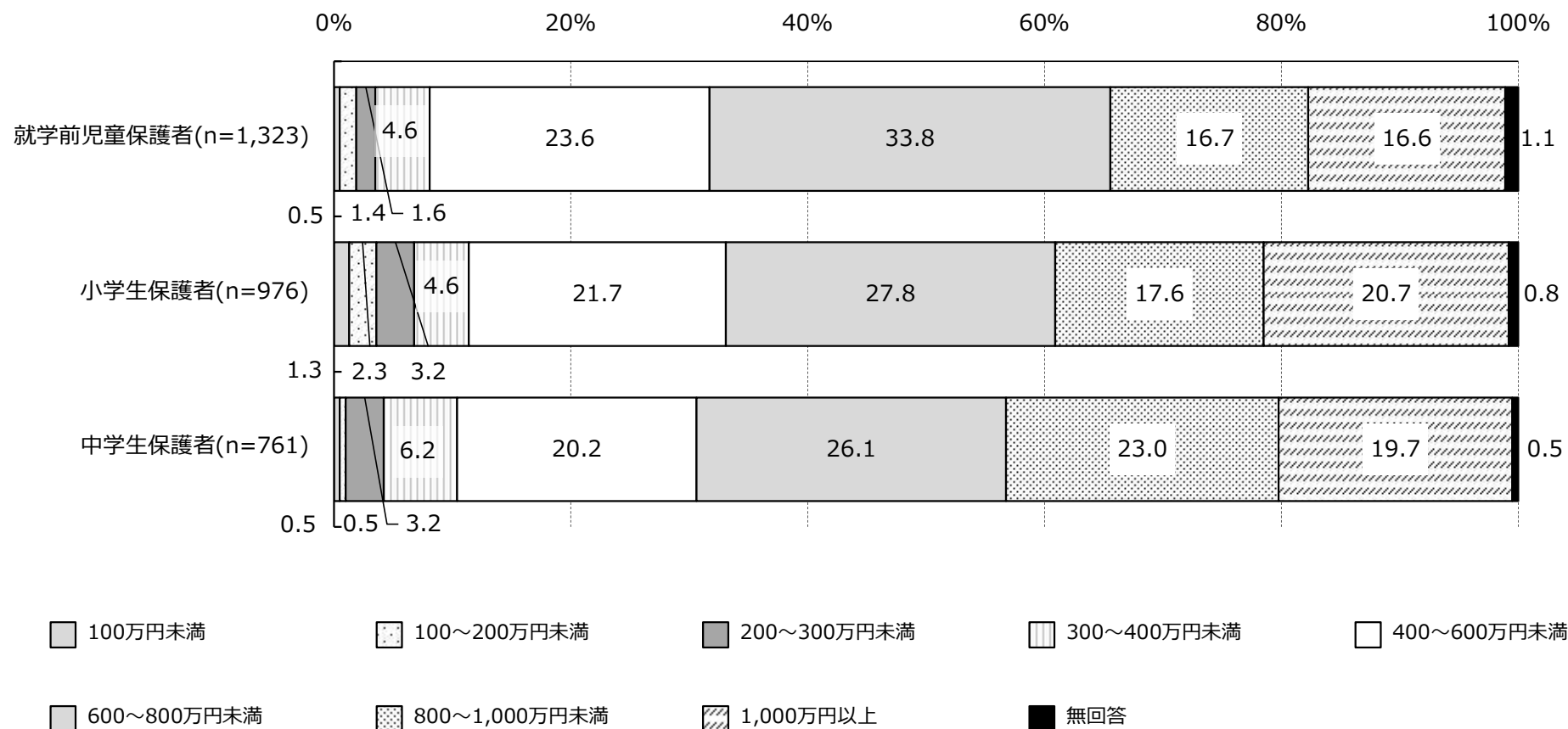
- 就学前保護者・小学生保護者・中学生保護者ともに、「父母ともに」が最も多く、次いで「主に母親」となっている。



世帯収入

就学前児童保護者…問 7
小学生保護者 …問 8
中学生保護者 …問 8

- 世帯収入は「600～800万円未満」が多い。
- 800万円以上の世帯は、いずれの調査対象においても3割を超えており、特に中学生保護者は4割超となっている。

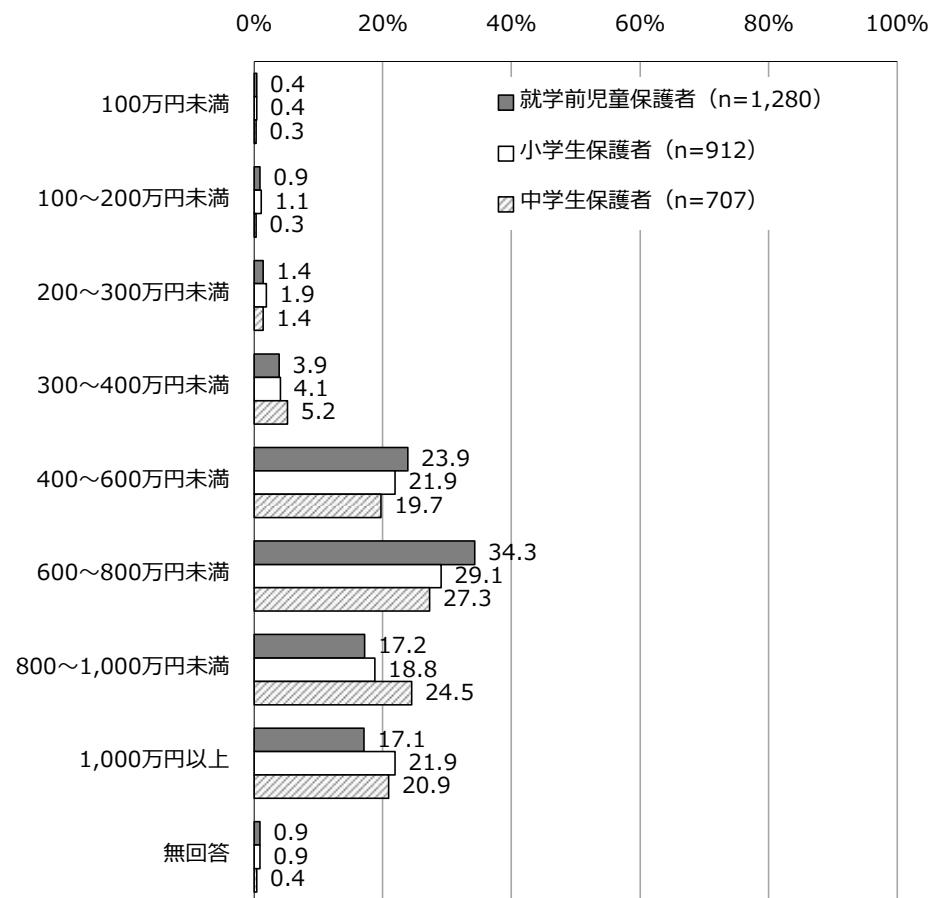


世帯収入

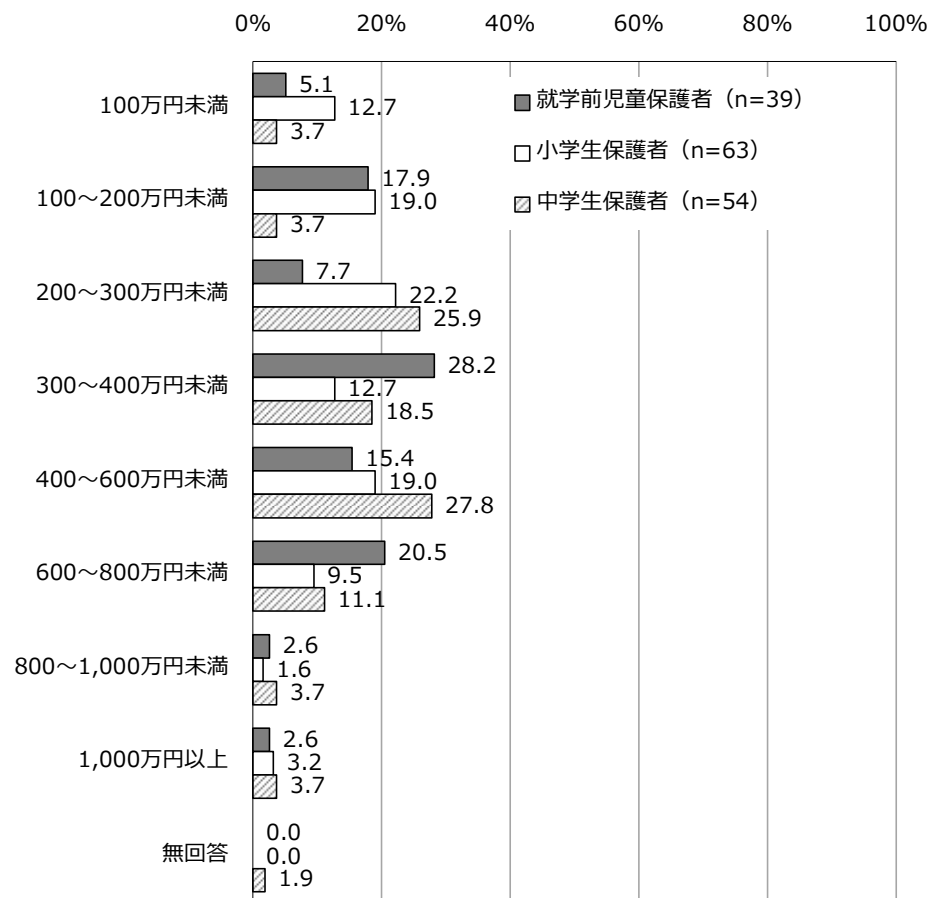
就学前児童保護者…問5×問7
小学生保護者…問5×問8
中学生保護者…問5×問8

- 配偶者がいる世帯は「400～600万円未満」以上に広く分布しているのに対し、ひとり親世帯は「400～600万円未満」以下に広く分布している。

配偶者がいる世帯



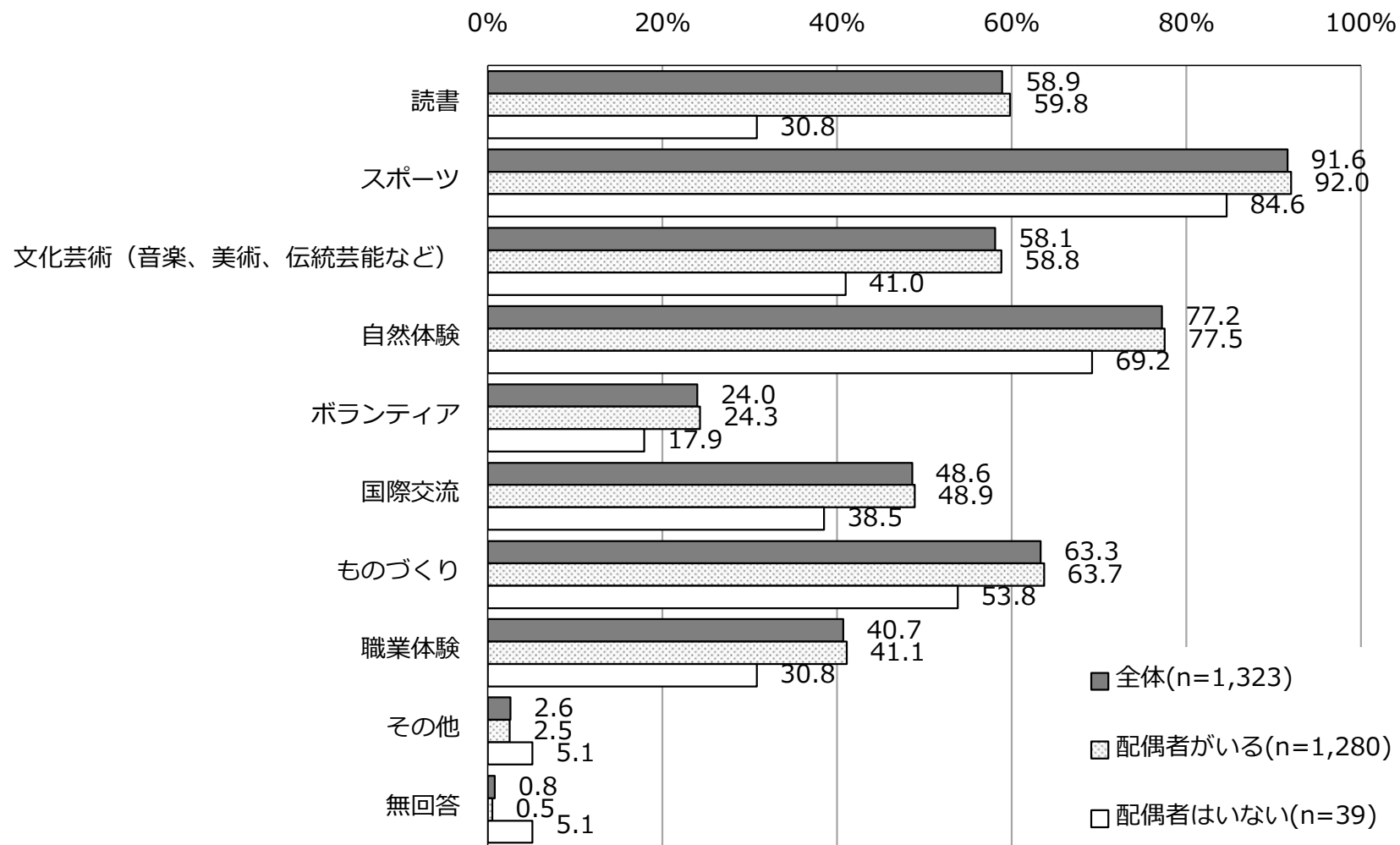
ひとり親世帯



配偶者の有無×子どもにさせたい体験

就学前児童保護者…問5×問40

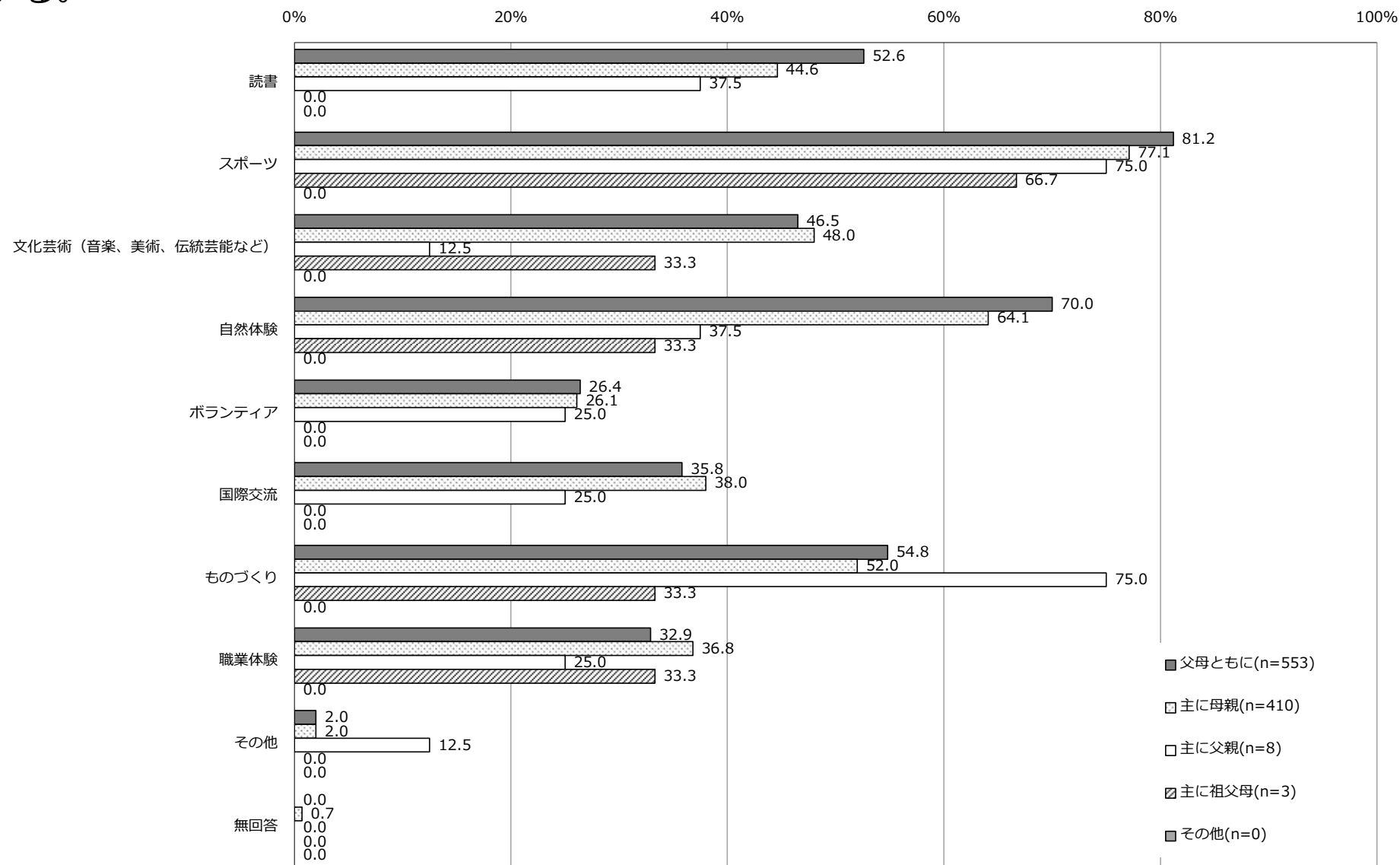
○ 配偶者の有無に関わらず、子どもにはスポーツを体験させたいと考えている。



子育てを主に行っている人×子どもにさせたい体験

小学生保護者…問6×問24

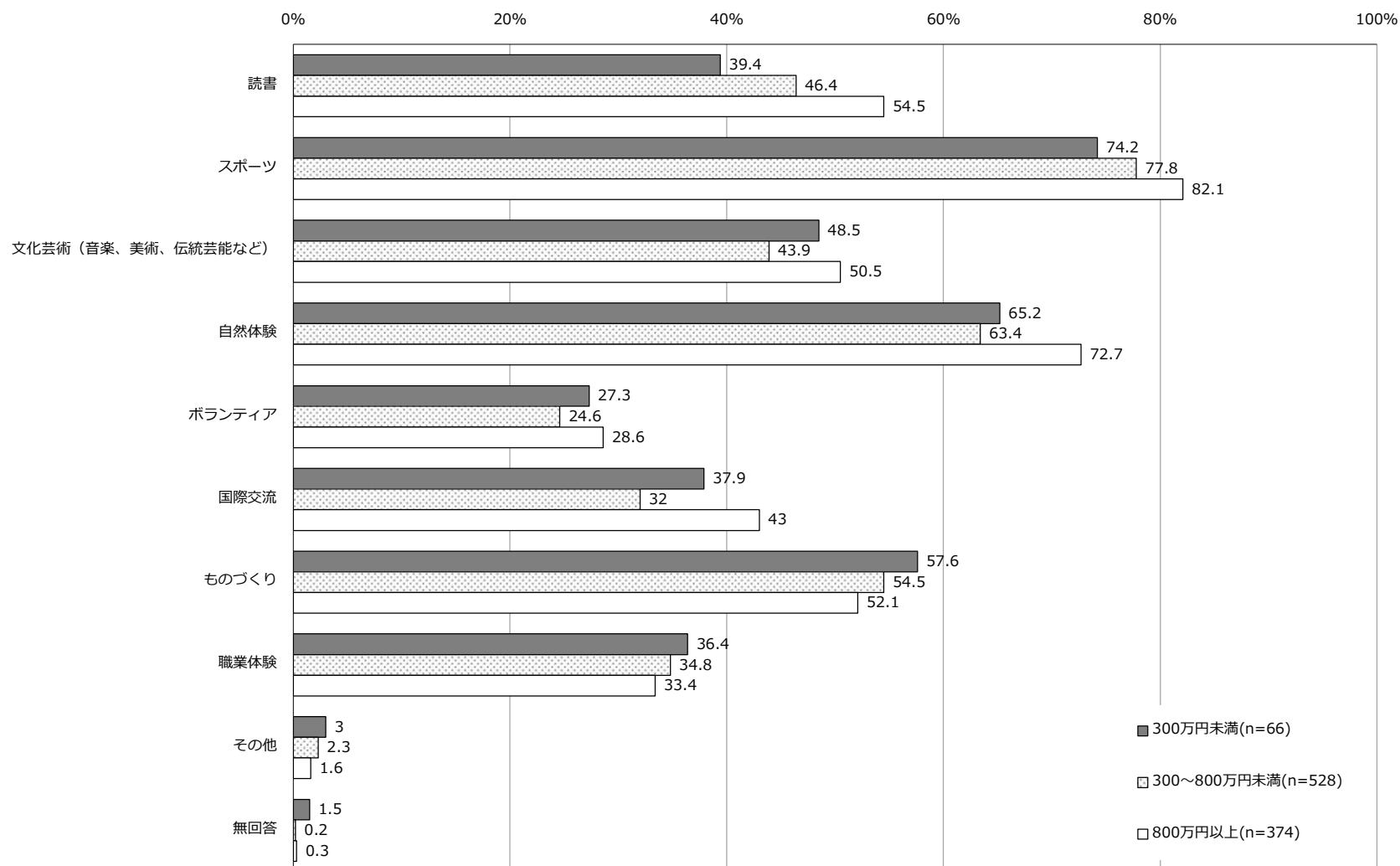
- 主に子育てをしている人の違いに関わらず、子どもにはスポーツを体験させたいと考えている。



世帯収入×子どもにさせたい体験

小学生保護者…問8×問24

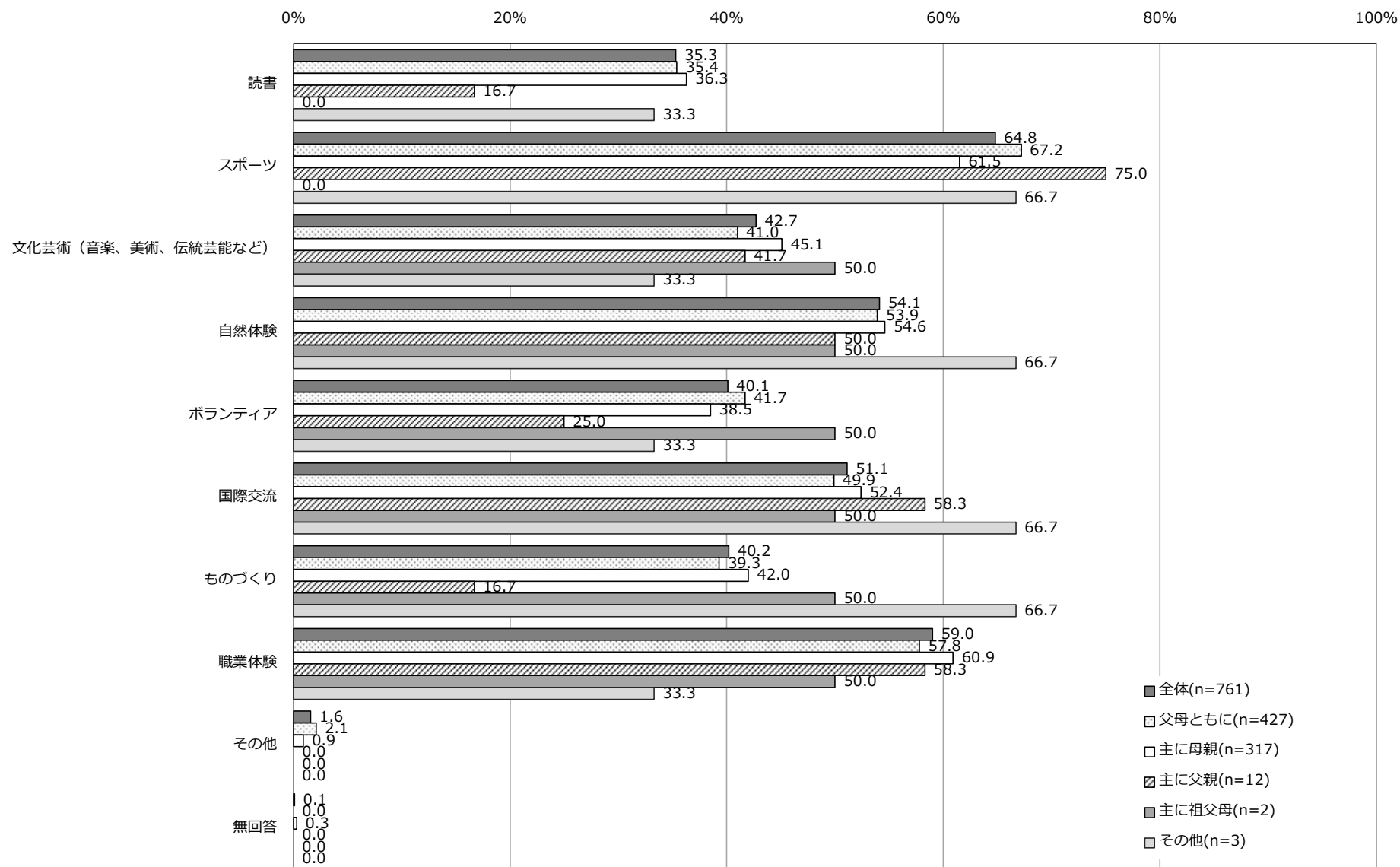
- 世帯収入に関わらず、子どもにはスポーツを体験させたいと考えている。
- 収入が800万円以上の世帯では「スポーツ」「自然体験」「読書」、300万円未満の世帯では「スポーツ」「自然体験」「ものづくり」が比較的多い。



子育てを主に行っている人×子どもにさせたい体験

中学生保護者…問6×問15

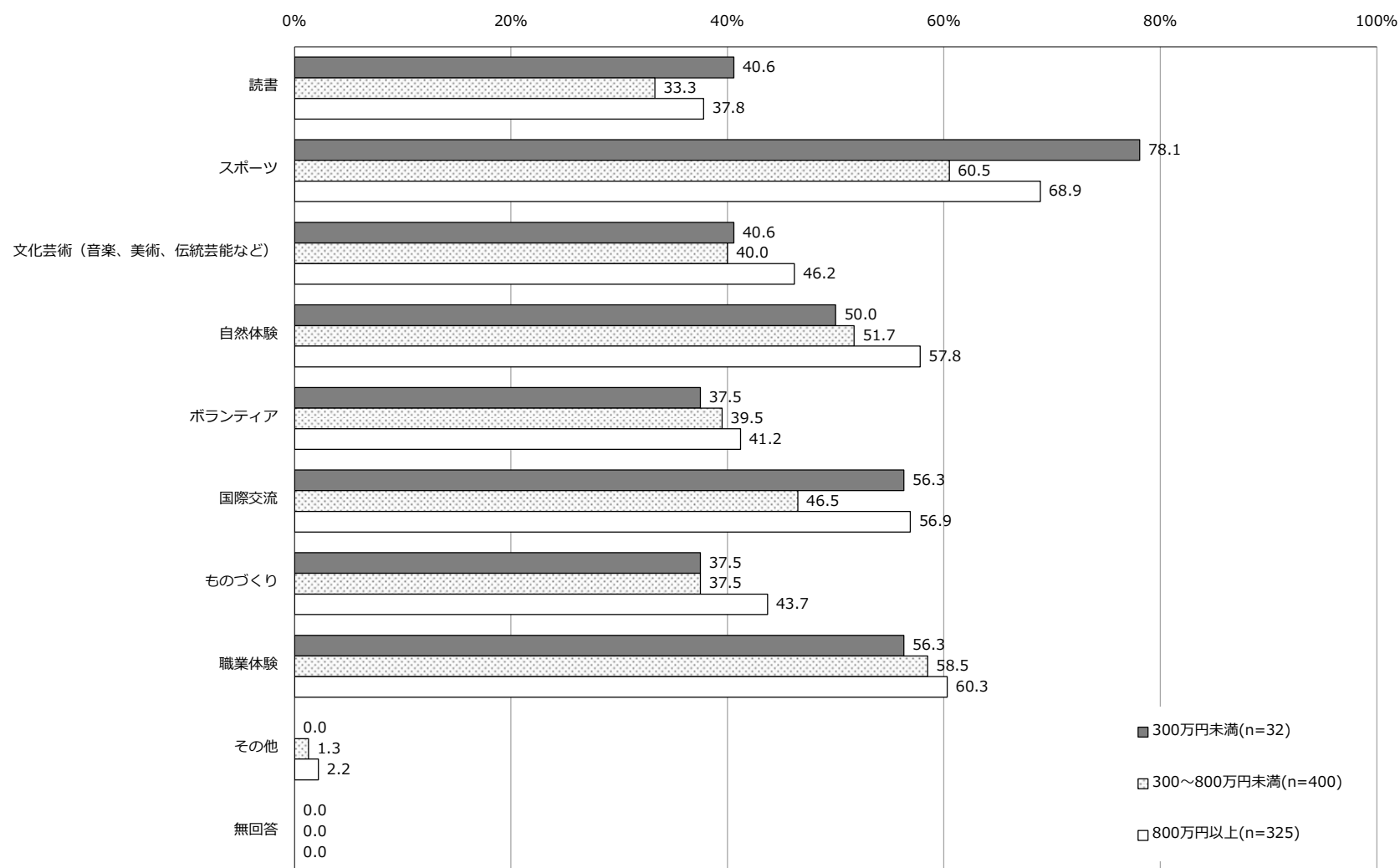
- 主に子育てをしている人の違いに関わらず、子どもにはスポーツを体験させたいと考えている。



世帯収入×子どもにさせたい体験

中学生保護者…問8×問15

- 世帯収入に関わらず、子どもにはスポーツを体験させたいと考えている。
- 収入が800万円以上の世帯では「スポーツ」「職業体験」、300万円未満の世帯では「スポーツ」「職業体験」「国際交流」が比較的多い。

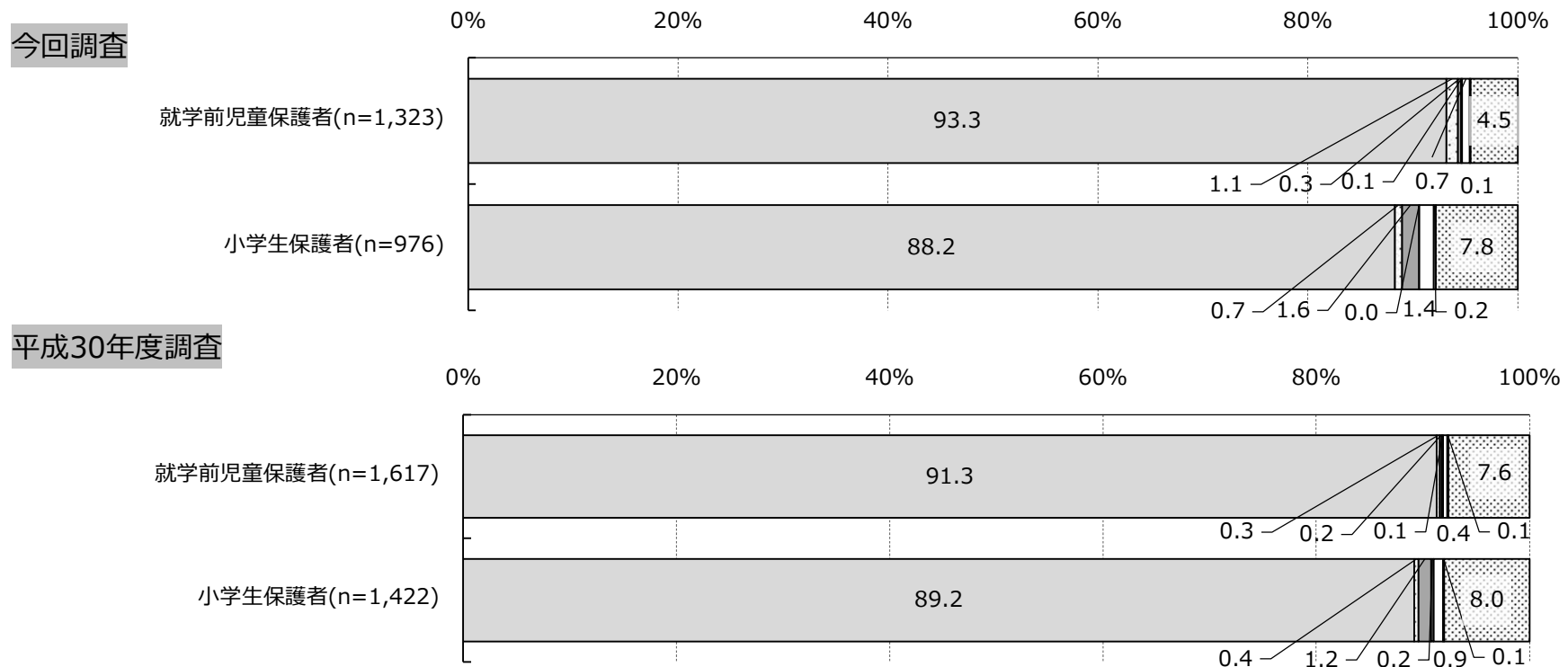


保護者の就労状況（父親）

就学前児童保護者…問15

小学生保護者…問13

- 就学前児童保護者、小学生保護者ともに、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休暇中ではない」が最も多く、それぞれ93.3%、88.2%となっている。
- 前回調査と比べても、概ね同様の傾向である。



フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である

パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

以前は就労していたが、現在は就労していない

これまで就労したことがない

無回答

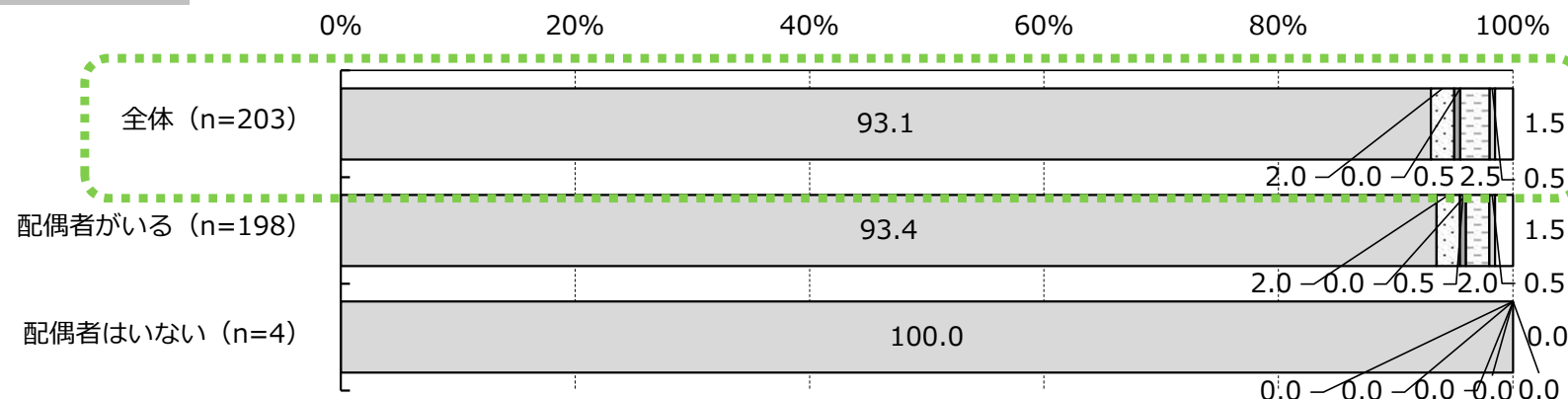
配偶者の有無×父親の就労状況

就学前児童保護者…問5×問15

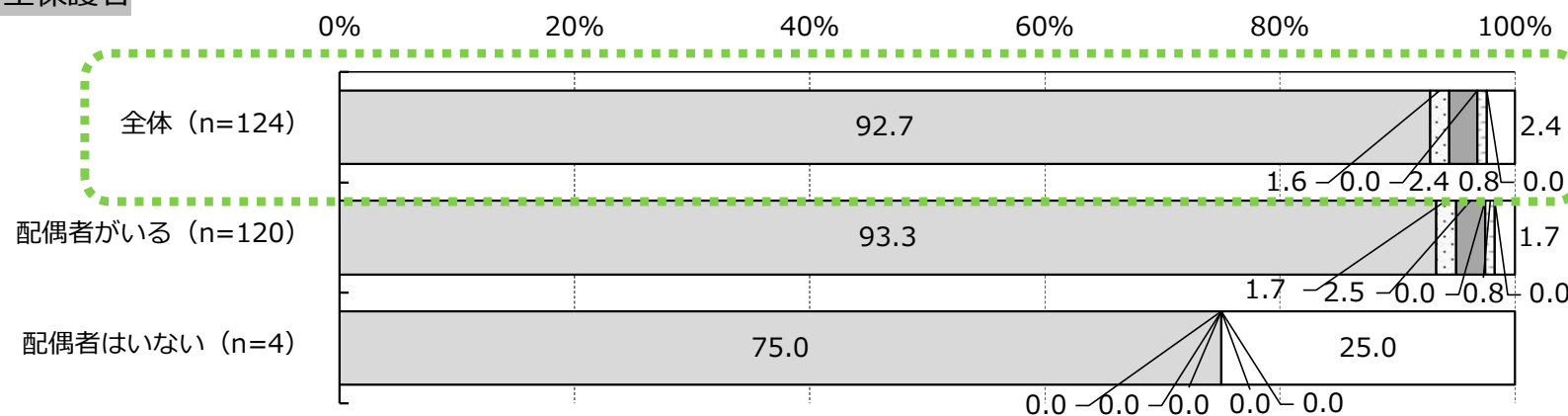
小学生保護者…問5×問13

- 配偶者の有無に関わらず、父親はフルタイムで働いている割合が多い。

就学前児童保護者



小学生保護者



フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度) で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度) で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外の就労) で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外の就労) で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

以前は就労していたが、現在は就労していない

これまで就労したことがない

無回答

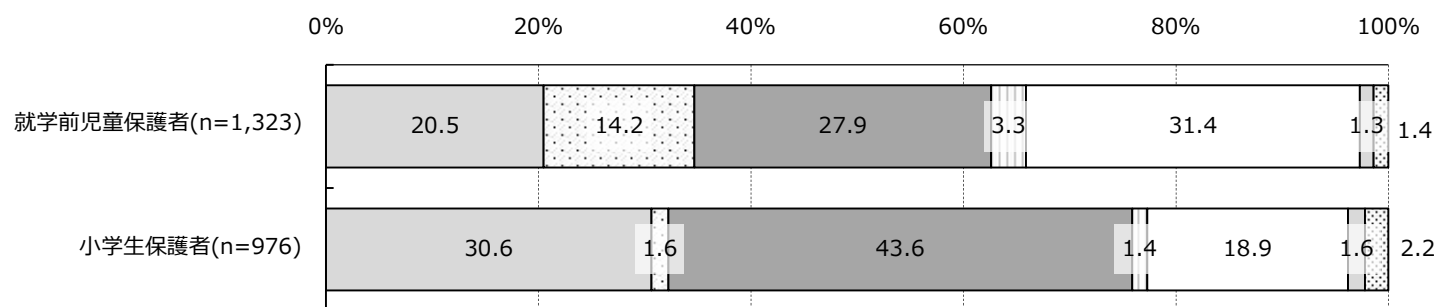
保護者の就労状況（母親）

就学前児童保護者…問15

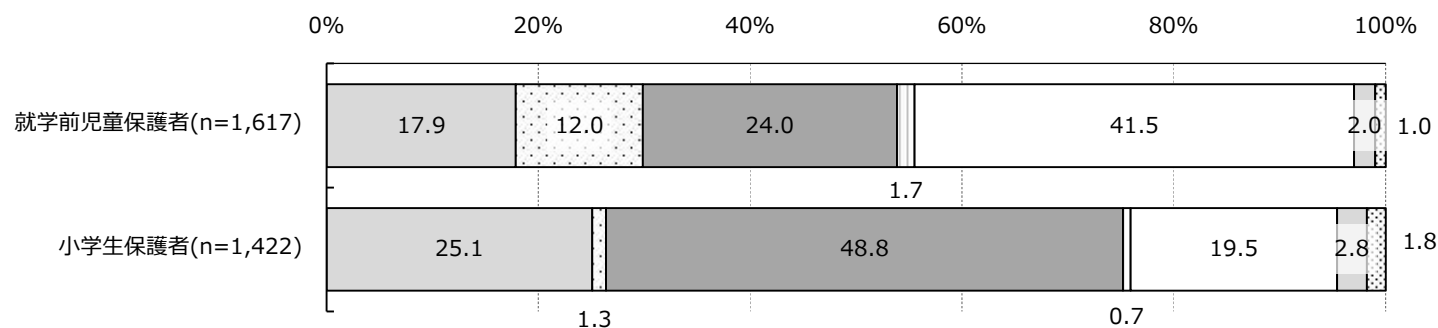
小学生保護者…問13

- 就学前児童保護者では「以前は就労していたが、現在は就労していない」が31.4%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休暇中ではない」が27.9%となっている。
- 小学生保護者では、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休暇中ではない」が43.6%と最も多く、就学前保護者と比べ15.7ポイント高い。
- 平成30年度調査と比べると、フルタイムで就労している割合は増加している。

今回調査



平成30年度調査



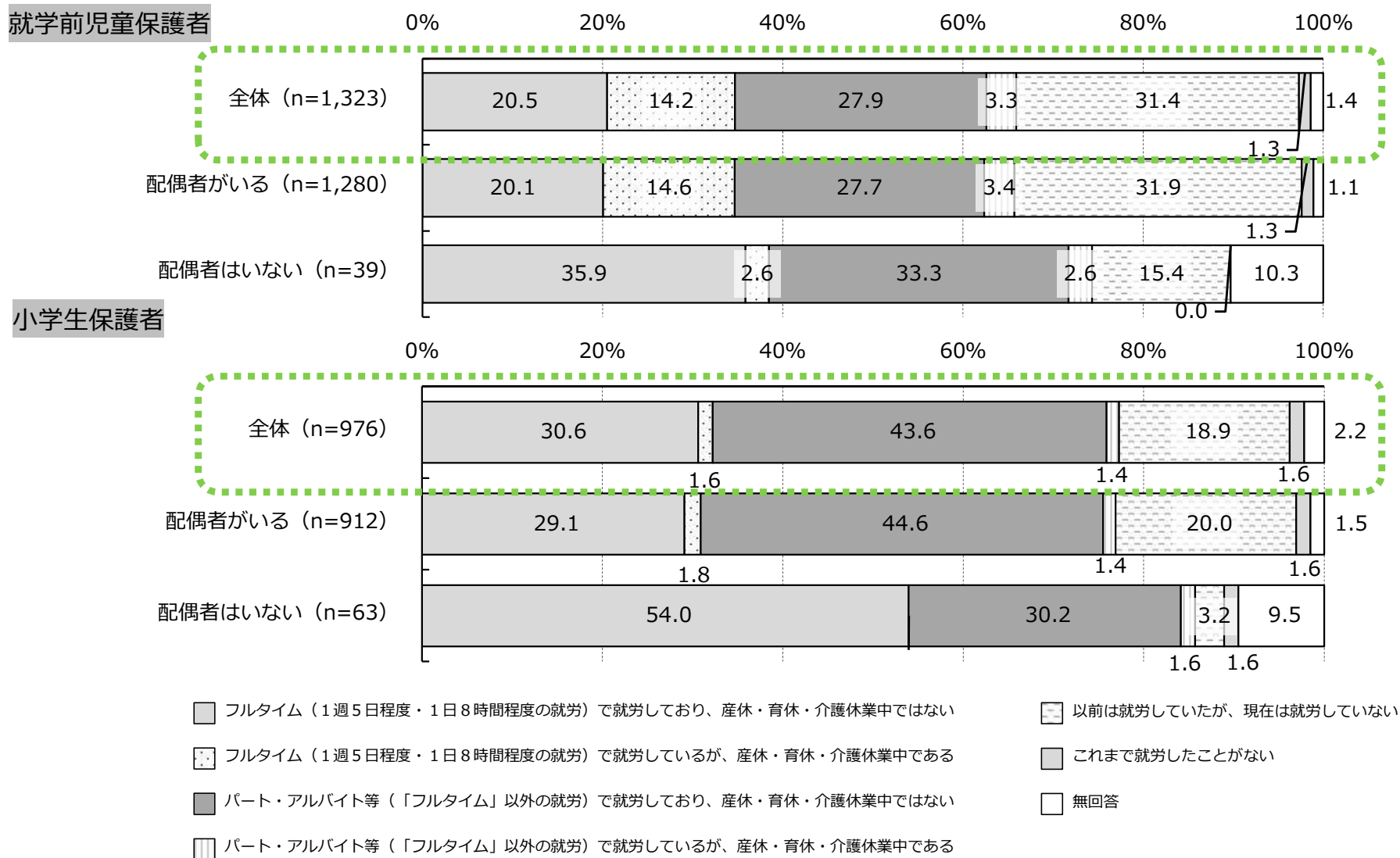
- フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- これまで就労したことがない
- 無回答

配偶者の有無×母親の就労状況

就学前児童保護者…問5×問15

小学生保護者…問5×問13

- 配偶者がいない母親はフルタイムで働いている割合が多く、小学生保護者は5割を超えている。また、パート・アルバイトの就労割合も3割を超えている。



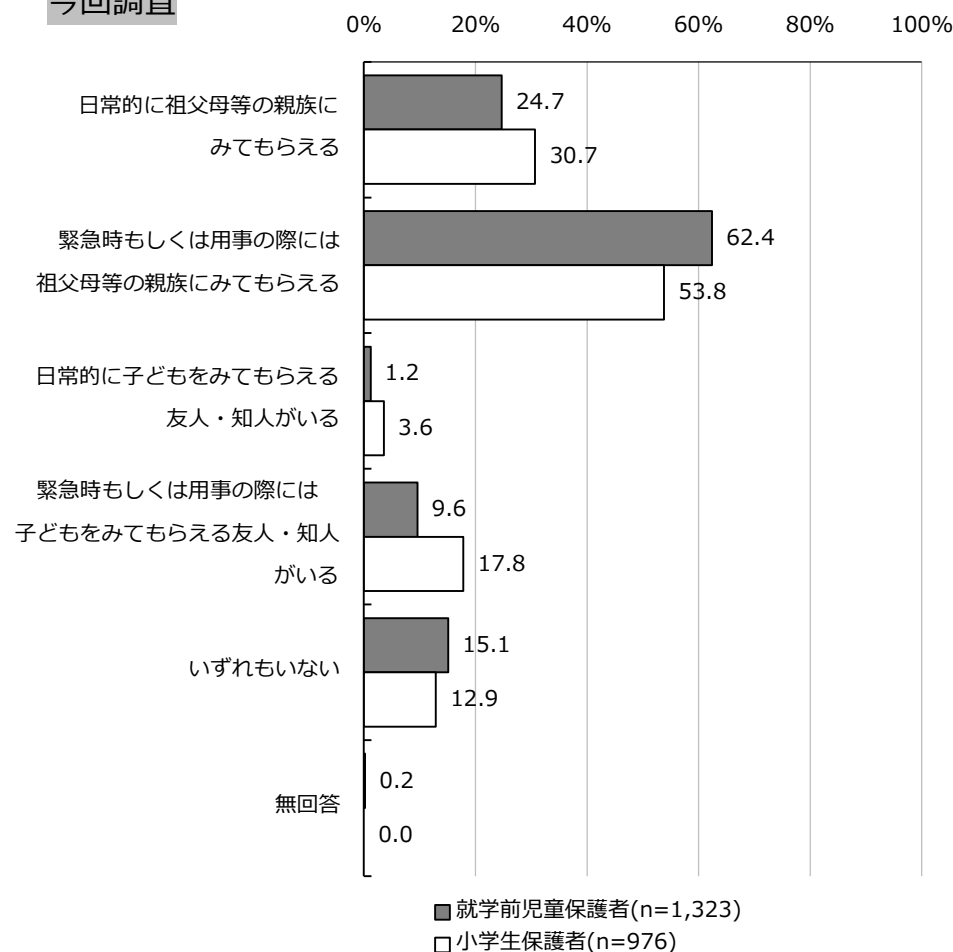
子どもをみてもらえる親族・知人の有無

就学前児童保護者…問 8

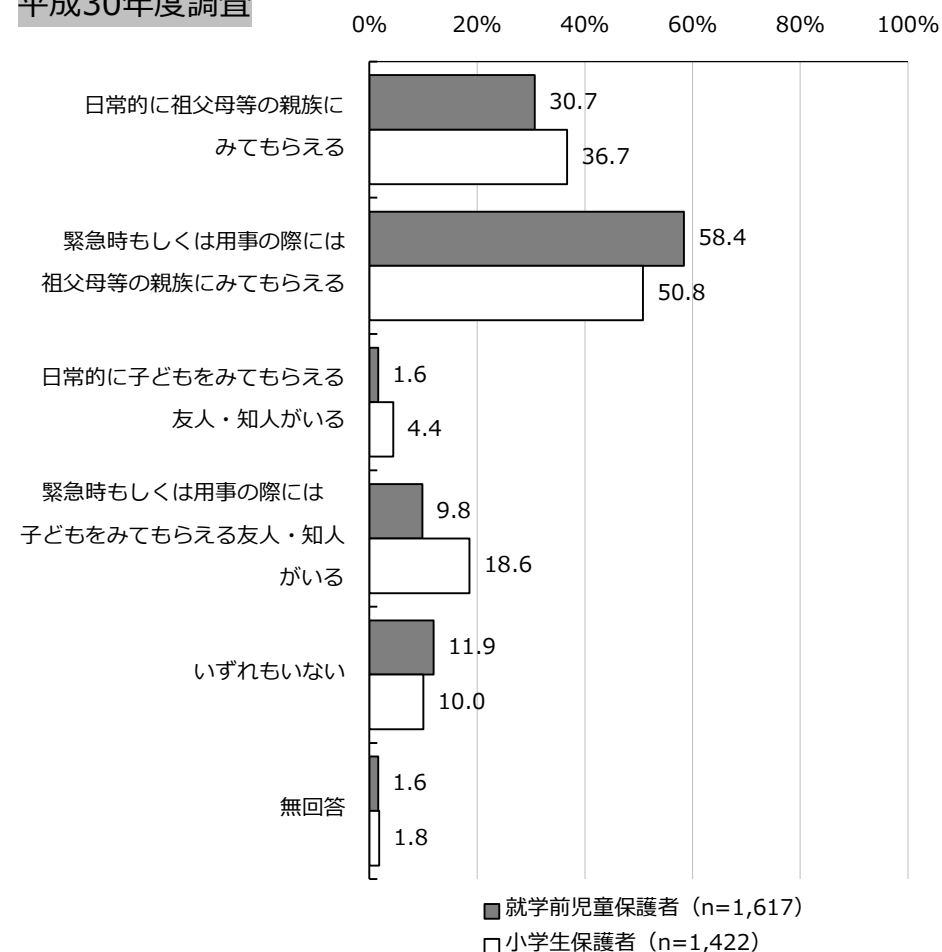
小学生保護者 …問 9

- 就学前児童保護者・小学生保護者ともに「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が高い。
- 前回調査と比べると、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合は減少しており、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が増加している。

今回調査



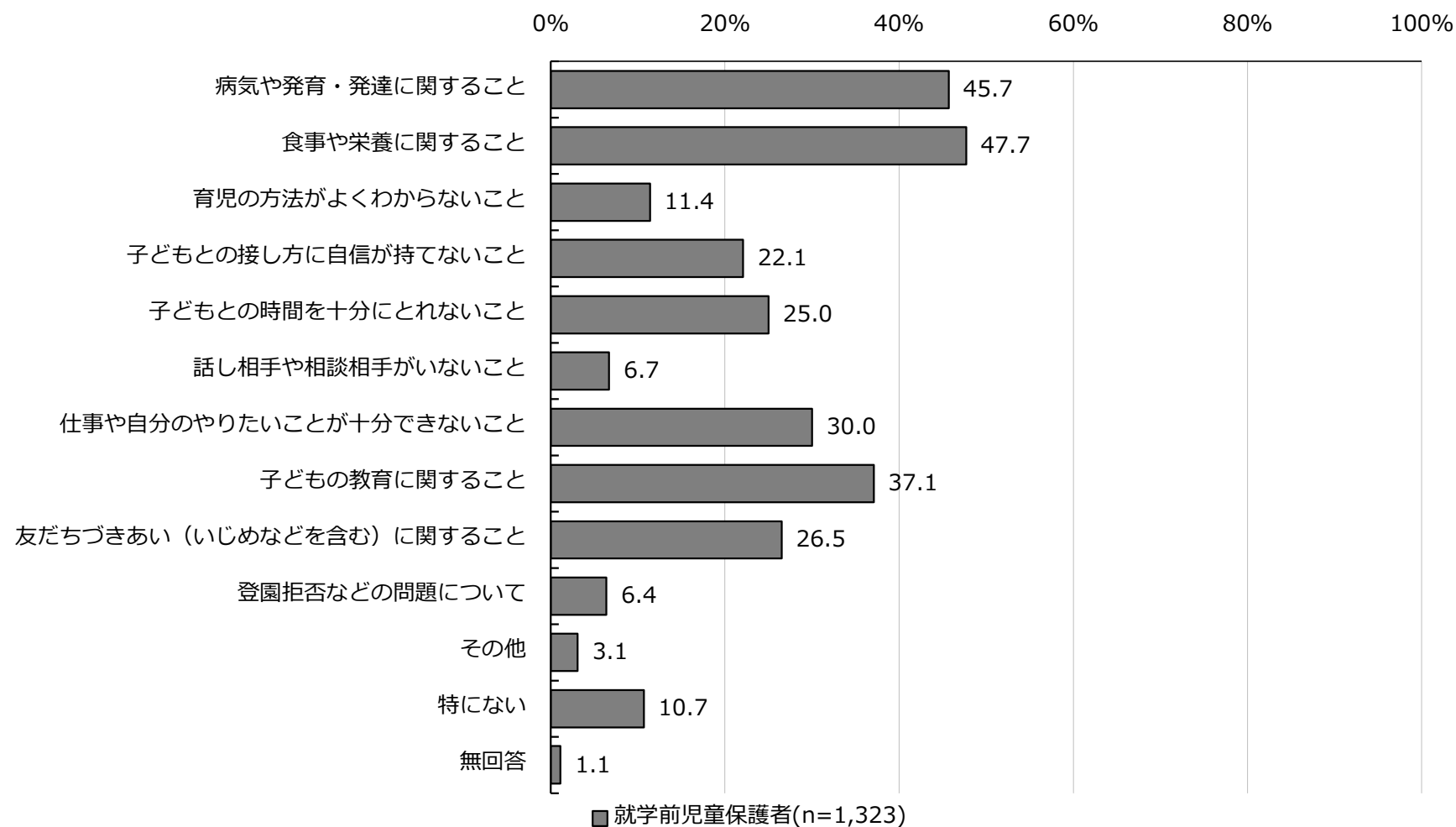
平成30年度調査



出産、その後の子育てや生活について、気になることや悩んでいること

就学前児童保護者… 問41

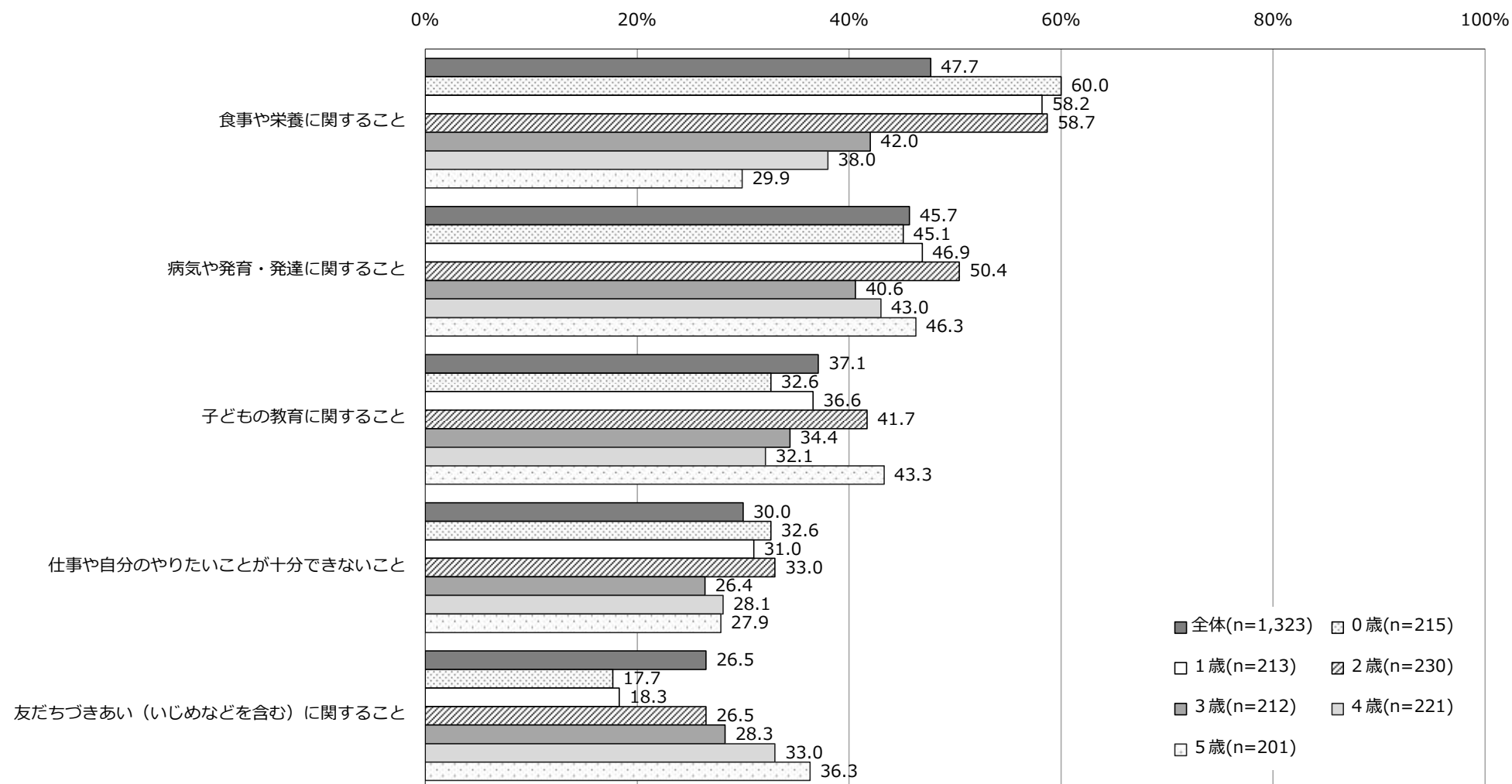
- 子育てについて日頃悩んでいることや気になることは、「食事や栄養に関すること」が最も多く、「病気や発育・発達に関すること」が続いている。



子どもの年齢×出産、その後の子育てや生活について、気になることや悩んでいること (上位5項目)

就学前児童保護者…問2×問41

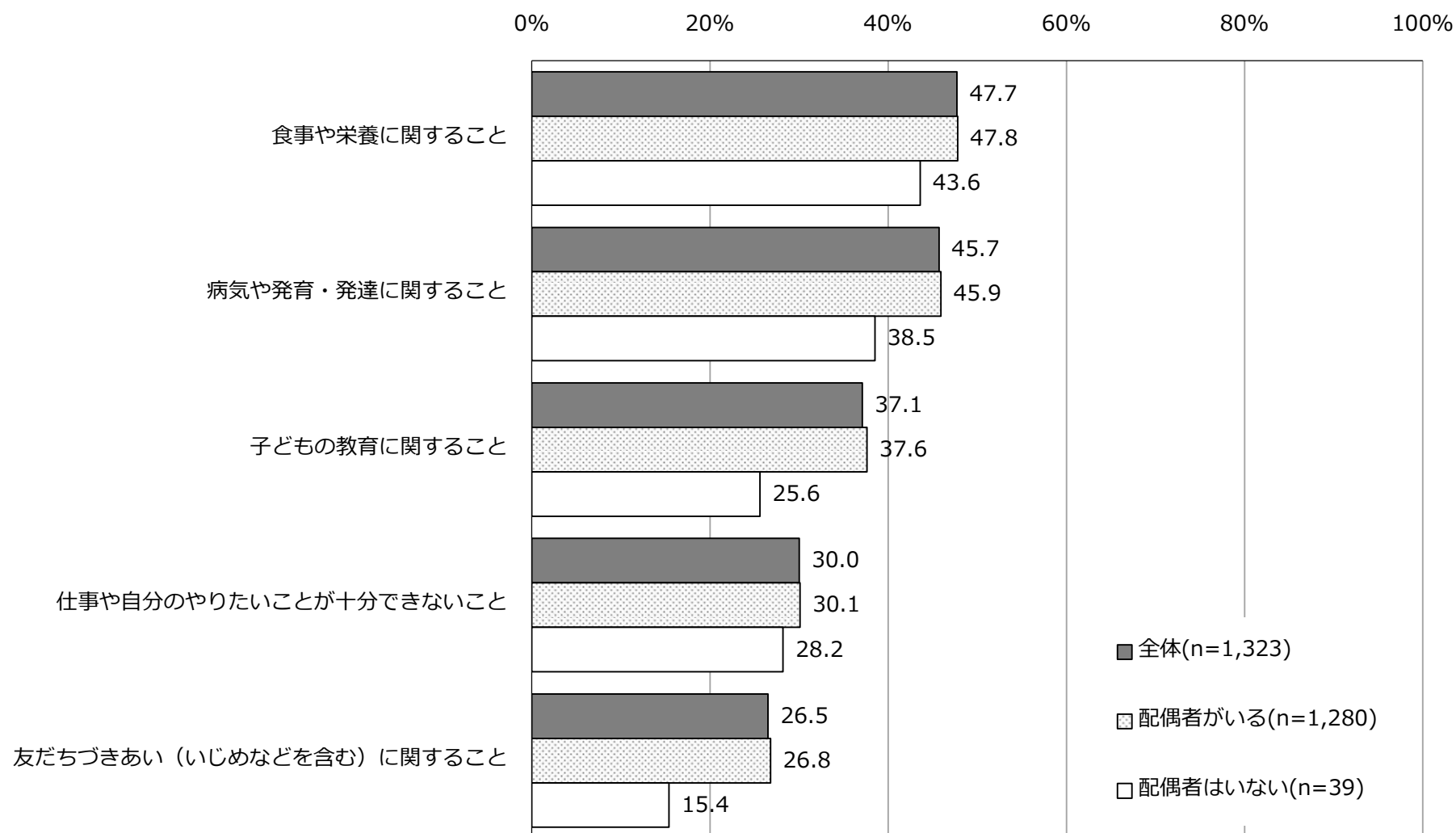
- 0歳から3歳までの保護者の悩みは「食事や栄養に関すること」が多く、4・5歳になると「病気や発育・発達に関すること」の割合や「友だちづきあいに関すること」の割合が多くなる。



配偶者の有無×出産、その後の子育てや生活について、気になることや悩んでいること (上位5項目)

就学前児童保護者…問5×問41

- 配偶者の有無に関わらず、「食事や栄養に関すること」や「病気や発育・発達に関すること」の割合が多い。

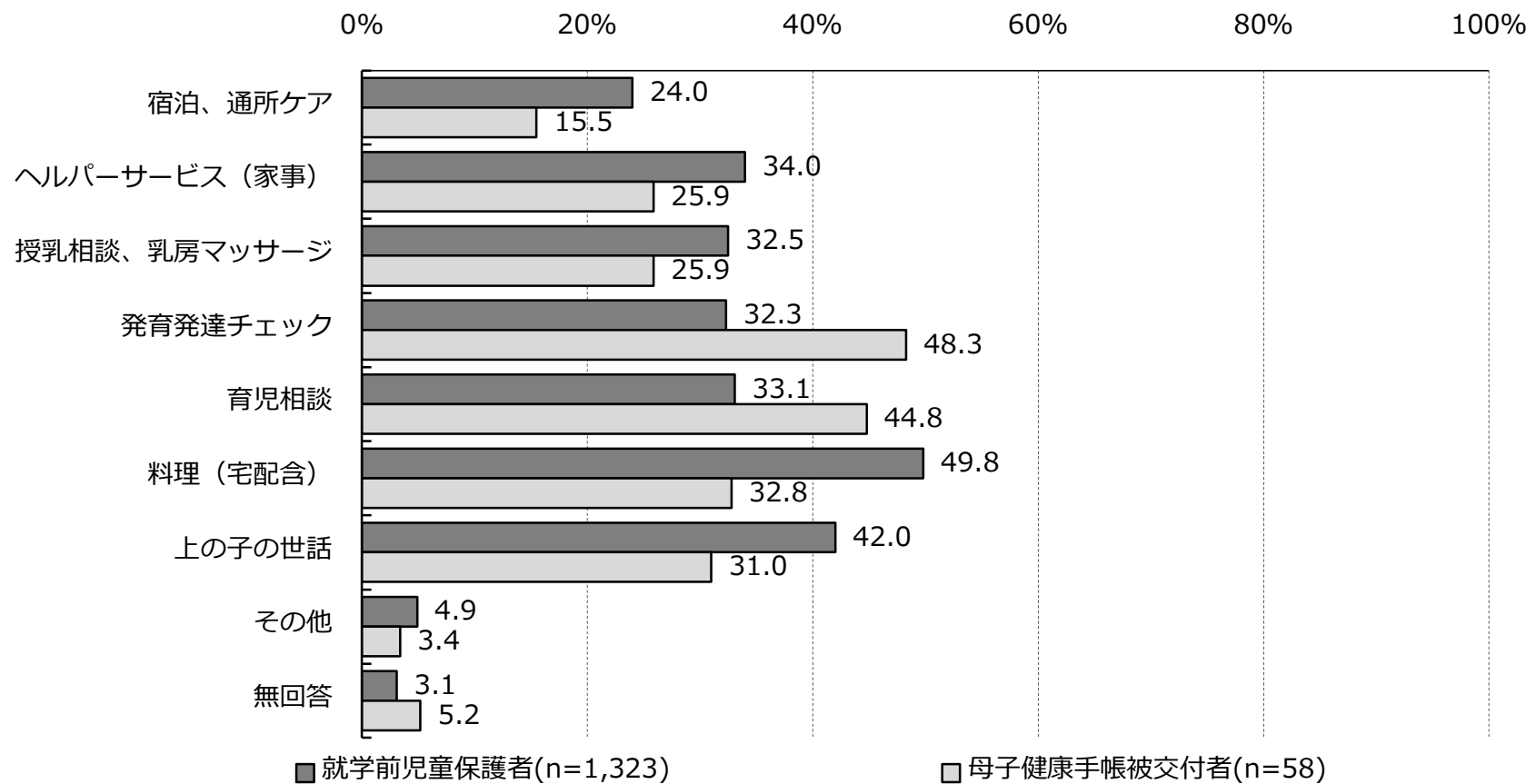


産後に受けたい（受けたかった）サポート

就学前児童保護者 …問10

母子健康手帳被交付者…問14

- 就学前児童保護者は「料理（宅配合）」や「上の子の世話」が多く、母子健康手帳被交付者は「発育発達チェック」や「育児相談」が多い。

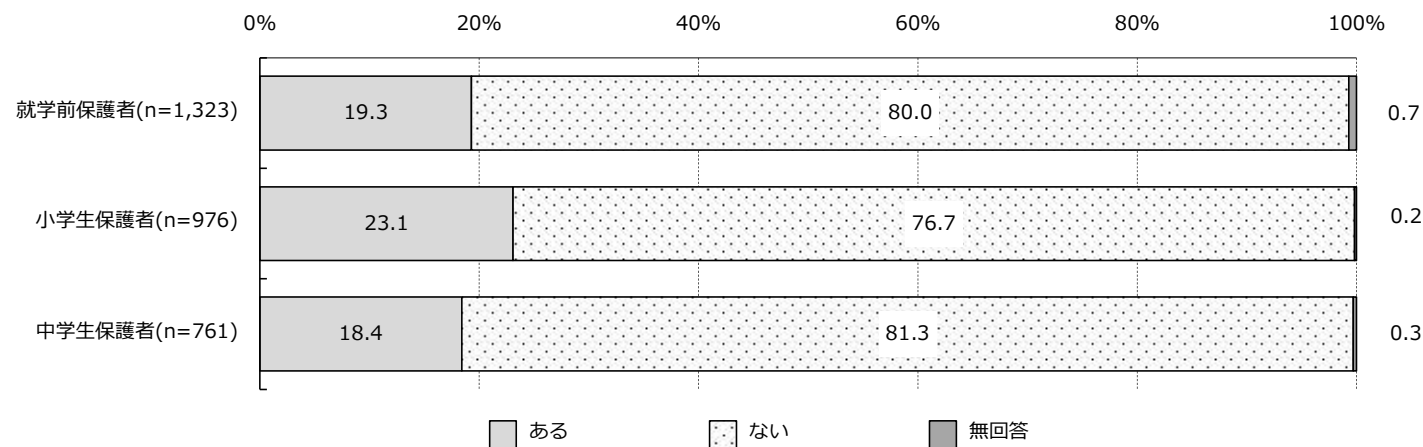


子ども・子育て、若者などに関する相談窓口を利用したことはあるか

就学前児童保護者…問12
中学生保護者…問13

小学生保護者…問10

- 就学前保護者・小学生保護者・中学生保護者は2割程度の人が利用している。

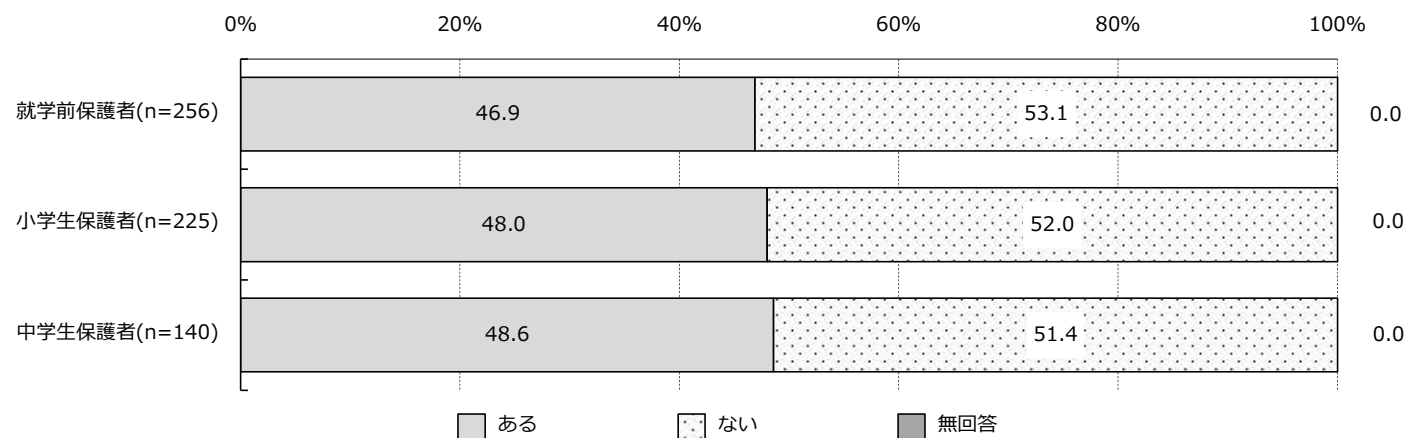


どの相談窓口を利用すれば良いか、わかりづらいと感じたことはあるか

就学前児童保護者…問12-1
中学生保護者…問13-1

小学生保護者…問10-1

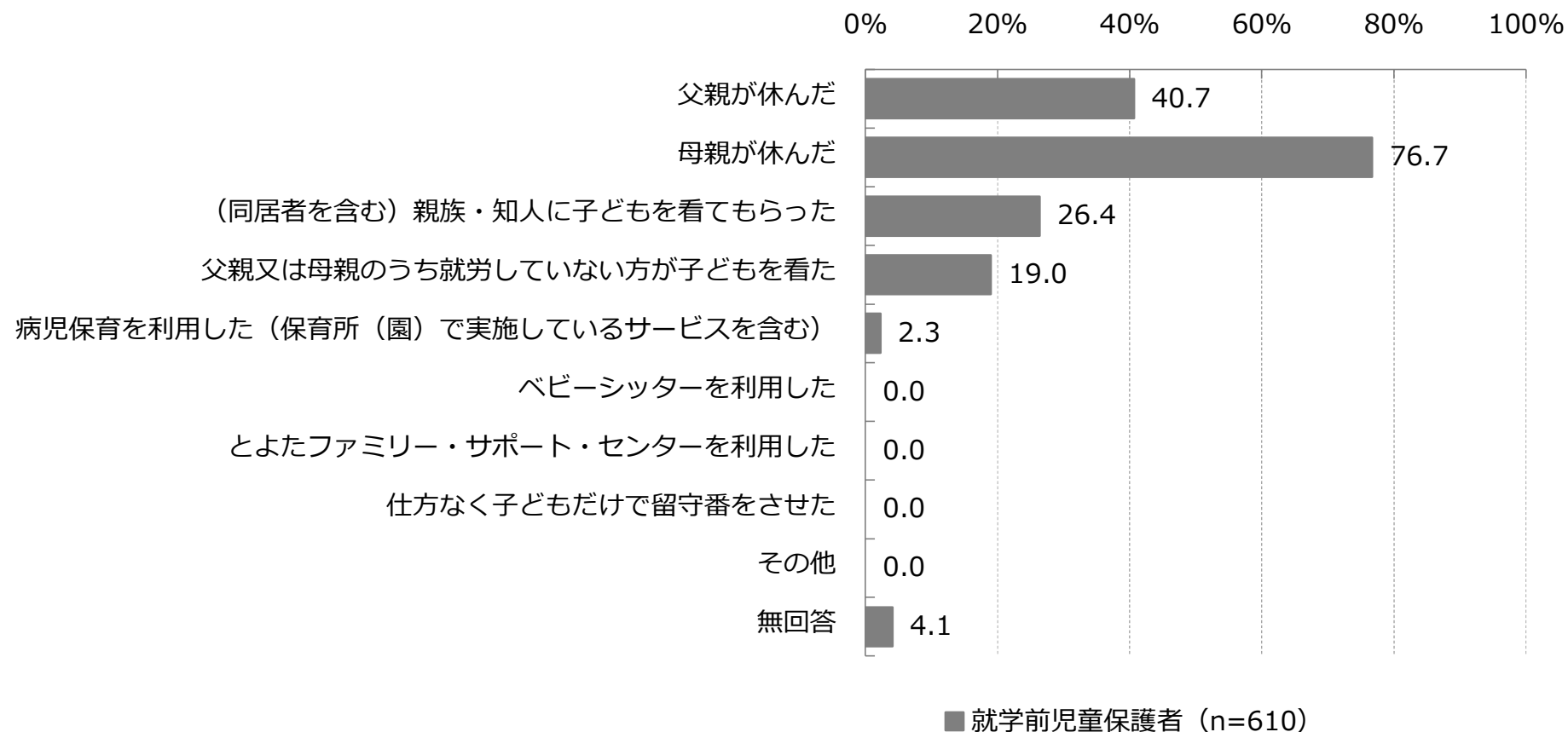
- 相談窓口がわかりづらいと感じている人が半数程度いる。



子どもが病気やけがで教育・保育事業を利用できなかった場合の対処方法

就学前児童保護者 …問27-1

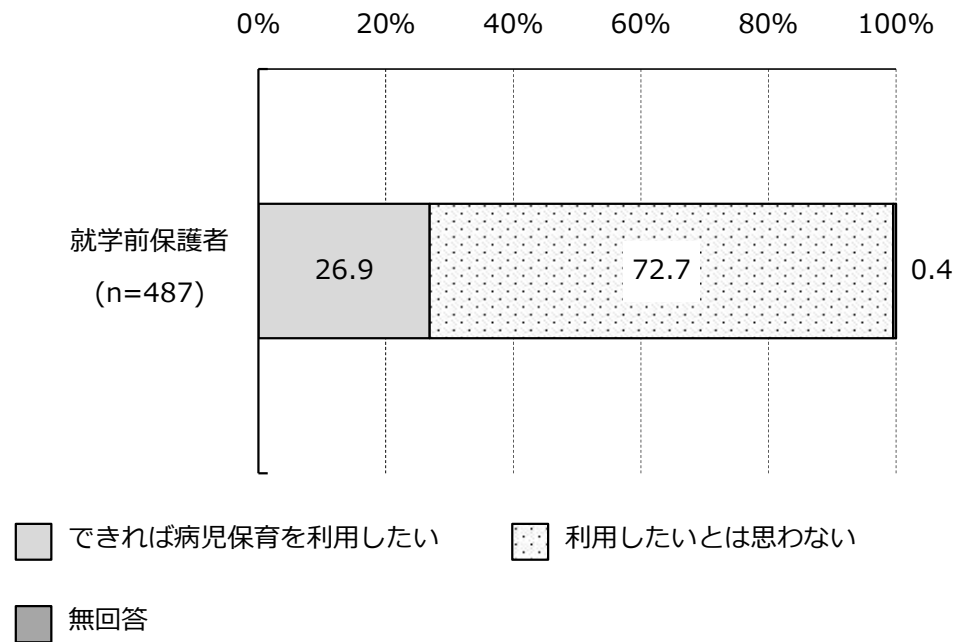
- 子どもが病気やけがで教育・保育を利用できなかった場合は、父母のいずれかで対処していることが多い。特に「母親が休んだ」の割合が7割台半ばとなっている。



病児保育の利用意向（子どもが病気やけがで教育・保育事業を利用できなかった際に父母のいずれかが休んだ場合）

就学前児童保護者…問27-2

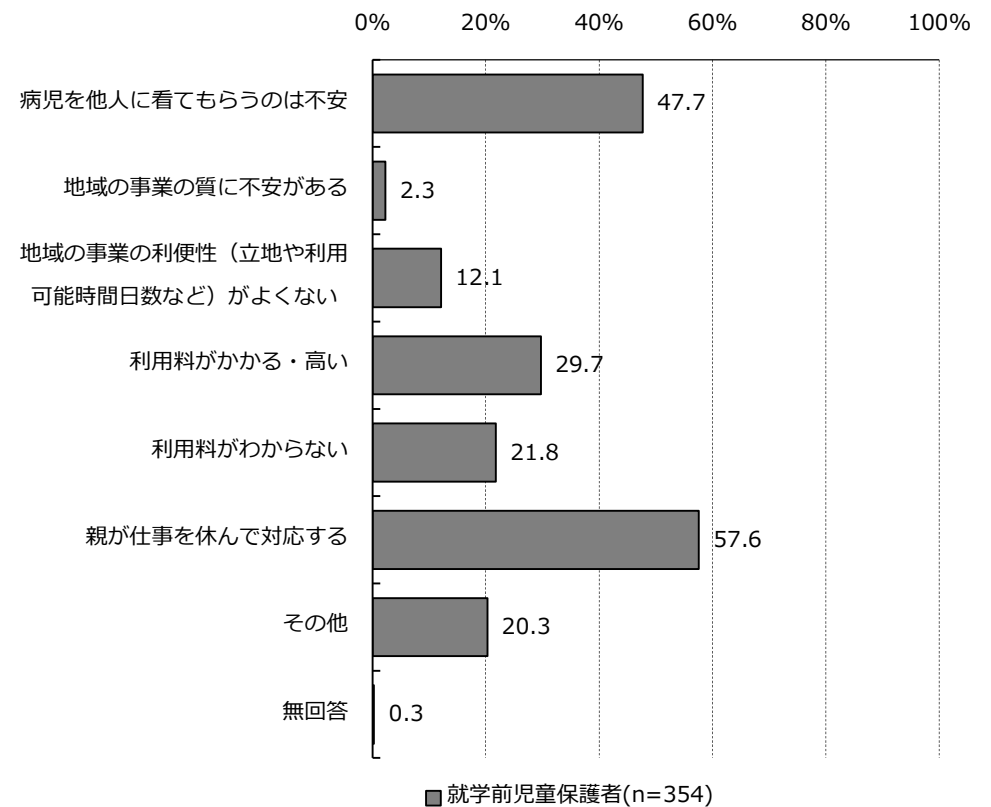
- 「できれば病児保育を利用したい」の割合は26.9%であり、「利用したいとは思わない」が大半を占めている。



病児保育を利用したいと思わない理由

就学前児童保護者…問27-4

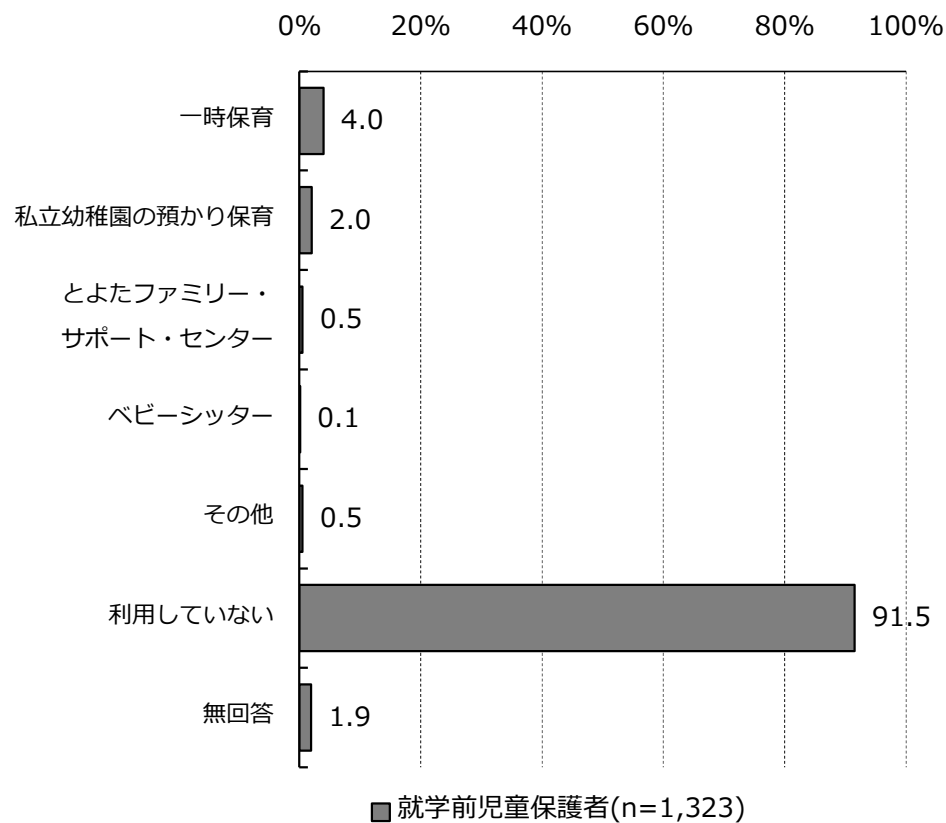
- 病児保育を利用したいと思わないのは、「親が仕事を休んで対応する」が最も多いほか、「病児を他人に看てもらうのは不安」といった理由が多い。



一時預かり等の利用状況

就学前児童保護者…問28

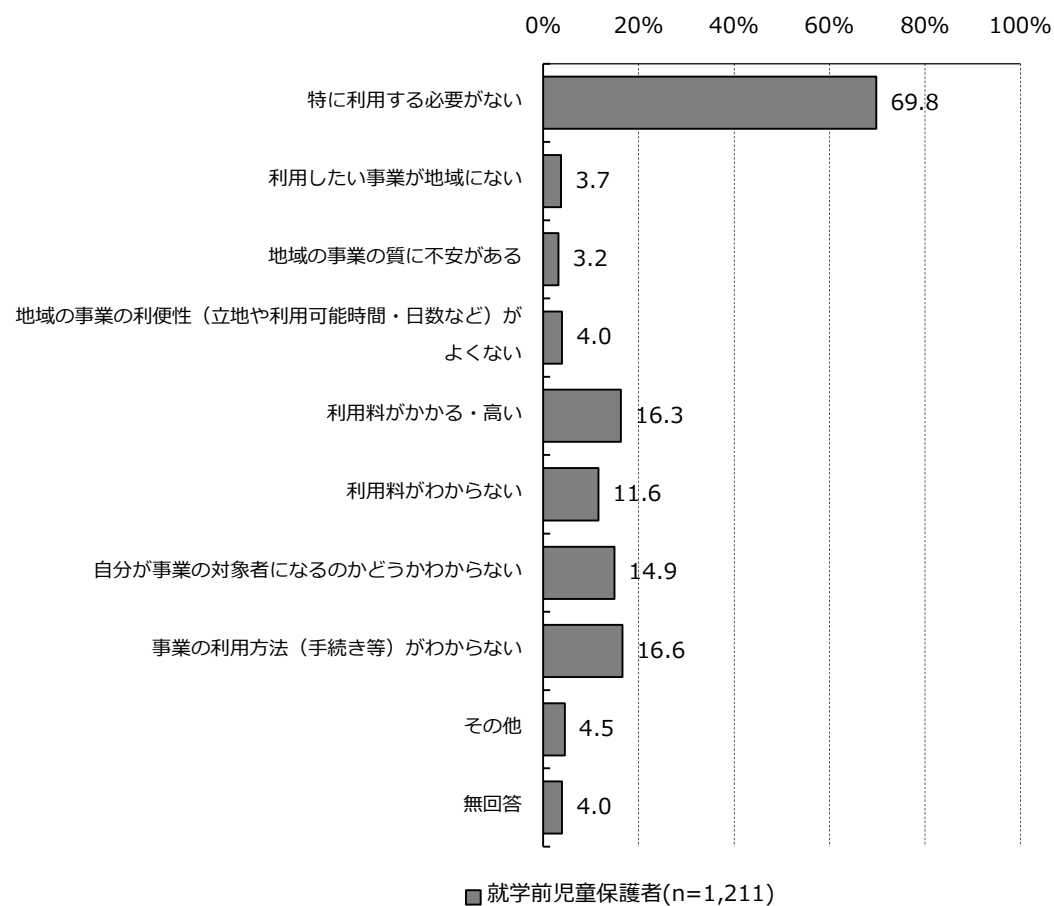
- 一時預かりの利用状況は「利用していない」が突出している。



一時預かりを利用したいと思わない理由

就学前児童保護者…問28-1

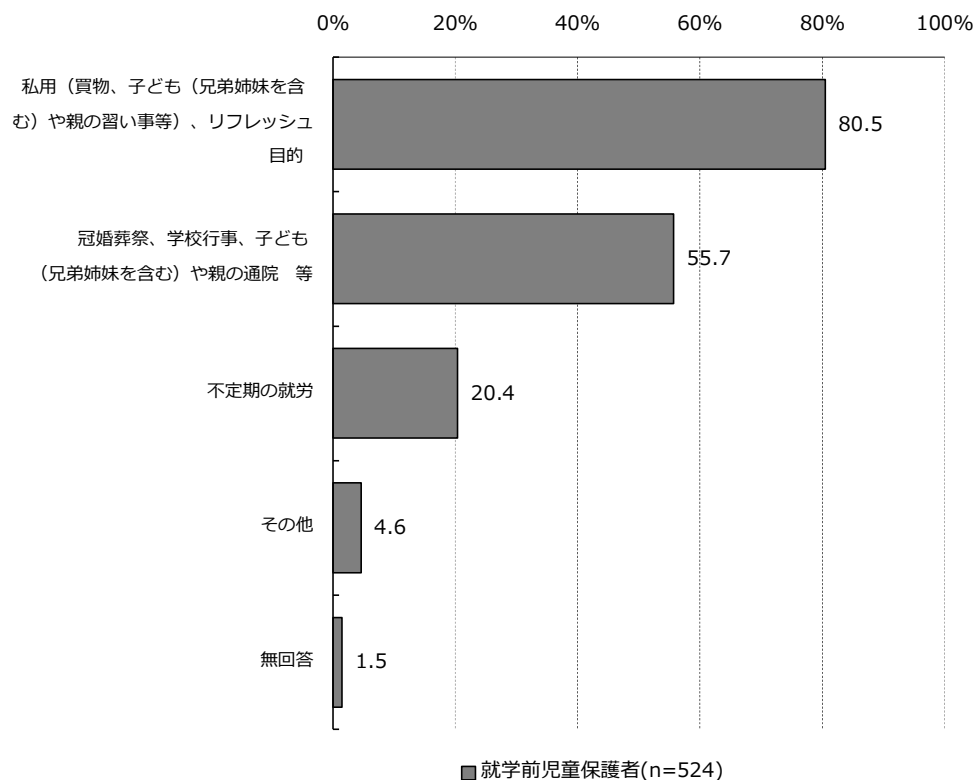
- 一時預かりを利用したいと思わない理由は「特に利用する必要がない」が突出している。



一時預かり事業を利用したい目的

就学前児童保護者…問29

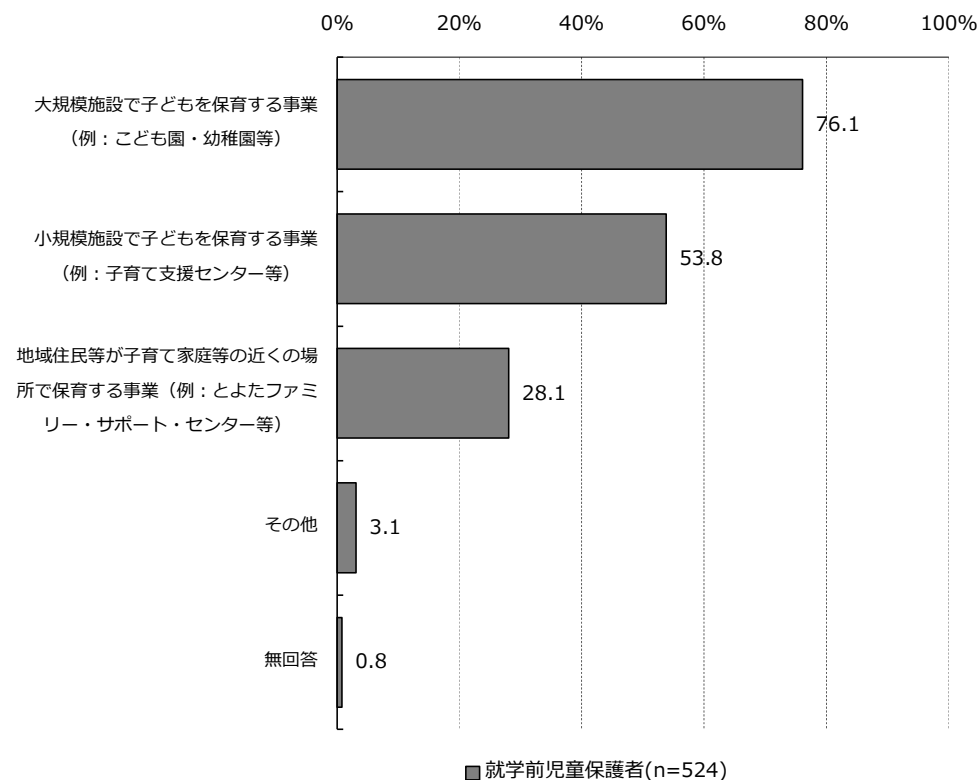
- 「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」や「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が多い。



利用するにあたって望ましい事業形態

就学前児童保護者…問29-1

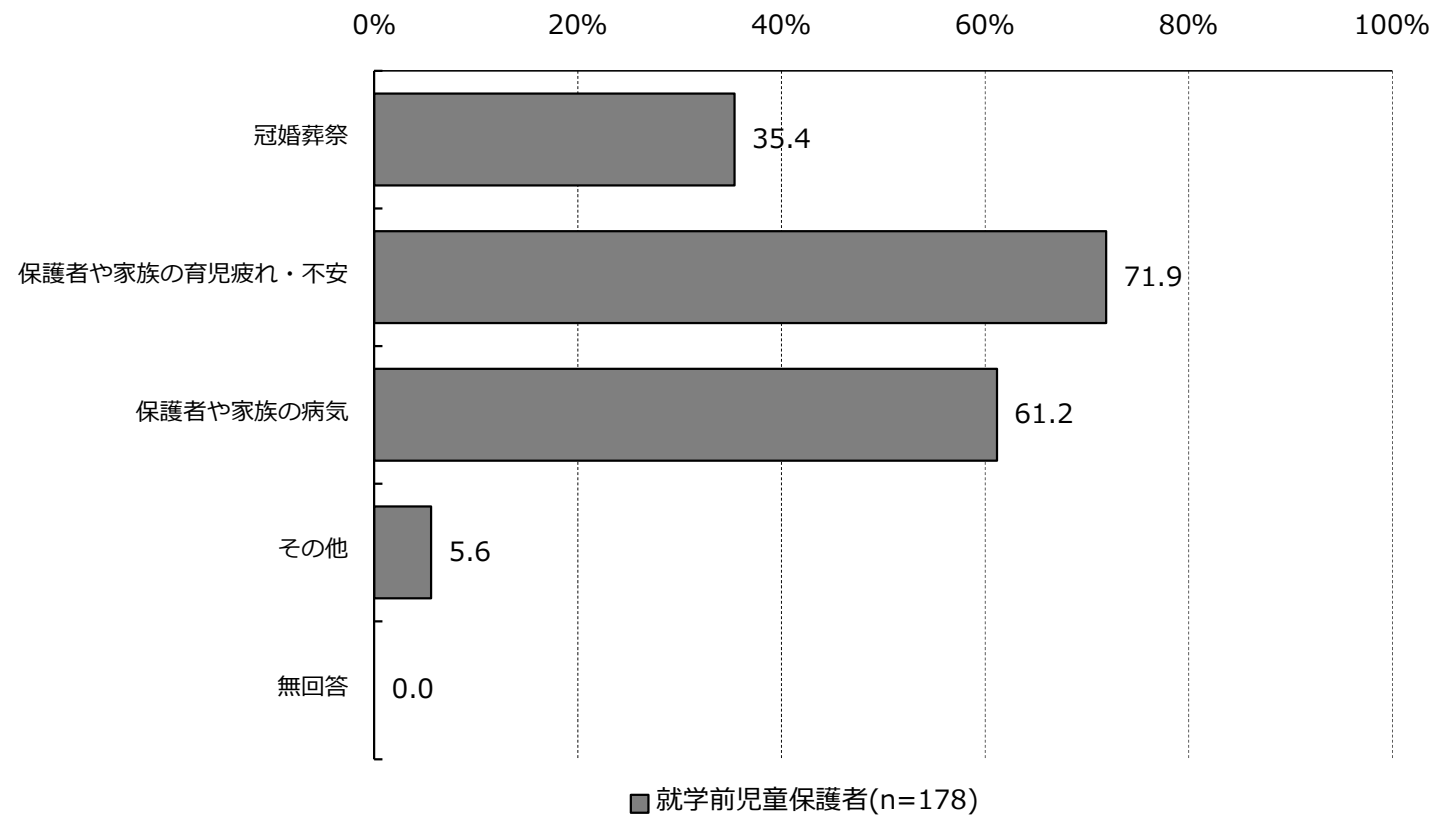
- 利用するにあたって望ましい事業形態は「大規模施設で子どもを保育する事業（例：こども園・幼稚園等）」が最も多い。



泊りがけで家族以外に預けたい理由

就学前児童保護者 …問30

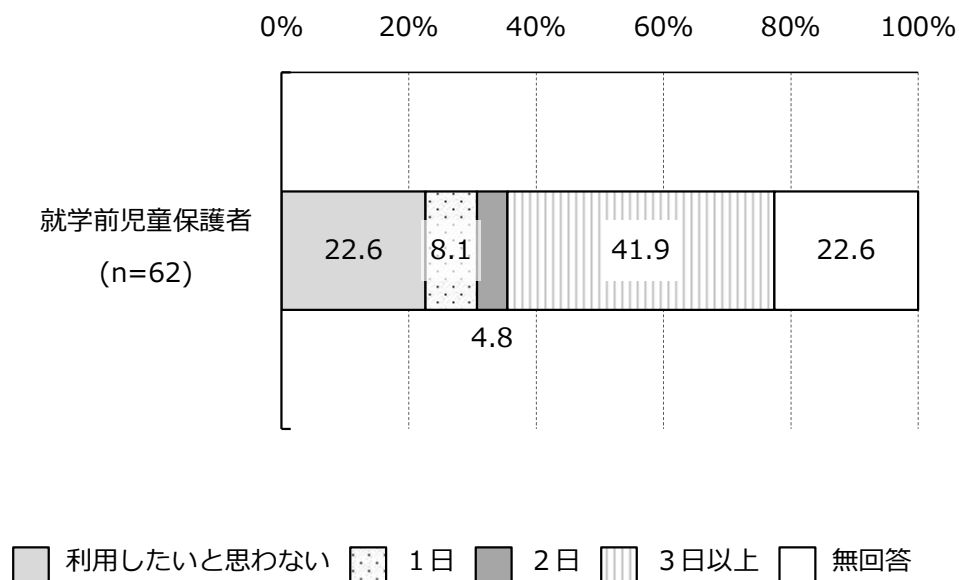
- 「保護者や家族の育児疲れ・不安」や「保護者や家族の病気」が子どもを預けたい理由として多い。



こども誰でも通園制度（仮称）の利用意向

就学前児童保護者…問31

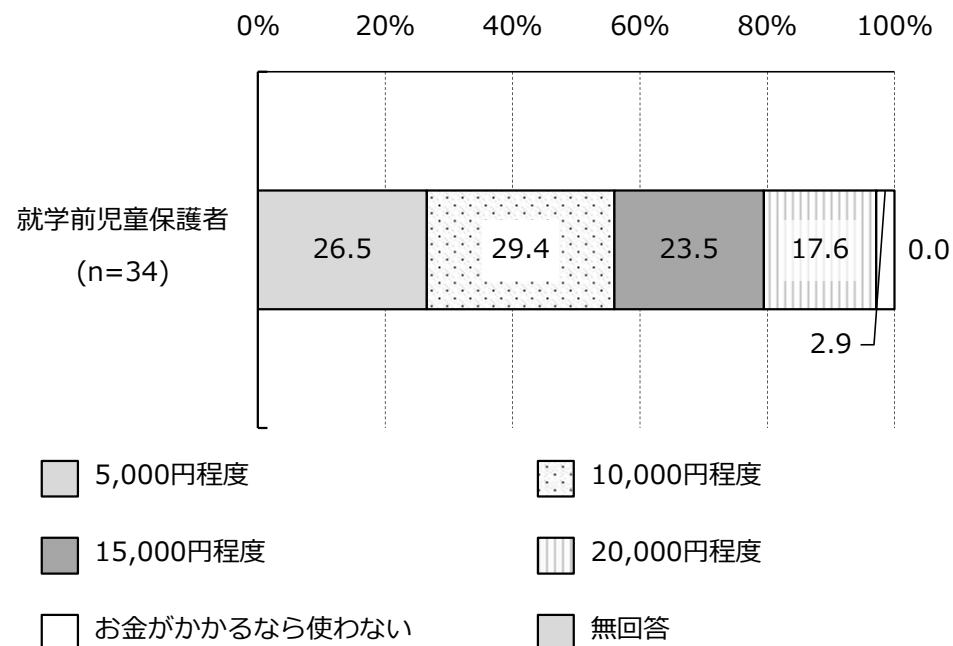
- 保護者の54.8%において、こども誰でも通園制度（仮称）の利用意向があり、そのうち3日以上の利用意向が41.9%となっている。



こども誰でも通園制度（仮称）の利用料

就学前児童保護者…問31-1

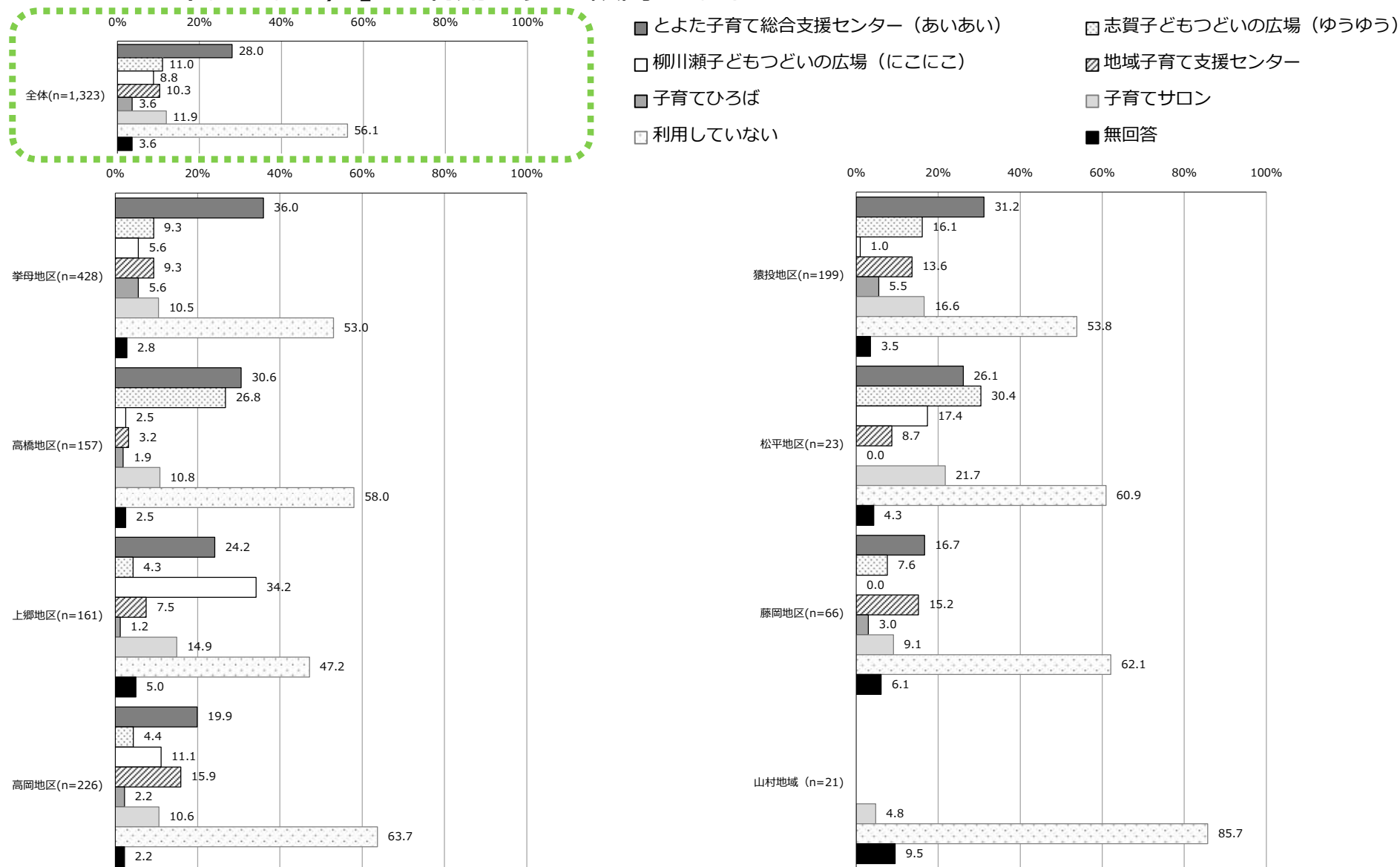
- 望ましい利用料は10,000円程度までが5割となっているが、15,000円以上も4割程度いる。



居住地区×地域子育て支援事業の利用状況

就学前児童保護者 …問1×問21

- 全ての地区において「利用していない」が最も多い。それ以外では「とよた子育て総合支援センター（あいあい）」の利用が多い傾向にある。

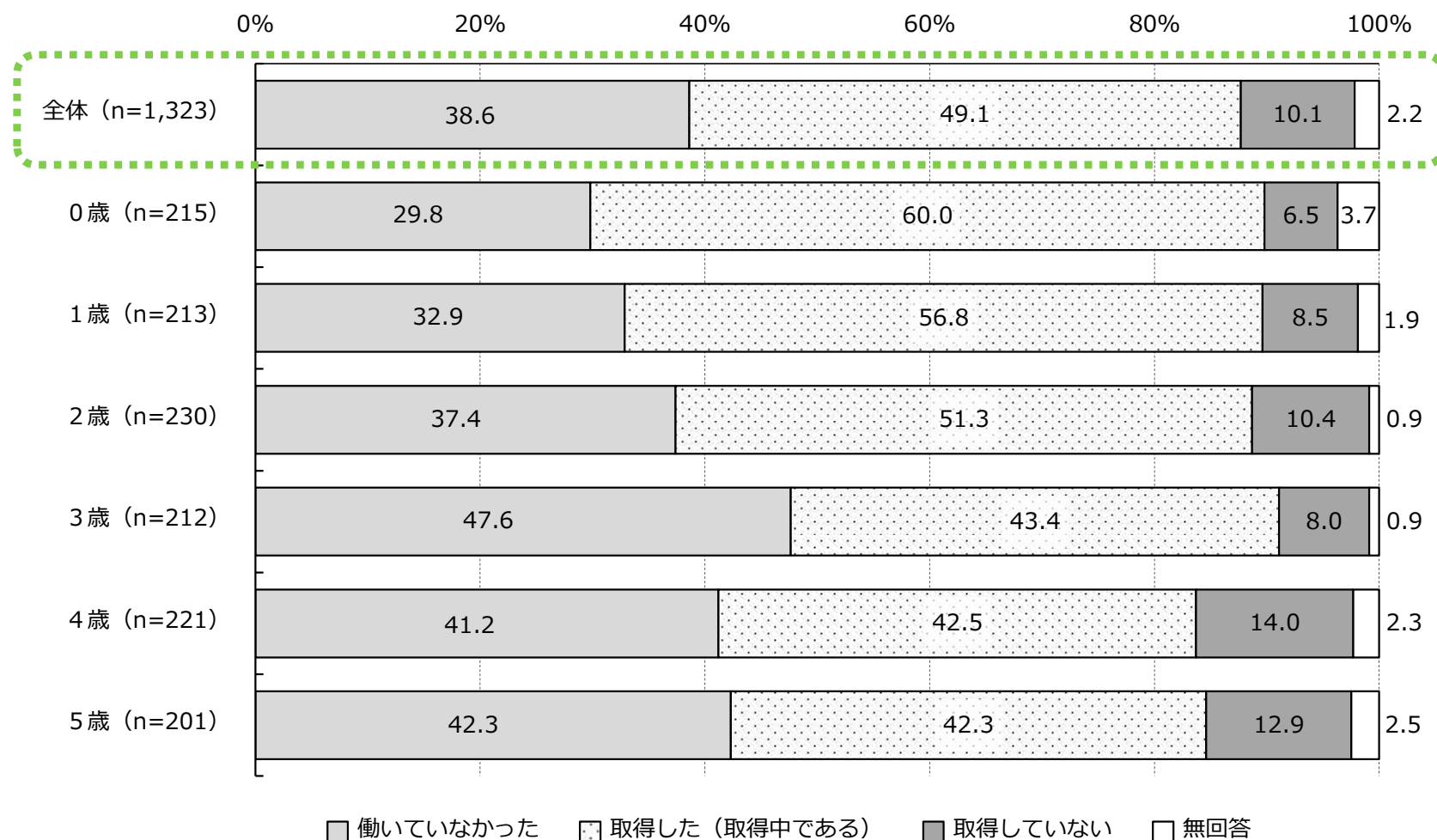


※小原地区、足助地区、下山地区、旭地区、稲武地区は「山村地域」として集約している。

子どもの年齢×育児休業の取得状況（母親）

就学前児童保護者 …問2×問37

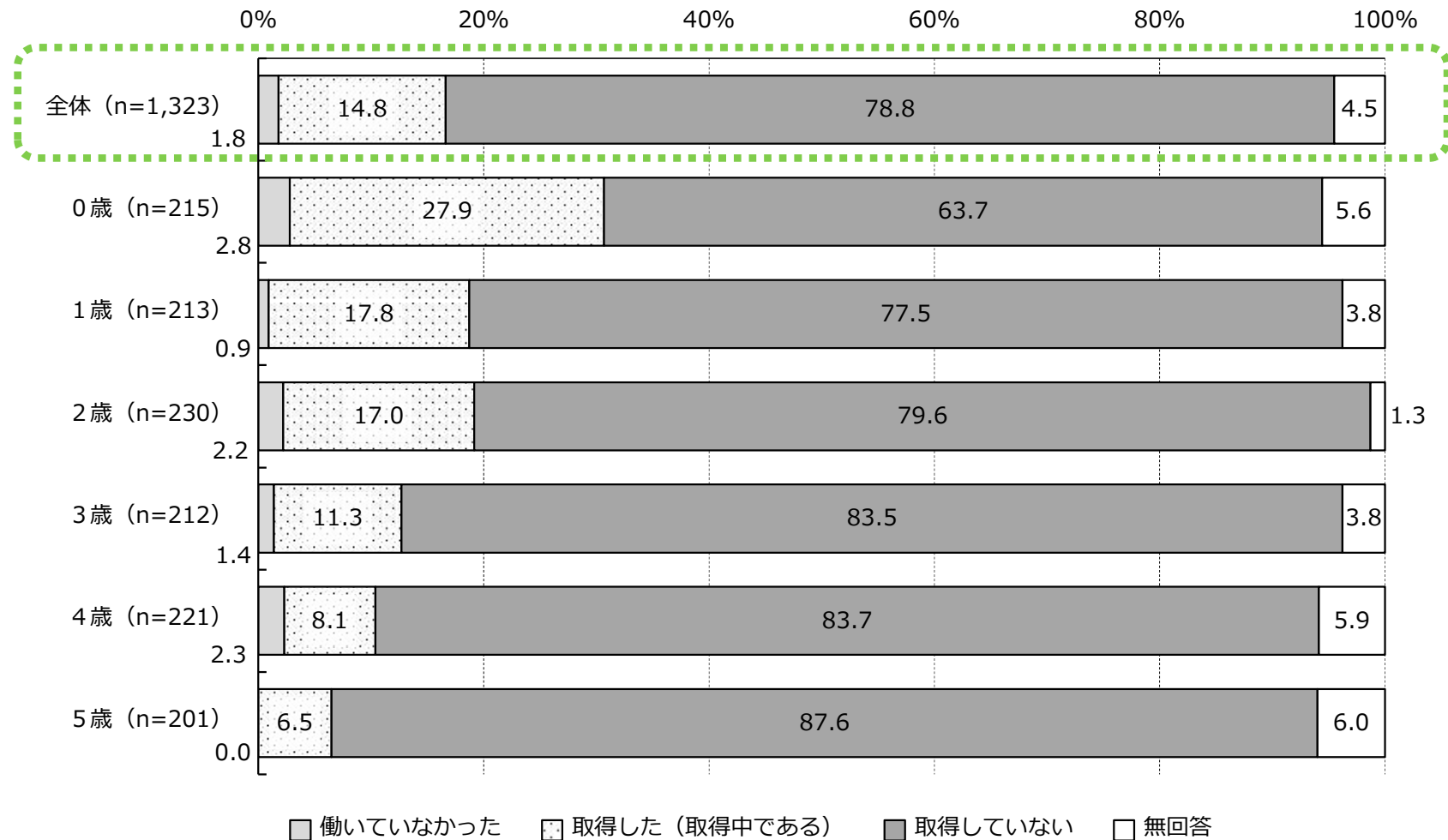
- 母親は、子どもが3歳から5歳までの間で「取得した（取得中である）」が4割台、0歳から2歳までの間は5割以上となっている。



子どもの年齢×育児休業の取得状況（父親）

就学前児童保護者 …問2×問37

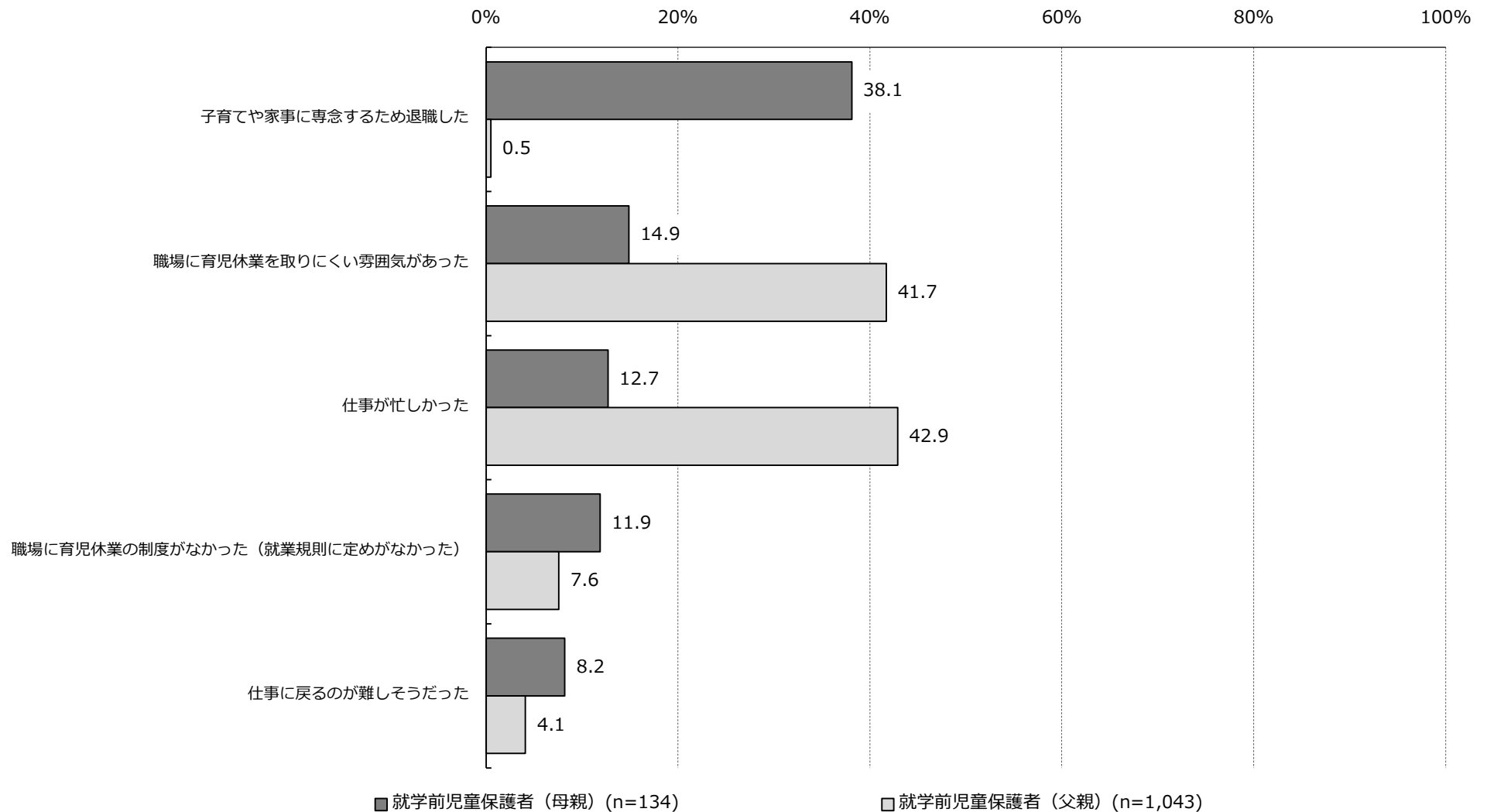
- 父親は子どもが4歳・5歳で「取得した（取得中である）」が1割を下回っているのに対し、2歳で17.0%、1歳で17.8%、0歳で27.9%であり、取得率が高まっている。



育児休業を取得していない理由（上位5項目）

就学前児童保護者 …問37

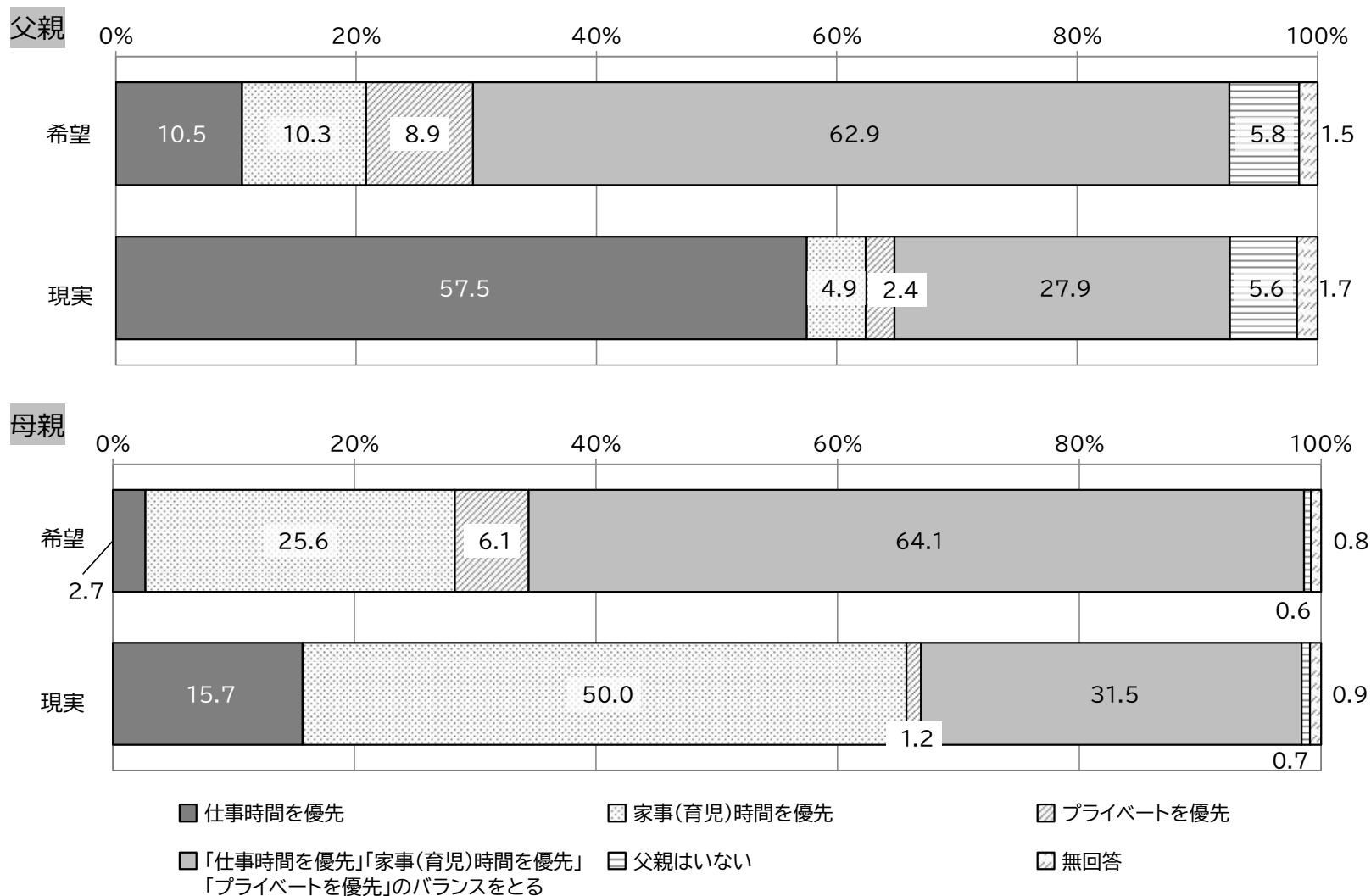
- 母親は「子育てや家事に専念するため退職した」が最も多い。父親は仕事の忙しさや育児休業の取りづらさから取得していない。



「仕事時間」と「家事（育児）」と「プライベートの生活時間」の優先度①（小学生保護者）

小学生保護者…問18

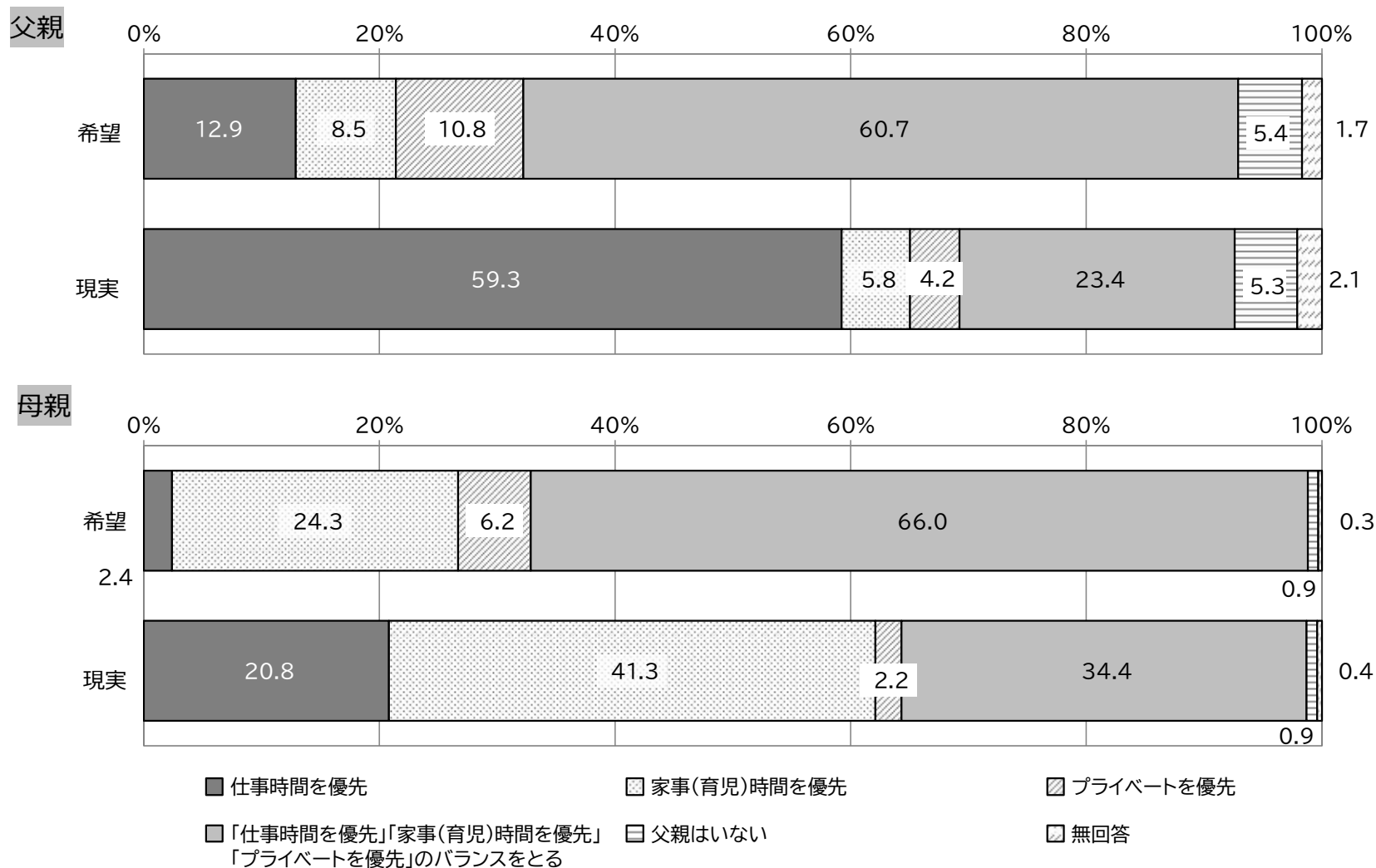
- 父親・母親ともに仕事とプライベートのバランスが希望と現実で大きく乖離している。
- 父親の現実「仕事時間を優先」が希望から乖離しており、母親は「仕事時間を優先」「家事（育児時間）を優先」が希望から乖離している。



「仕事時間」と「家事（育児）」と「プライベートの生活時間」の優先度②（中学生保護者）

中学生保護者…問10

- 父親・母親ともに仕事とプライベートのバランスが希望と現実で大きく乖離している。
- 父親の現実には「仕事時間を優先」が希望から乖離しており、母親は「仕事時間を優先」「家事（育児時間）を優先」が希望から乖離している。

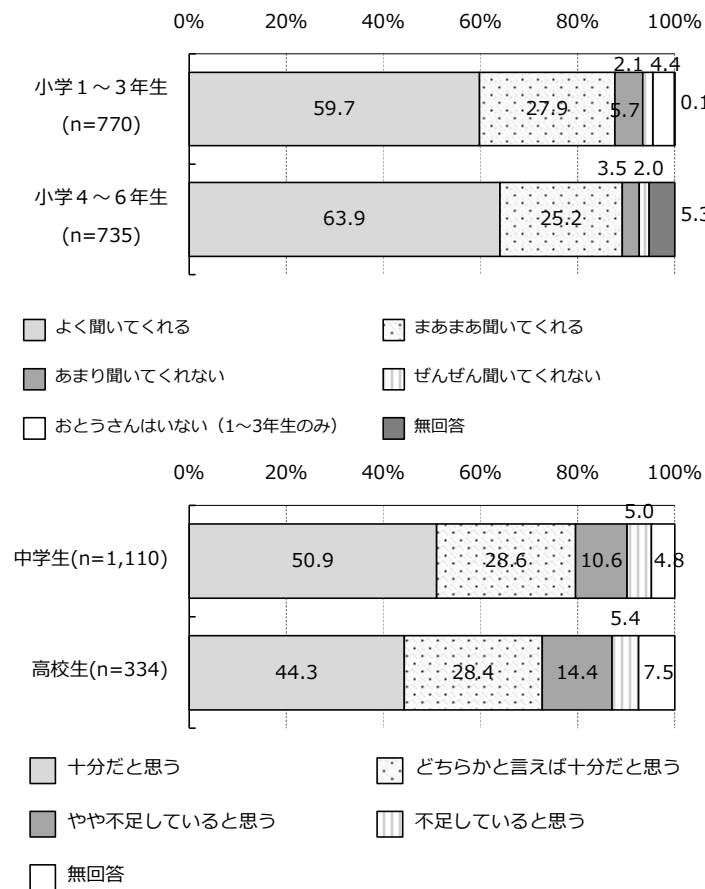


3. 子どもや若者を取り巻く現状

父親とのコミュニケーション

小学1～3年生 …問4 小学4～6年生 …問7
中学生・高校生 …問9

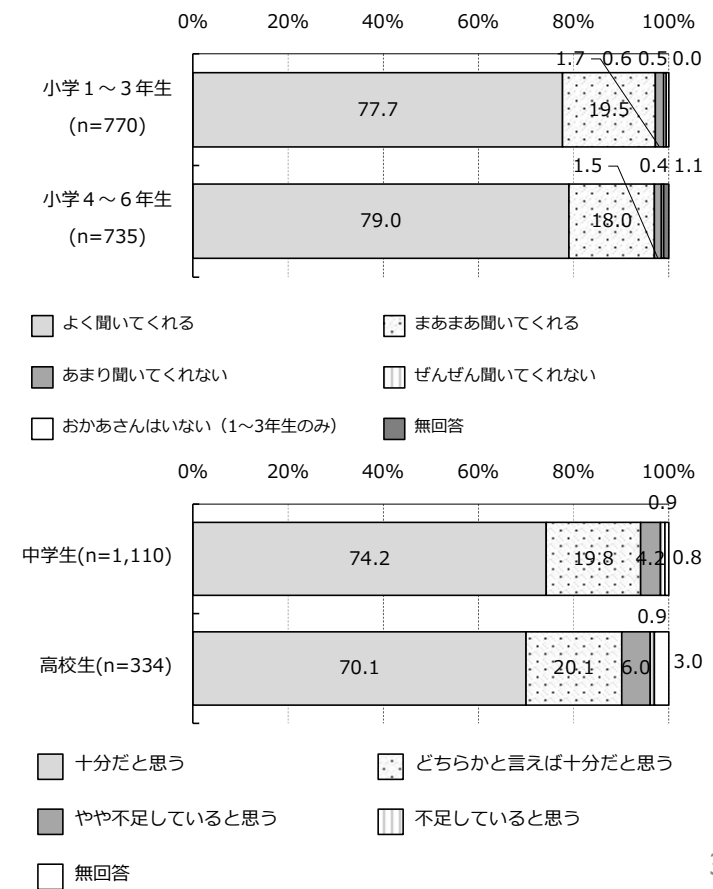
- 小学生の6割程度が、父親は話を聞いてくれると回答している。
- 高校生は、父親との会話が十分との回答割合が4割程度となっている。



母親とのコミュニケーション

小学1～3年生 …問5 小学4～6年生 …問7
中学生・高校生 …問9

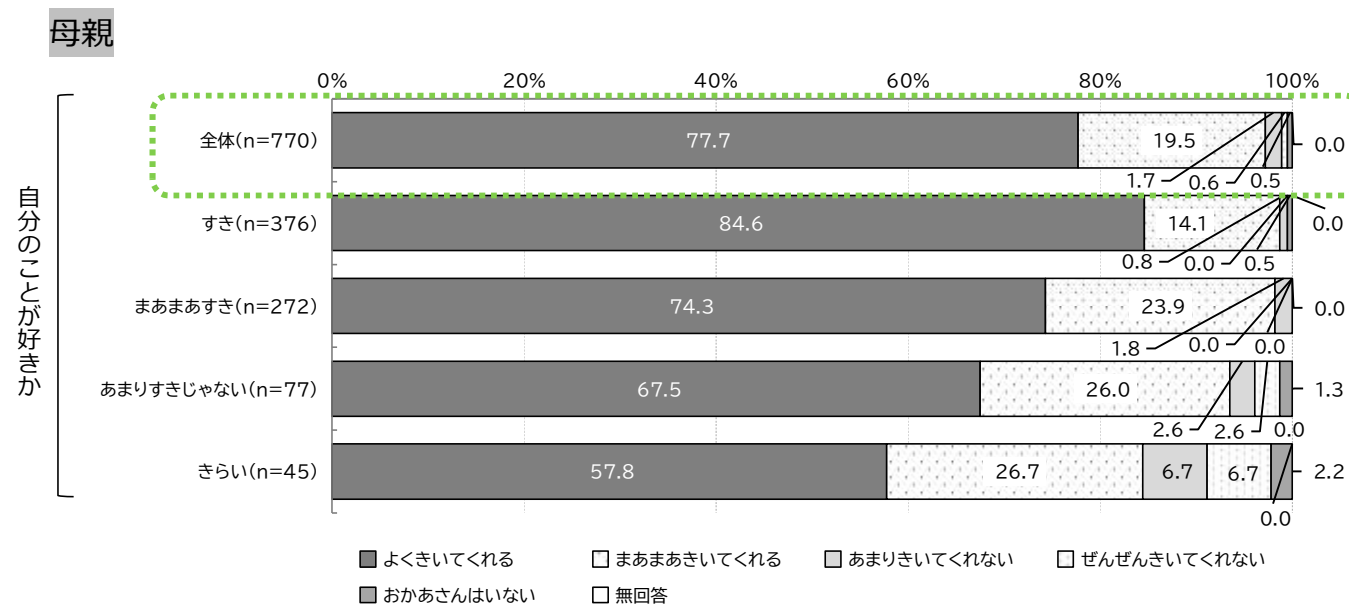
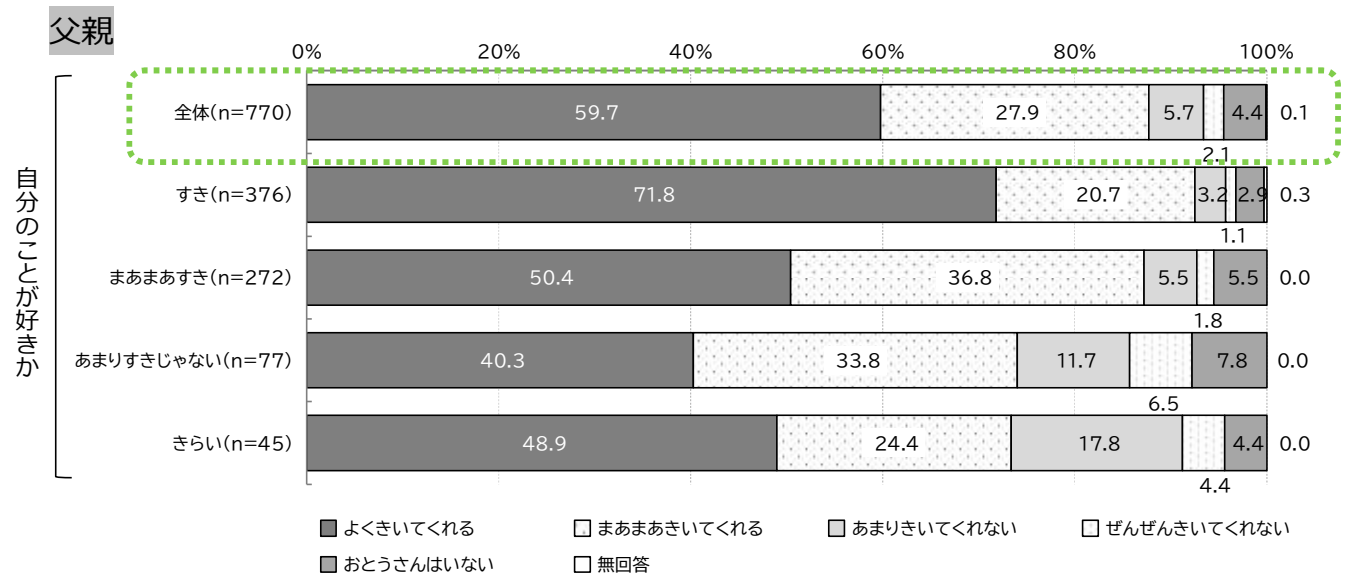
- 小学生の8割程度が、母親は話を聞いてくれると回答している。
- 高校生になると母親との会話が十分との回答割合が7割程度となっている。



自分のことが好きか×両親は話を聞いてくれるか（小学1～3年生）

小学1～3年生…問7×問4（父親）・問5（母親）

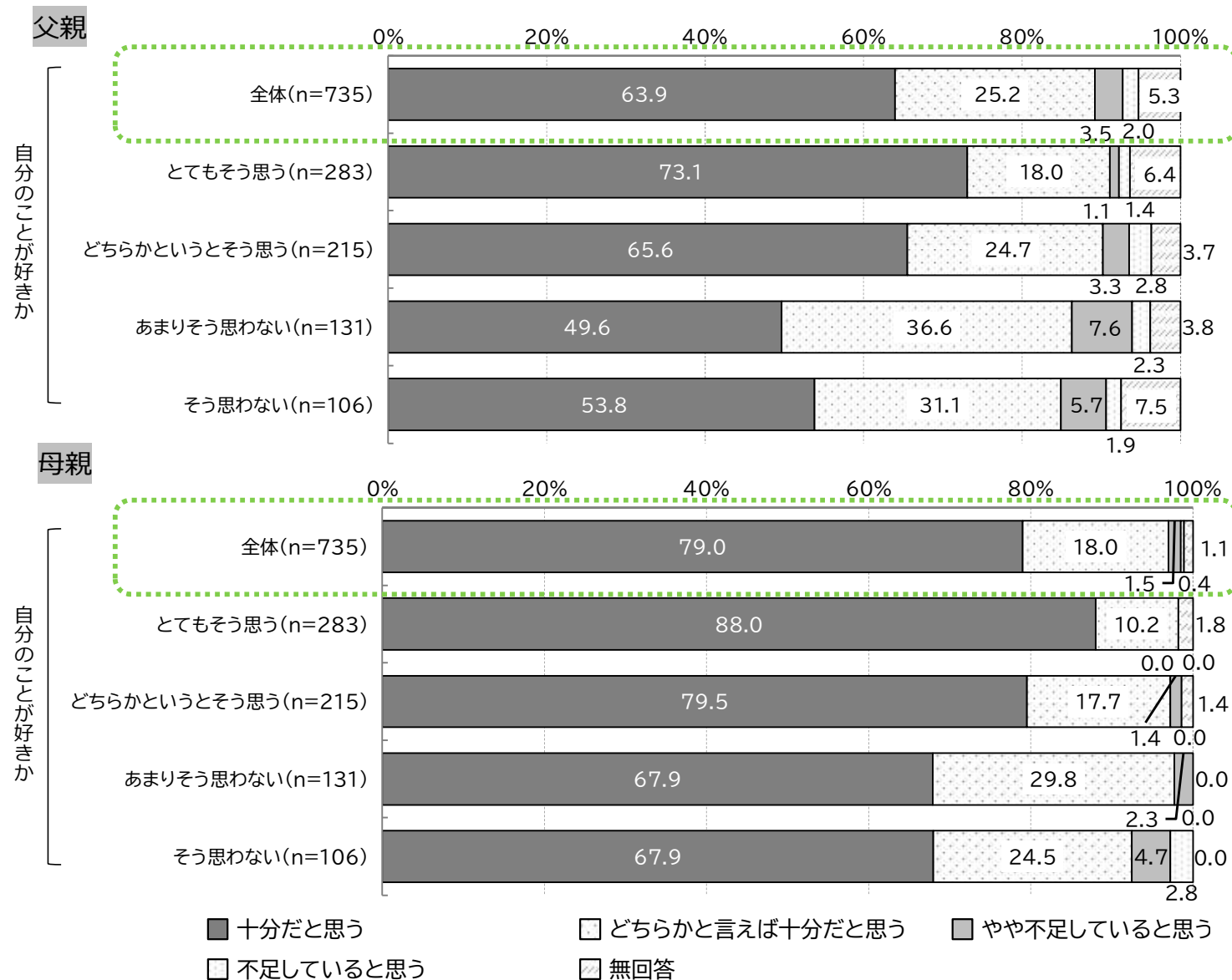
- 父親、母親が話を聞いてくれていると感じる児童ほど、自分のことが好きだと思っている傾向にある。



自分のことが好きか×両親は話を聞いてくれるか（小学4～6年生）

小学4～6年生…問24×問7

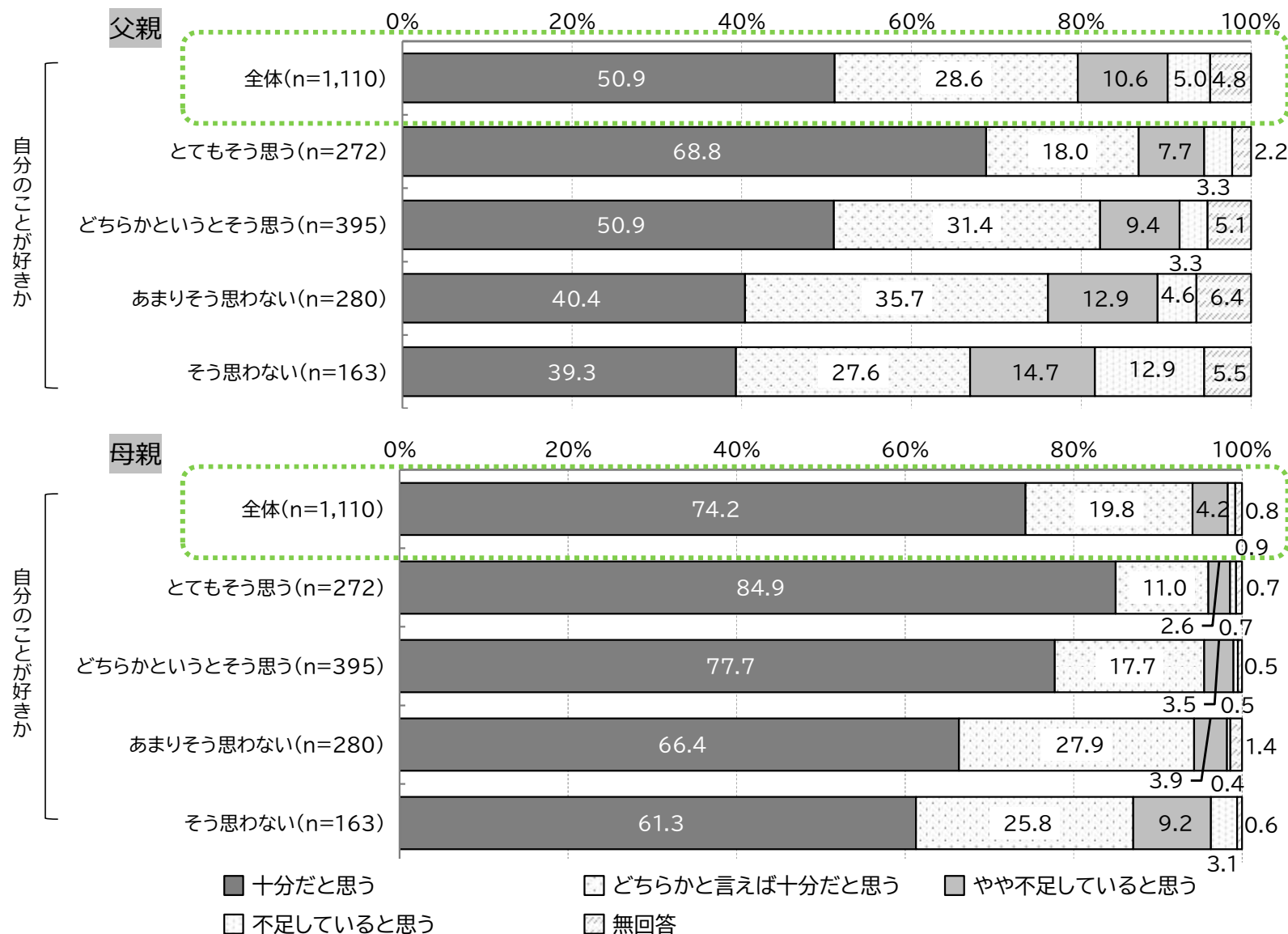
- 父親、母親が話を聞いてくれていると感じる児童ほど、自分のことが好きだと思っている傾向にある。



自分のことが好きか×両親は話を聞いてくれるか（中学生）

中学生…問18×問9

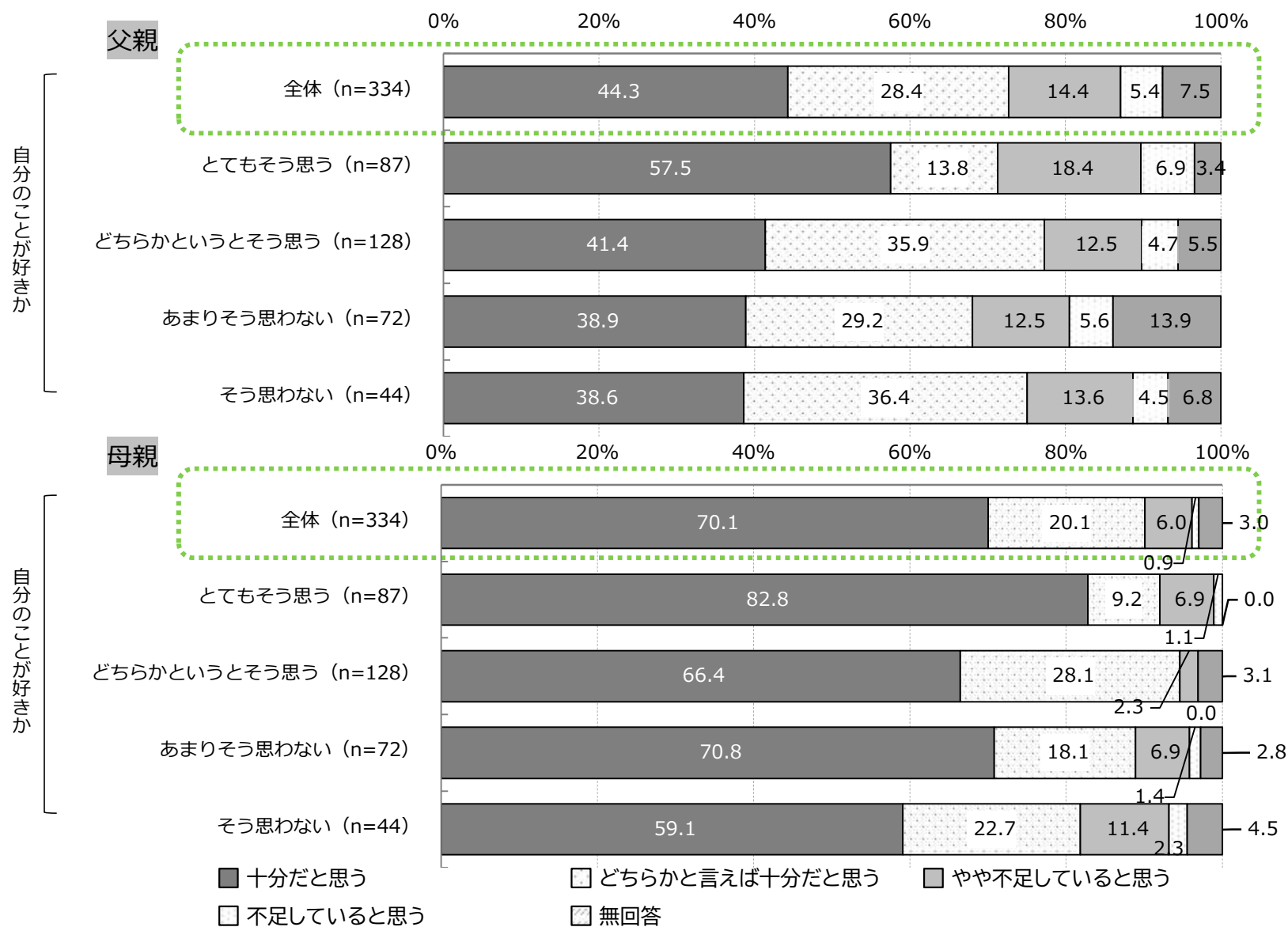
- 父親、母親が話を聞いてくれていると感じる生徒ほど、自分のことが好きだと思っている傾向にある。



自分のことが好きか×両親は話を聞いてくれるか（高校生）

高校生…問18×問9

- 父親、母親が話を聞いてくれていると感じる生徒ほど、自分のことが好きだと思っている傾向にある。



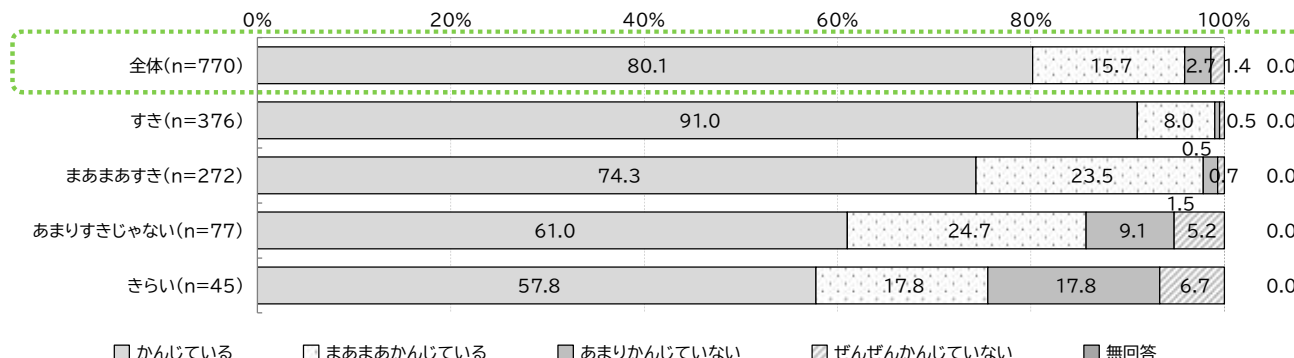
自分のことが好きか×自分は家族に大事にされているか

小学1～3年生…問7×問8 小学4～6年生…問24×問23 中学生…問18×問17

- 家族に大切にされていると感じている児童・生徒ほど、自分のことが好きと思っている傾向にある。

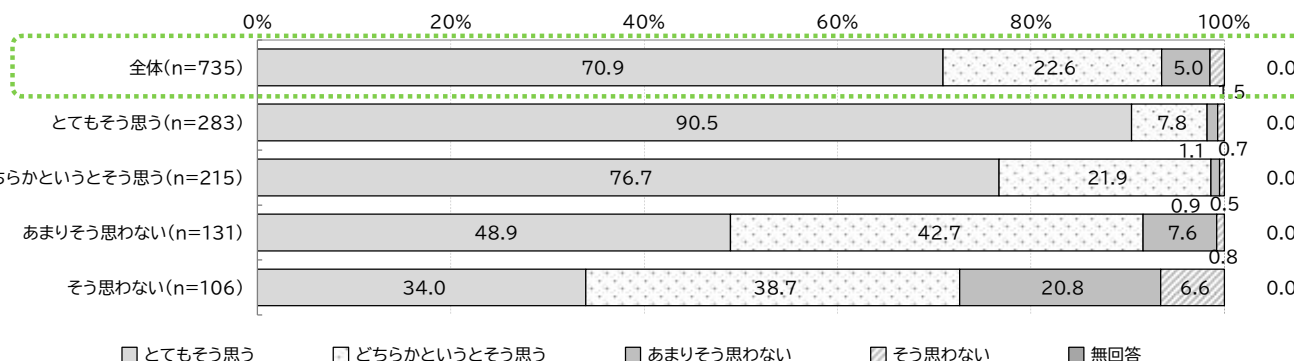
小学1～3年生

自分のことが好きか



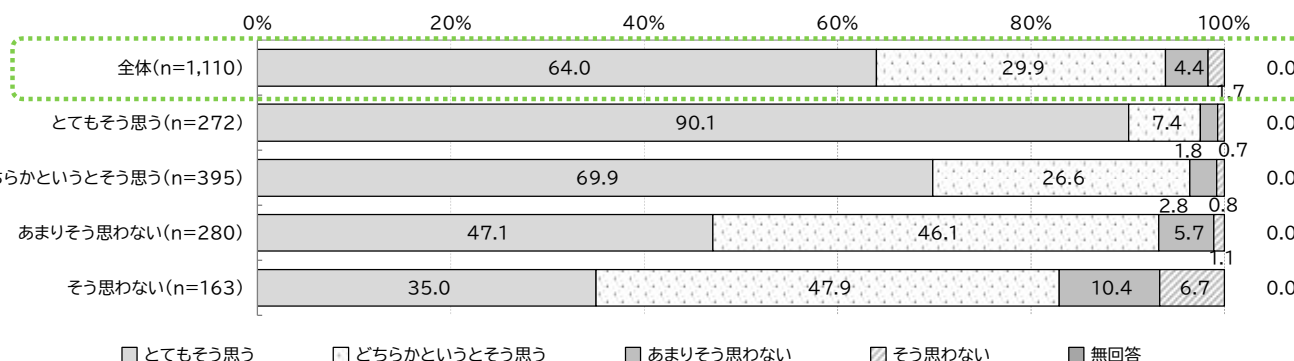
小学4～6年生

自分のことが好きか



中学生

自分のことが好きか



学校以外の活動への参加状況

小学1～3年生…問13

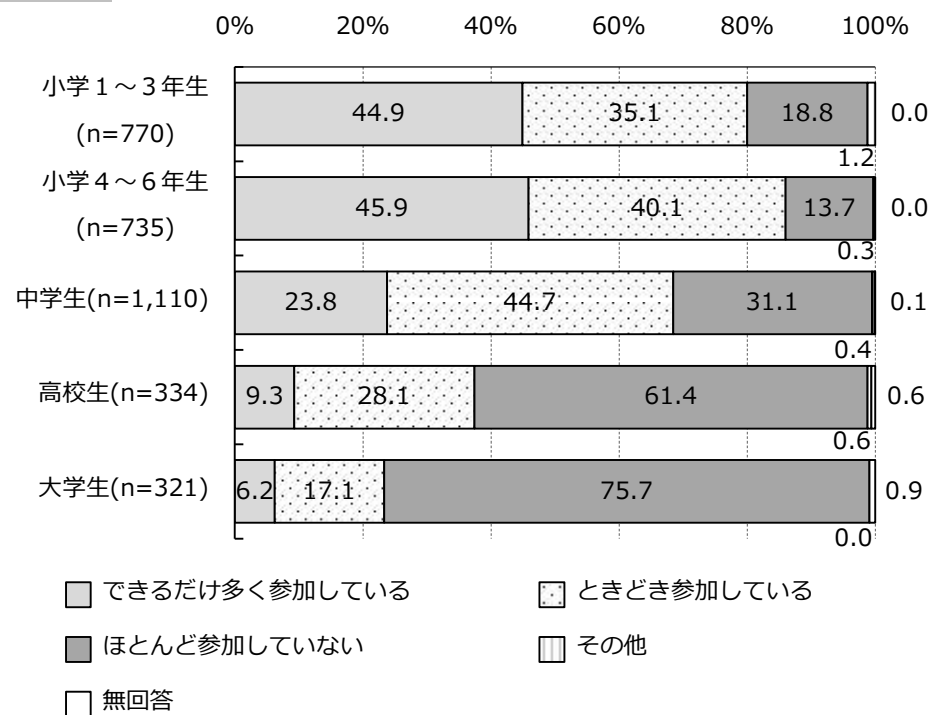
小学4～6年生…問19

中学生・高校生…問15

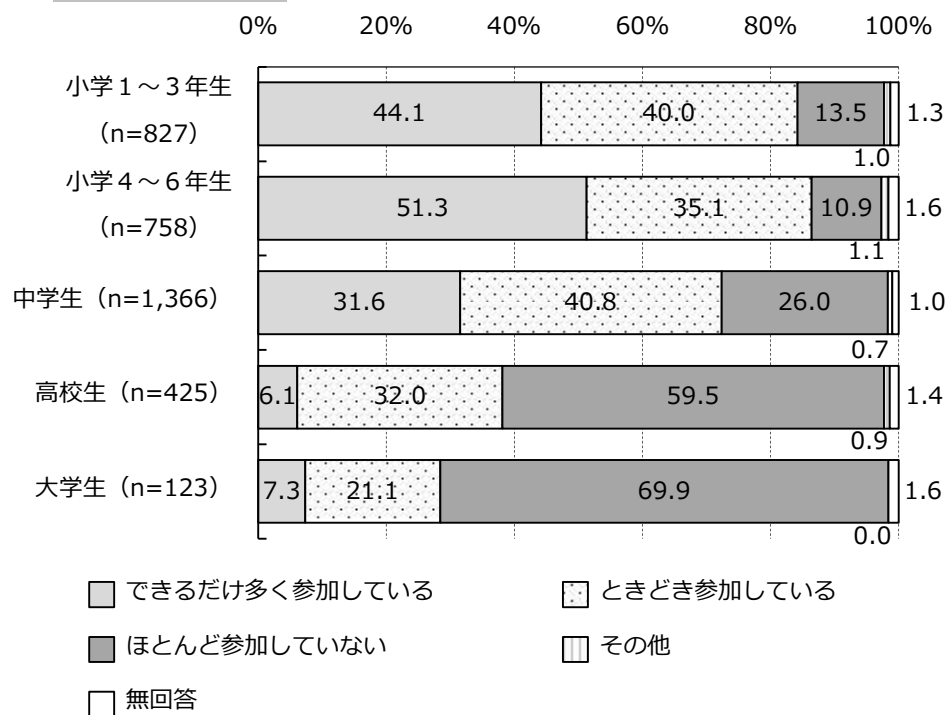
大学生…問23

- 小学生は4割台半ばが、できるだけ多く参加している。
- 中学生以降になると参加状況が減少しており、高校生以上では「ときどき参加している」も含めて4割を下回っている。
- 前回調査との比較では、「ほとんど参加していない」がいずれの年代も増加している。

今回調査



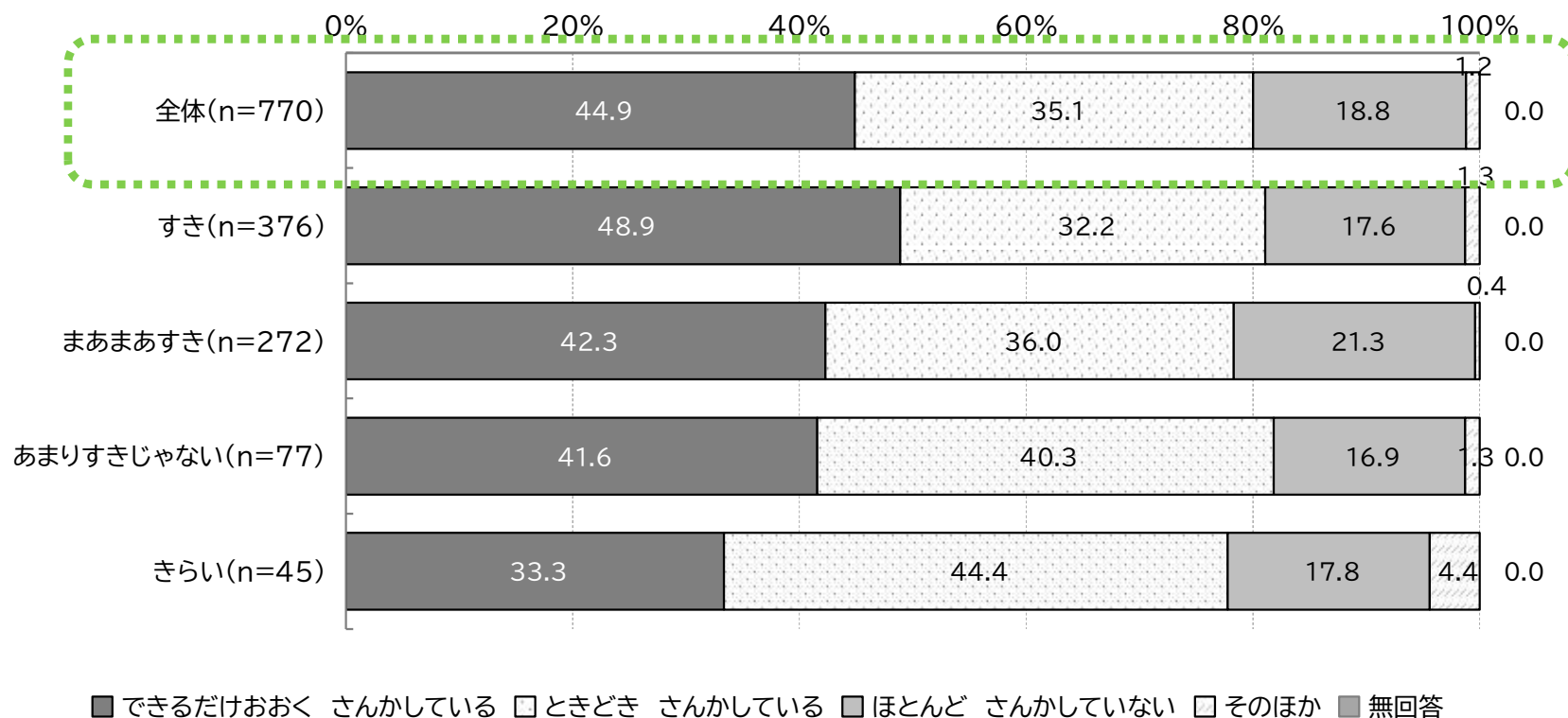
平成30年度調査



自分のことが好きか×学校以外の活動に参加しているか

小学1～3年生…問7×問13

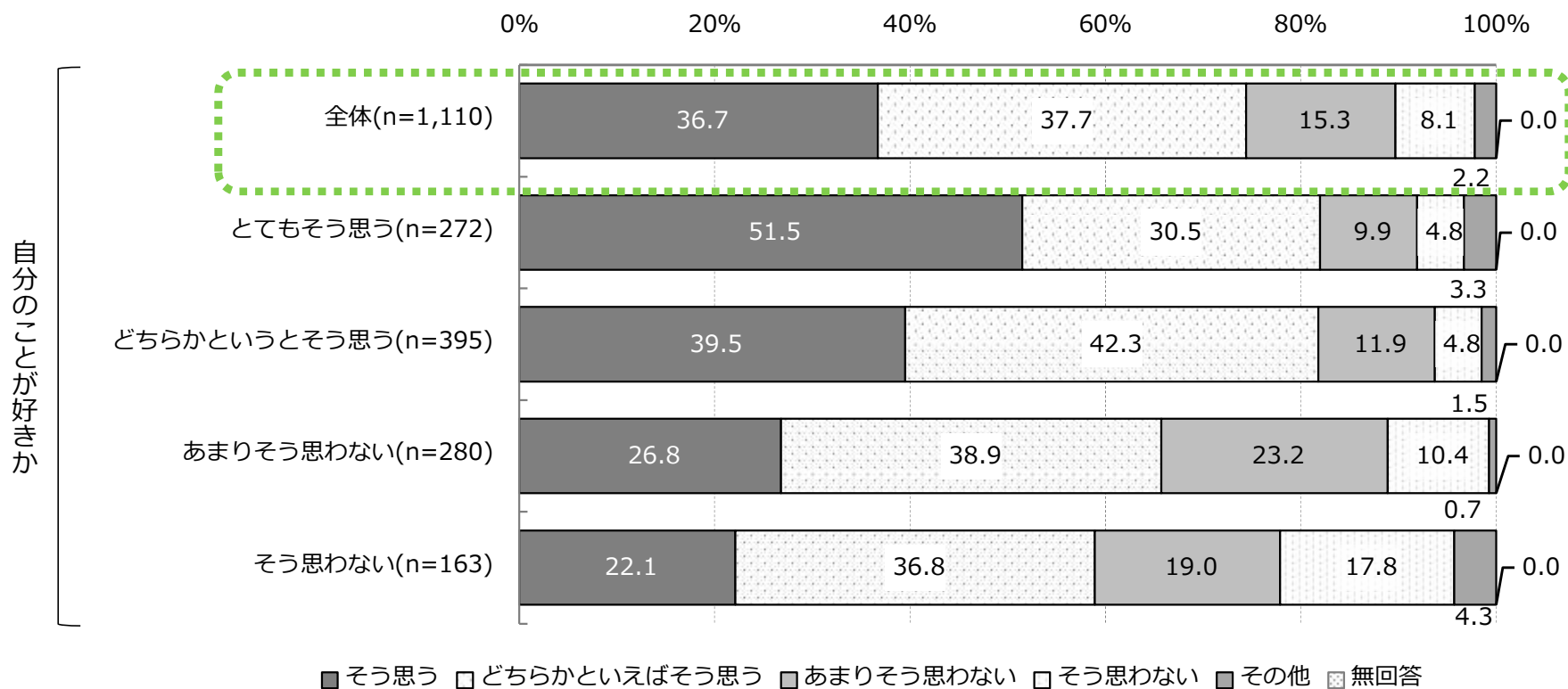
- 学校以外の活動にできるだけ多く参加している児童ほど、自分のことが好きだと思っている傾向にある。



自分のことが好きか×将来結婚したいか

中学生…問18×問44

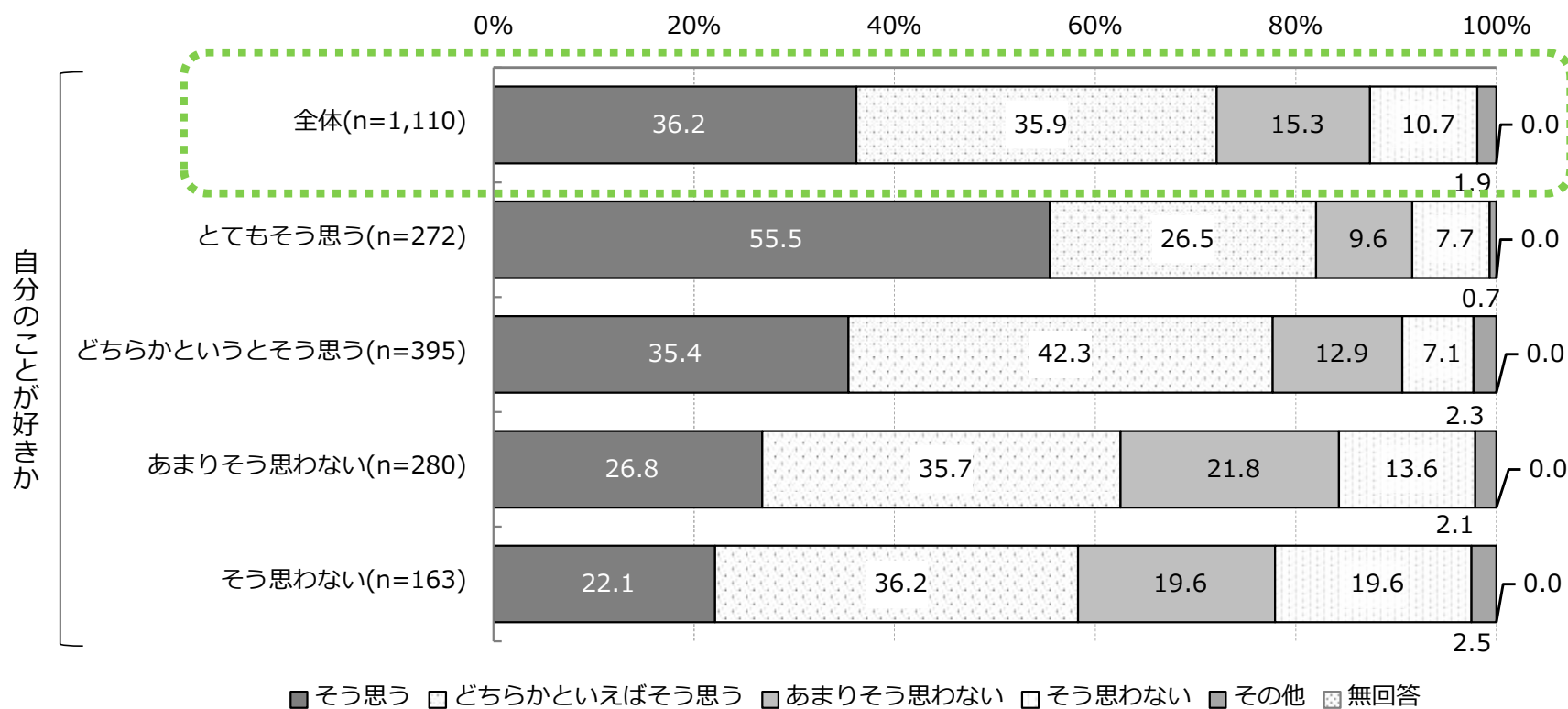
○ 自分のことを好きだと思っている生徒ほど、将来結婚したいと考えている。



自分のことが好きか×将来子どもを育てたいか

中学生…問18×問45

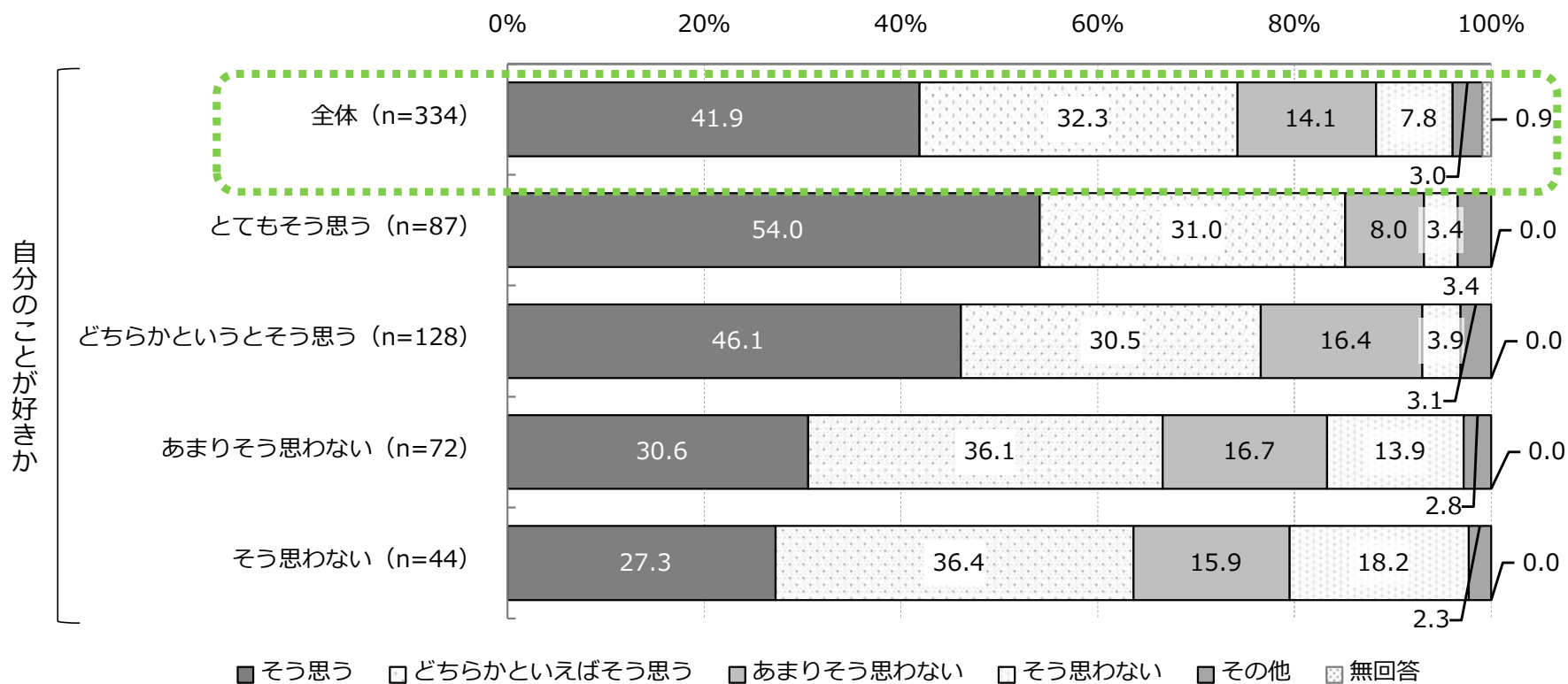
○ 自分のことが好きだと思っている生徒ほど、将来子どもを育てたいと考えている。



自分のことが好きか×将来結婚したいか

高校生…問18×問44

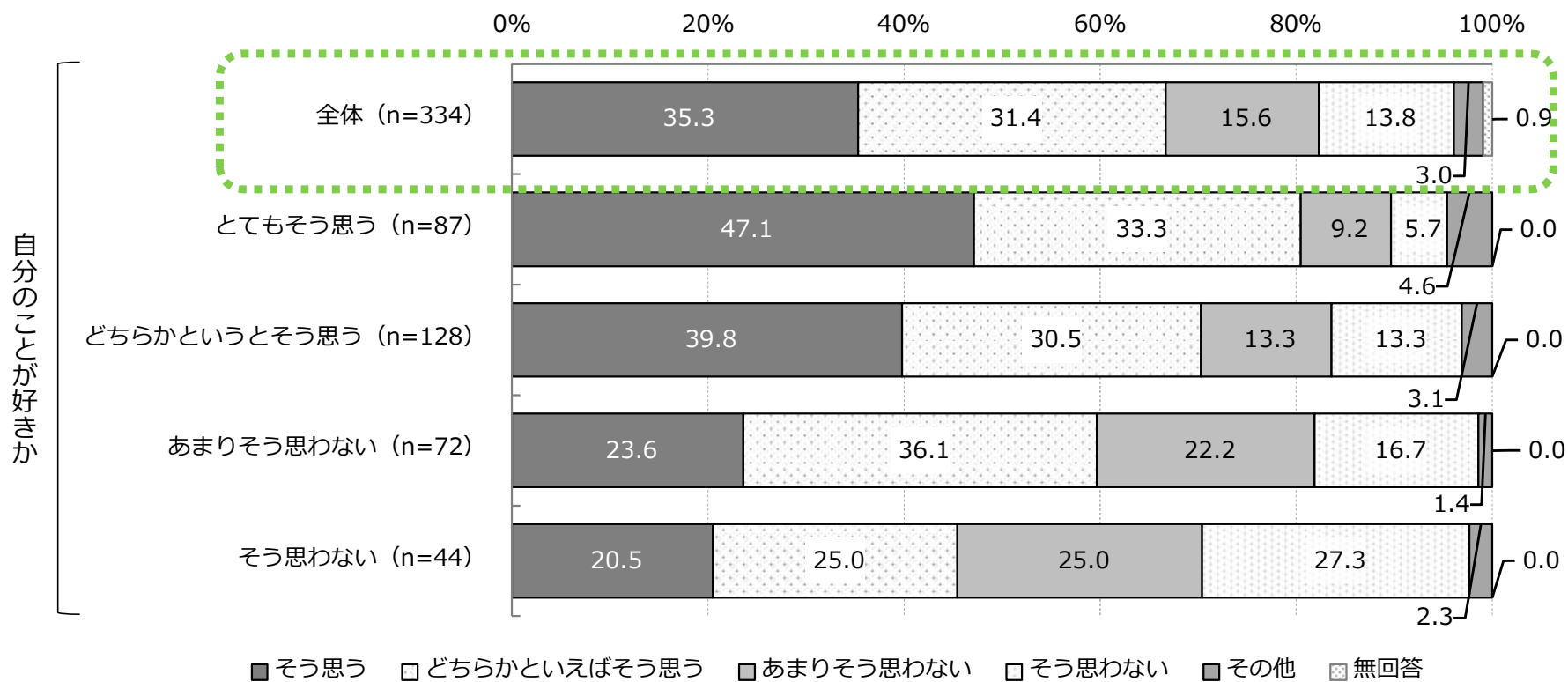
○ 自分のことを好きだと思っている生徒ほど、将来結婚したいと考えている。



自分のことが好きか×将来子どもを育てたいか

高校生…問18×問45

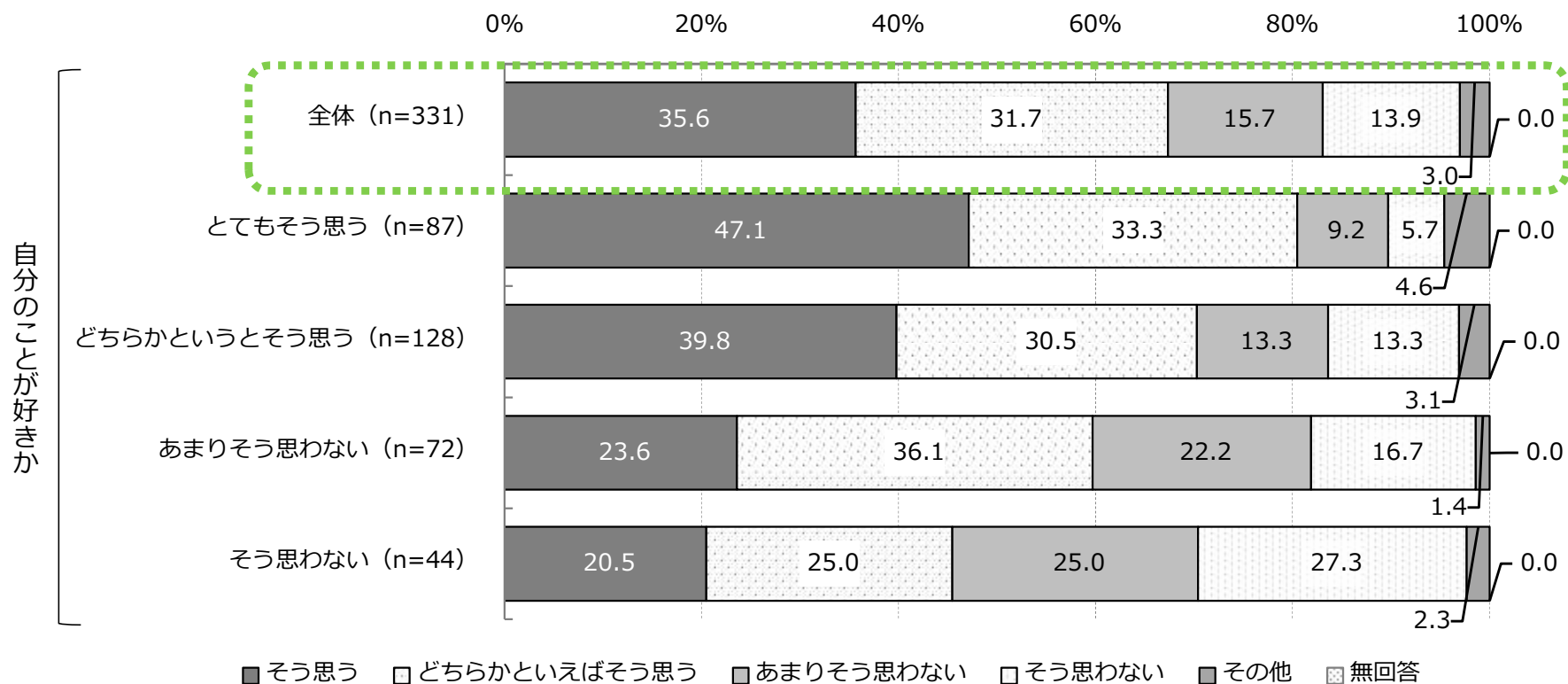
○ 自分のことが好きだと思っている生徒ほど、将来子どもを育てたいと考えている。



自分のことが好きか×将来結婚したいと思うか

大学生…問13×問33

- 自分のことが好きだと思う学生ほど、将来結婚したいという回答が多い。

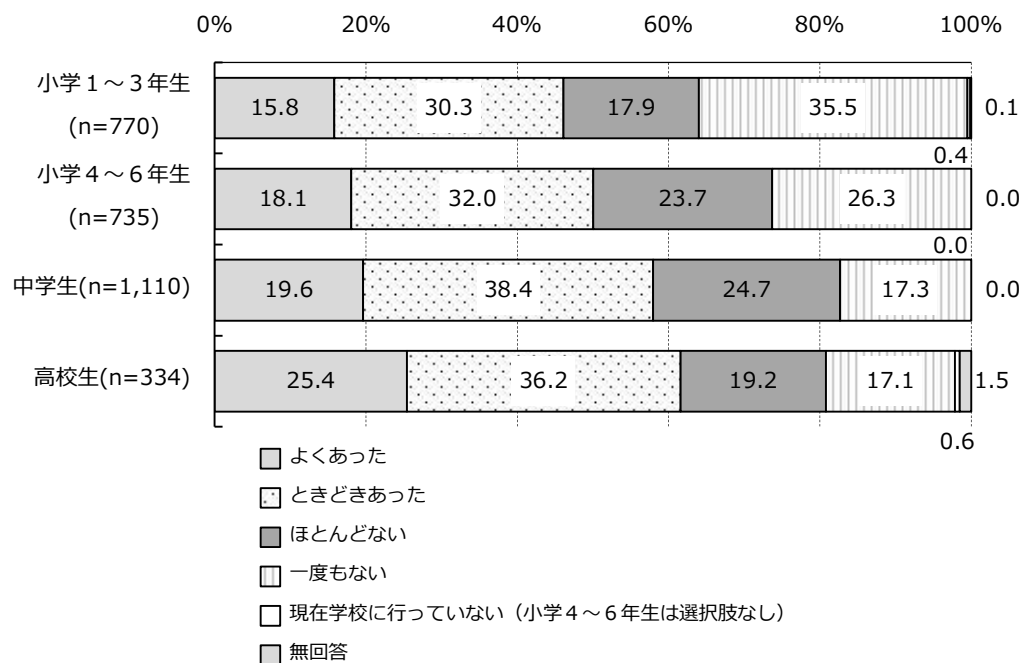


学校に行きたくないと思ったこと

小学1～3年生…問10
中学生・高校生…問14

小学4～6年生…問13

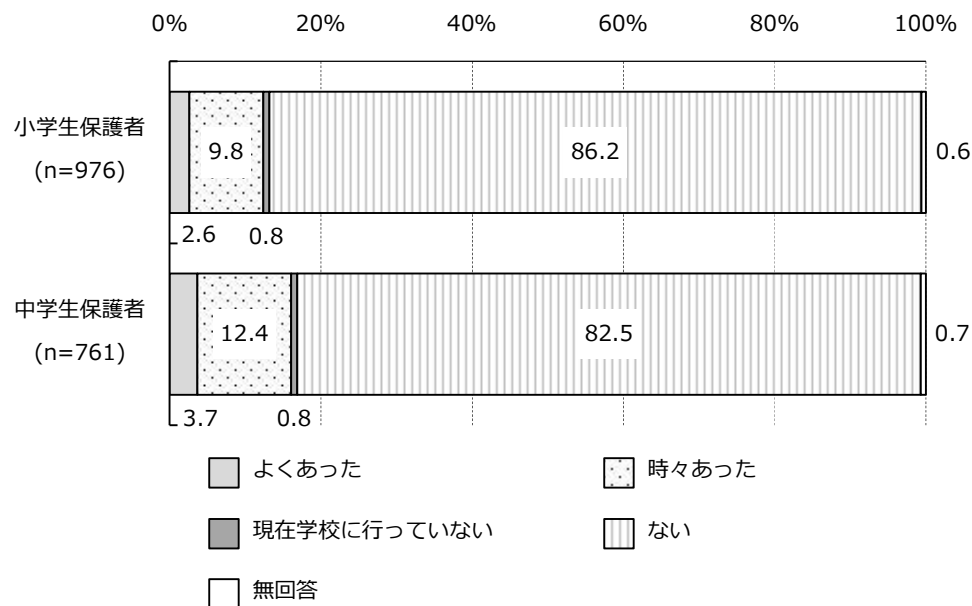
- 「よくあった」の割合は年代が高まるにつれて増加しており、高校生は2割台半ばとなっている。



子どもが学校に行かなくなったこと

小学生保護者…問33
中学生保護者…問23

- 子どもが学校に行かなくなったことが「よくあった」「時々あった」の合計は、小学生保護者・中学生保護者ともに1割を超えている。

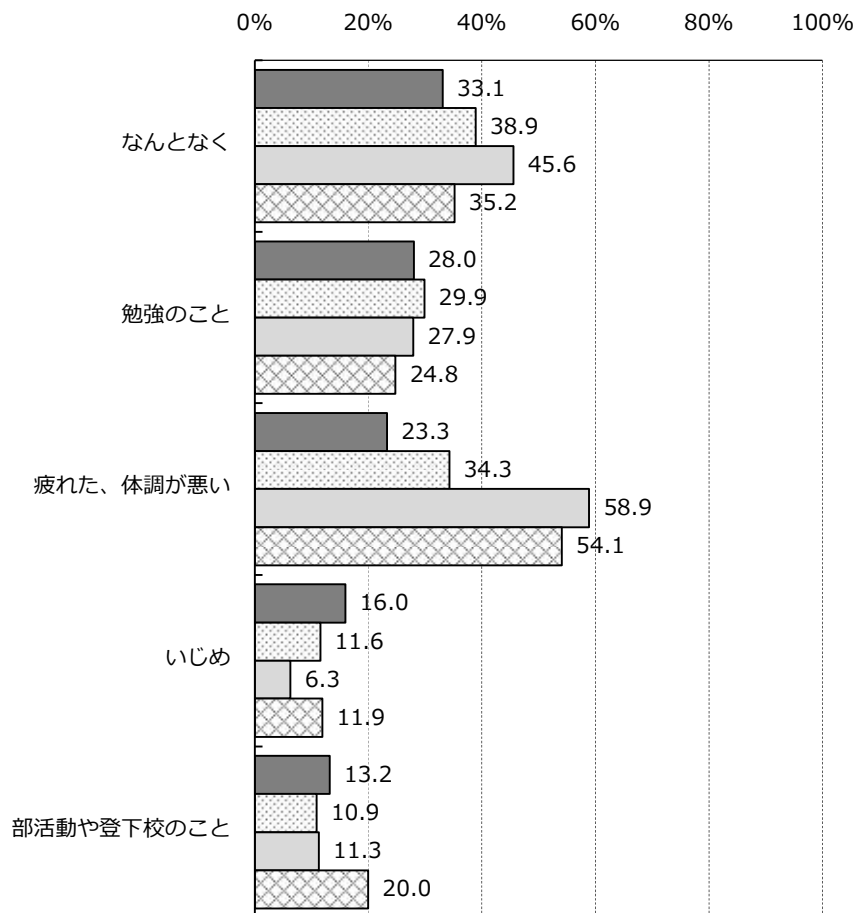


学校に行きたくないと思った理由（上位5項目）

小学1～3年生…問10-1
中学生・高校生…問14-1

小学4～6年生…問13-1

- 概ね「なんとなく」が多い。また、中学生や高校生は「疲れた、体調が悪い」の割合が小学生に比べて多い。



■ 小学1～3年生(n=493)

□ 小学4～6年生(n=542)

■ 中学生(n=918)

□ 高校生(n=270)

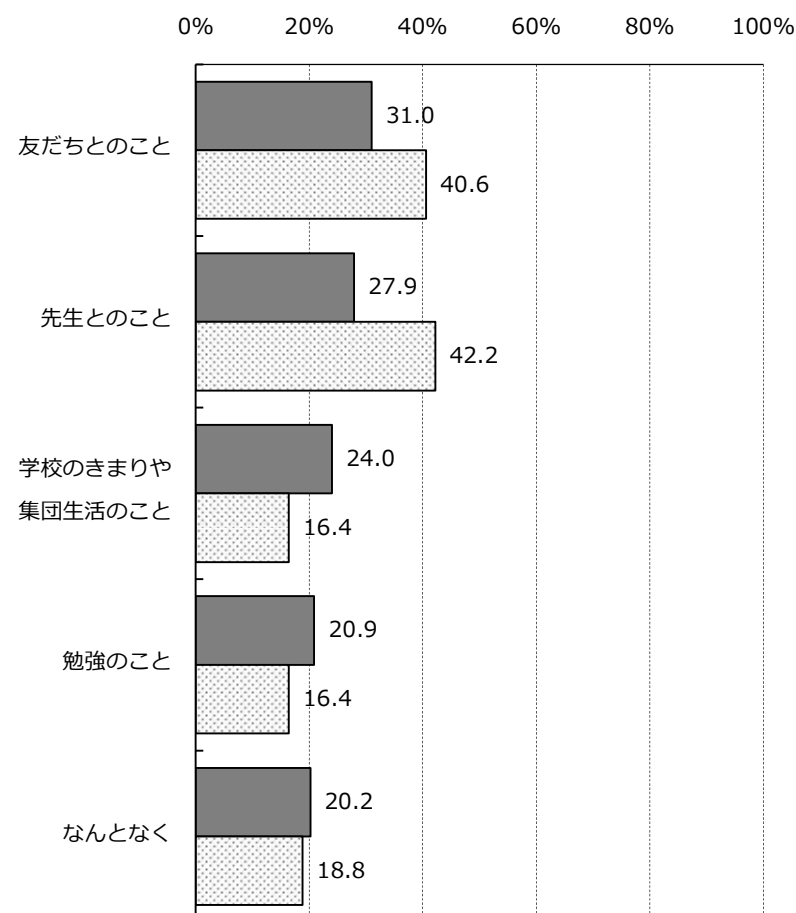
※「部活動や登下校のこと」は、小学生の調査票では「登下校のこと」となっている。

子どもが学校に行かなくなった理由（上位5項目）

小学生保護者…問33-1

中学生保護者…問23-1

- 中学生保護者は「友だちとのこと」や「先生とのこと」の割合が多くなる。



■ 小学生保護者(n=129)

□ 中学生保護者(n=128)

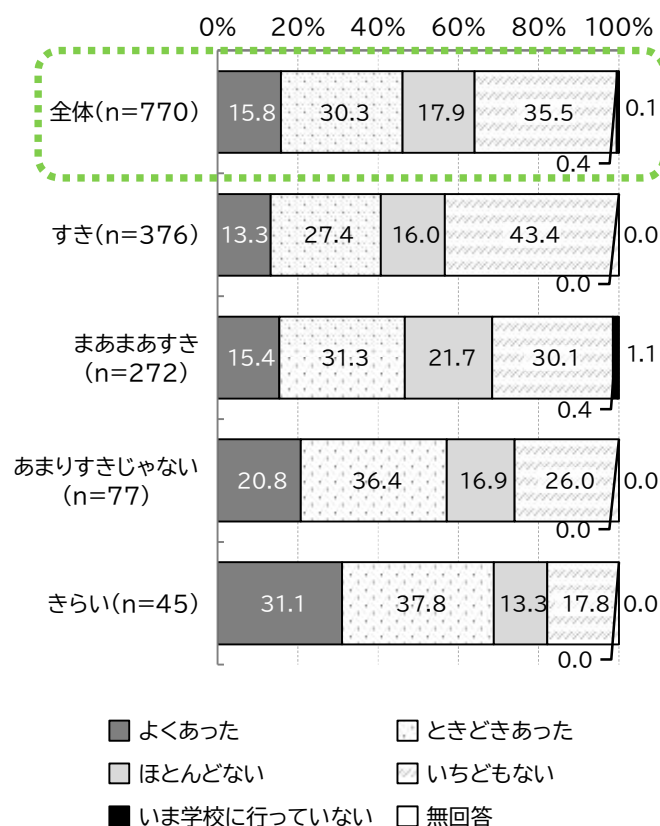
自分のことが好きか×学校に行きたくないと思ったこと

小学1～3年生…問7×問10
中学生・高校生…問18×問14

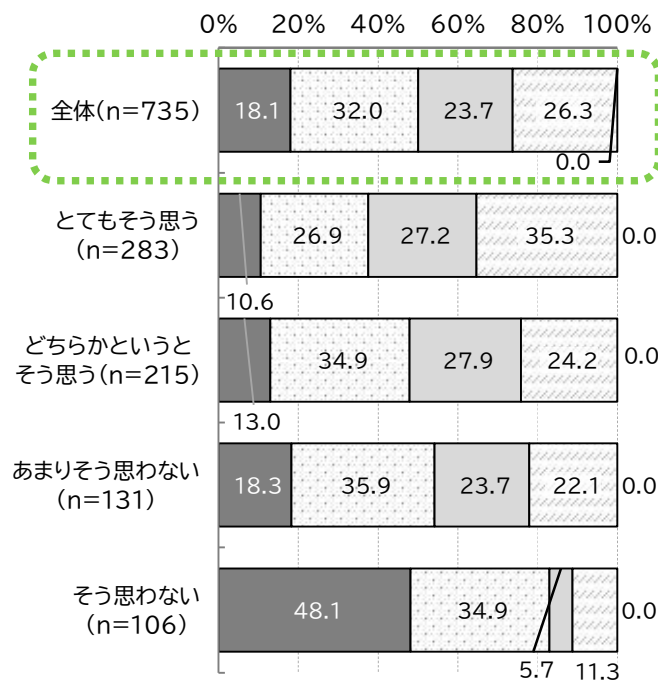
小学4～6年生…問24×問13

- 自分のことを好きではないと思っている児童・生徒ほど、学校に行きたくないと思っていた割合が多い傾向にある。

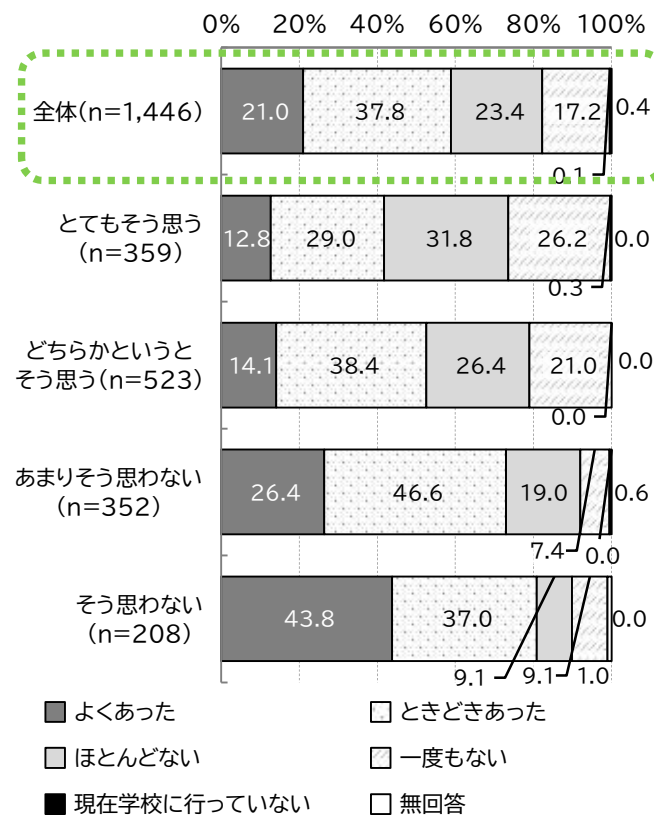
小学1～3年生



小学4～6年生



中高生



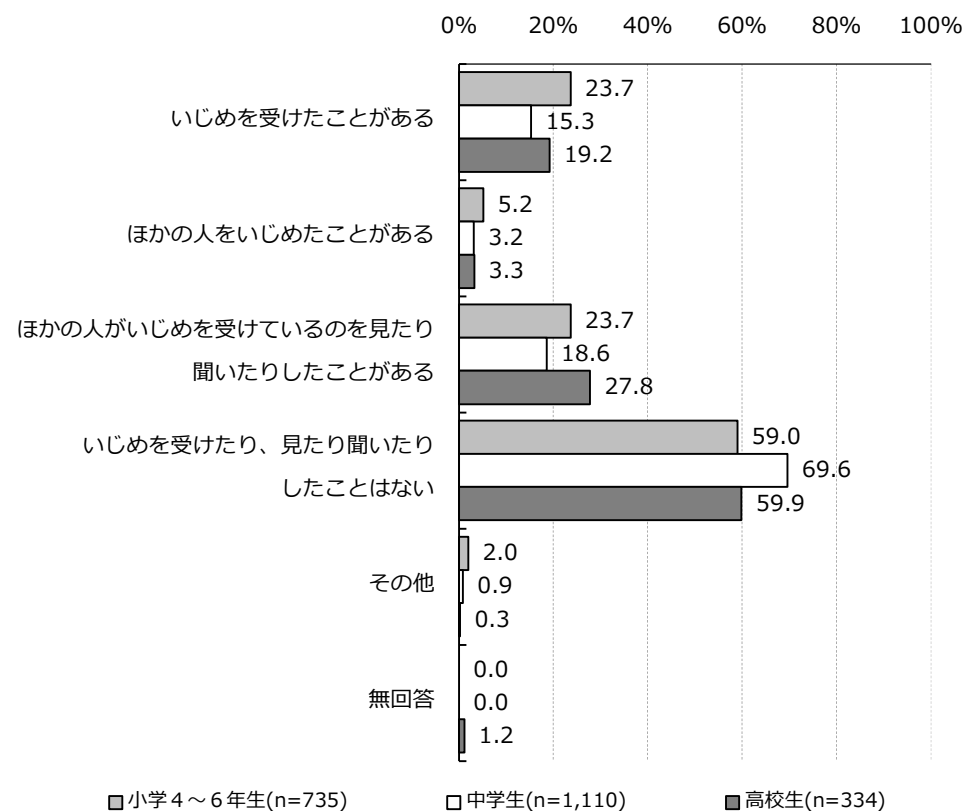
いじめを受けたり、見たり聞いたりしたこと

小学4～6年生…問12

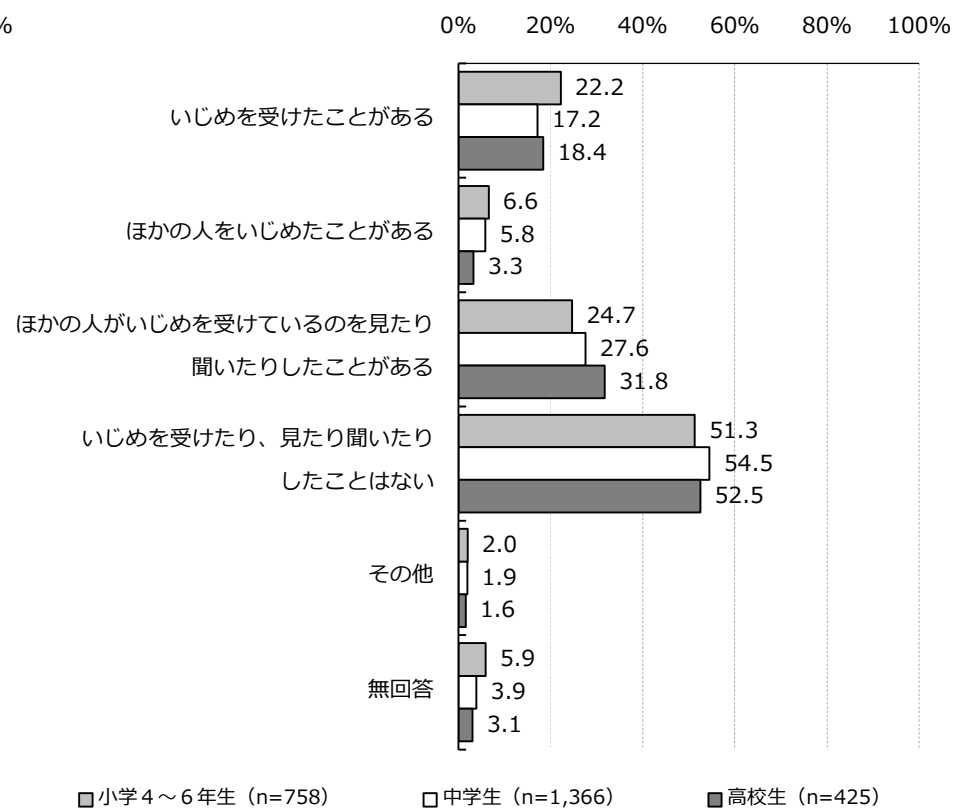
中学生・高校生…問13

- 概ね、いじめを受けたり見たり聞いたりしたことはないが、2割程度がいじめを受けたことがある。
- 前回調査と比べると、「いじめを受けたり、見たり聞いたりしたことはない」の割合が増加している。

今回調査



平成30年度調査



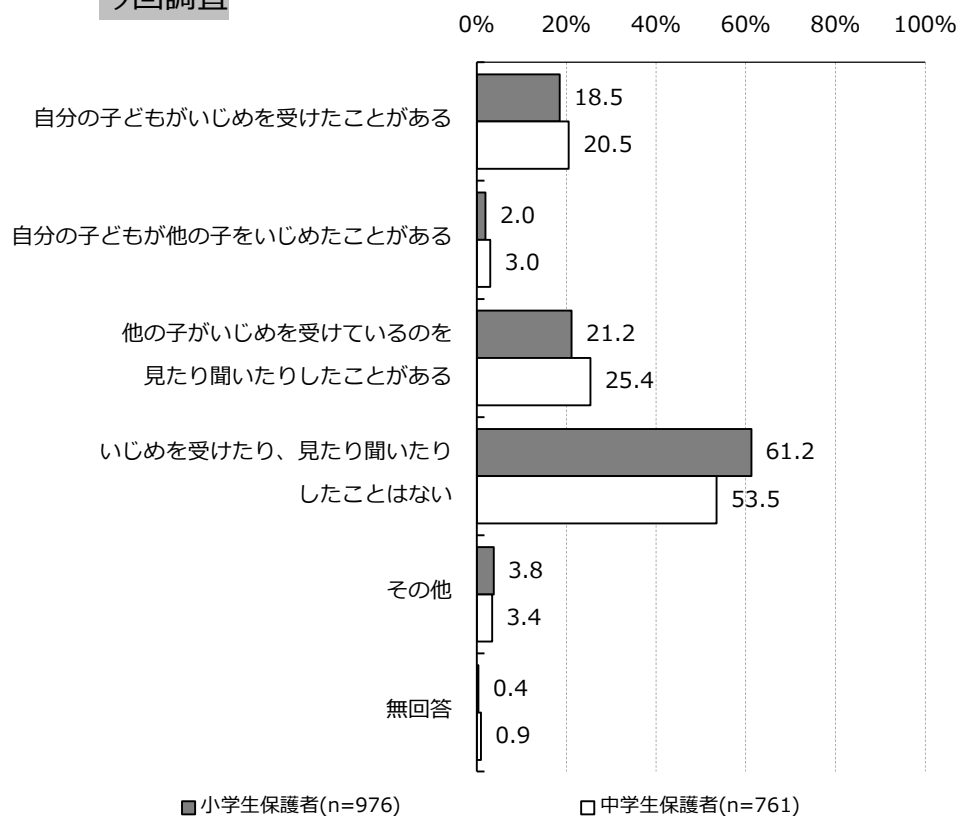
子どもがいじめを受けたり、見たり聞いたりしたこと

小学生保護者… 問32

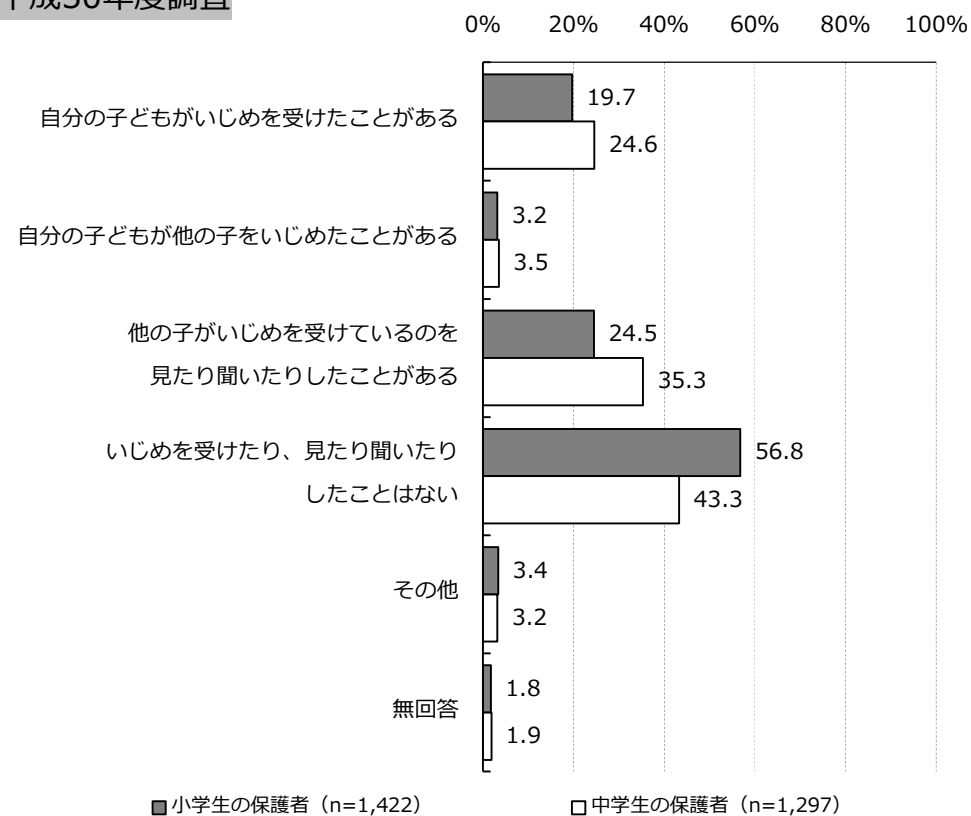
中学生保護者… 問22

- 「自分の子どもがいじめを受けたことがある」の割合は前回調査と比べてやや減少したが、2割程度となっている。

今回調査



平成30年度調査



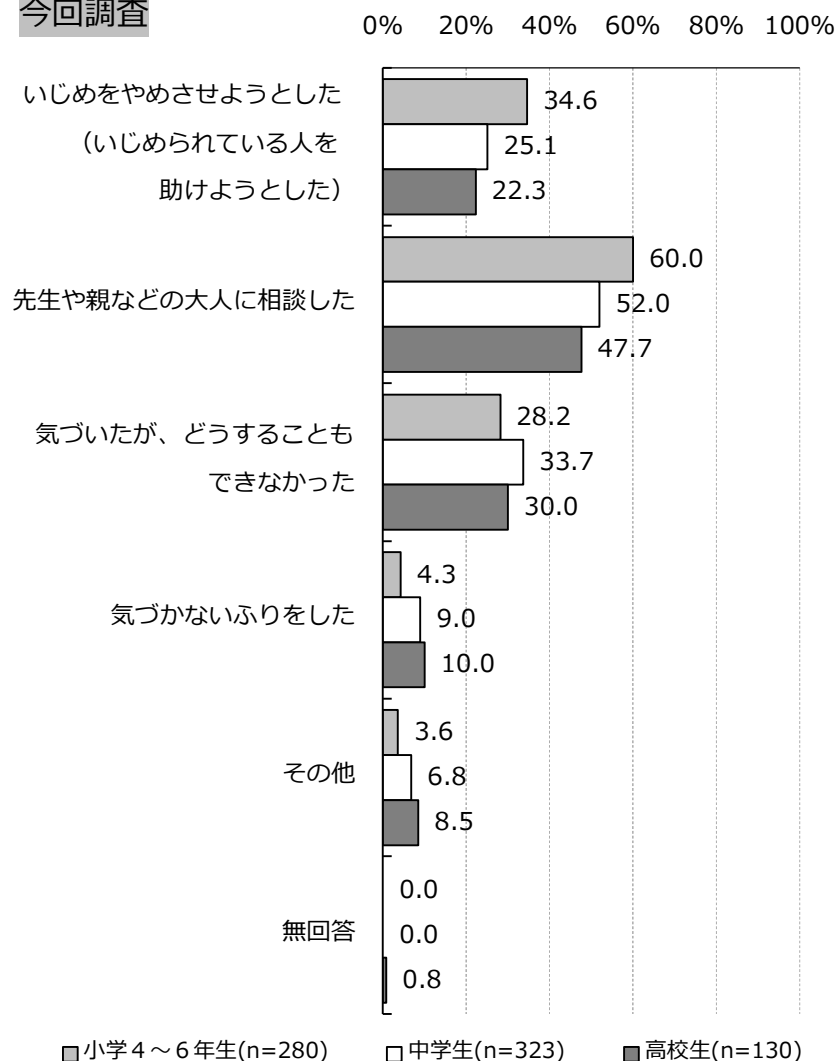
いじめを受けたり、見たり聞いたりしたことへの対応

小学4～6年生… 問12-1

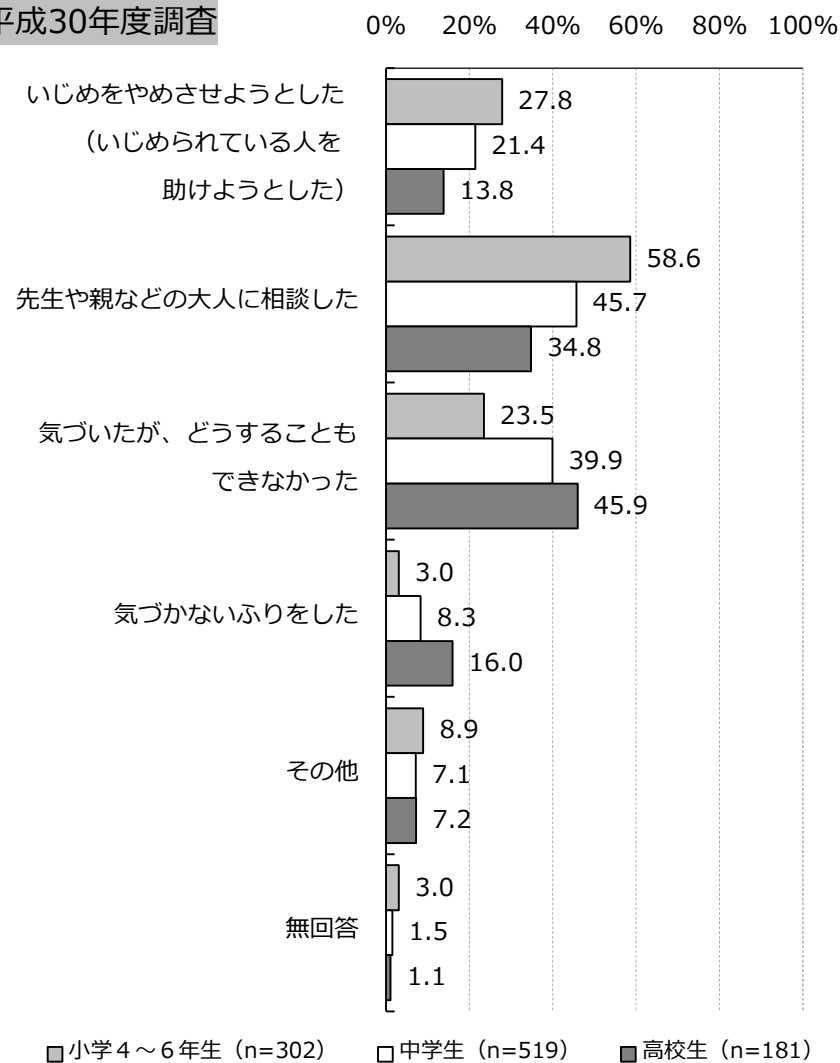
中学生・高校生… 問13-1

- 概ね前回調査と同様の傾向となっているが、「先生や親などの大人に相談した」の割合が増加している。

今回調査



平成30年度調査

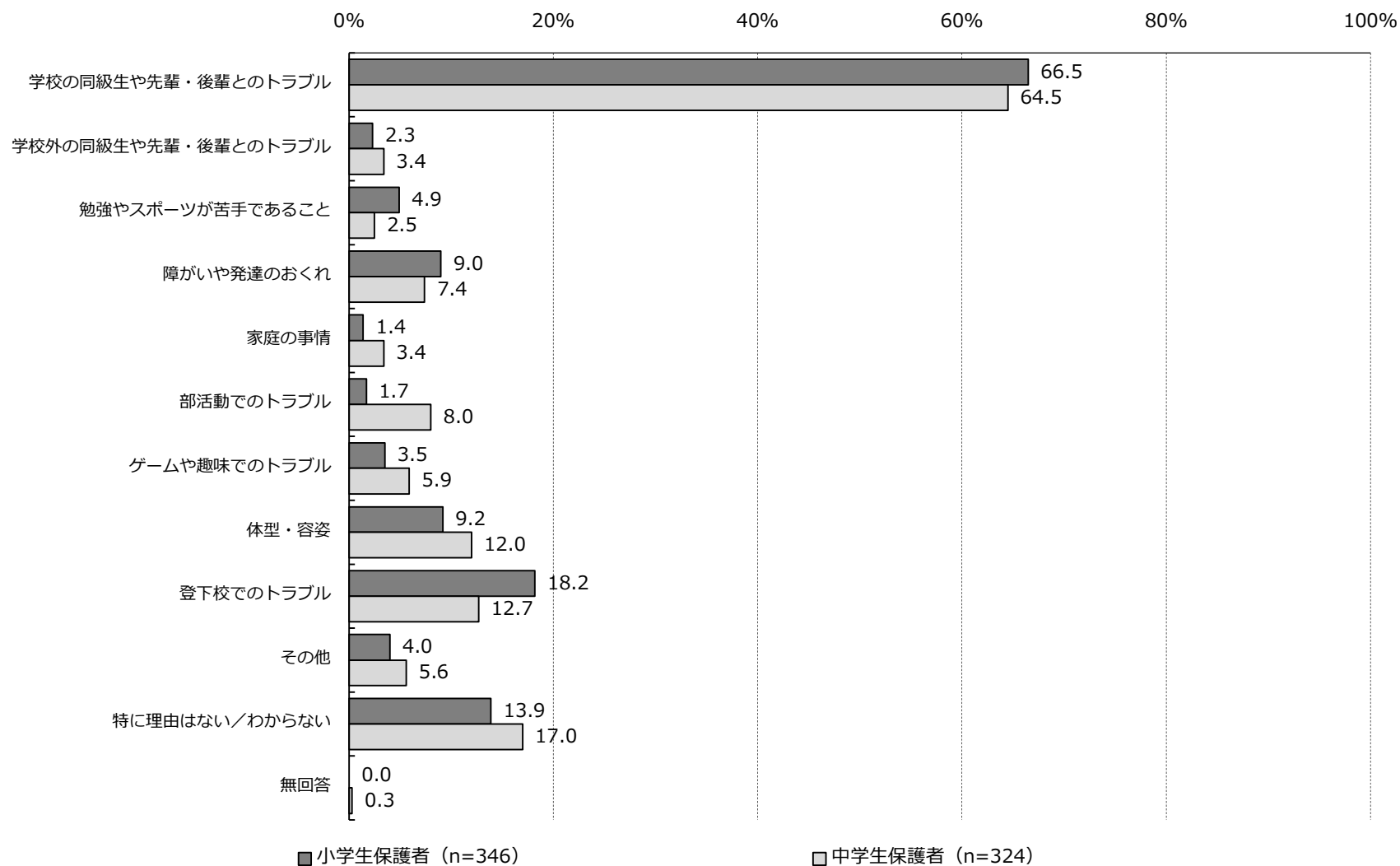


いじめの理由

小学生保護者… 問32-1

中学生保護者… 問22-1

○ 「学校の同級生や先輩・後輩とのトラブル」が小学生保護者・中学生保護者ともに最も多い。

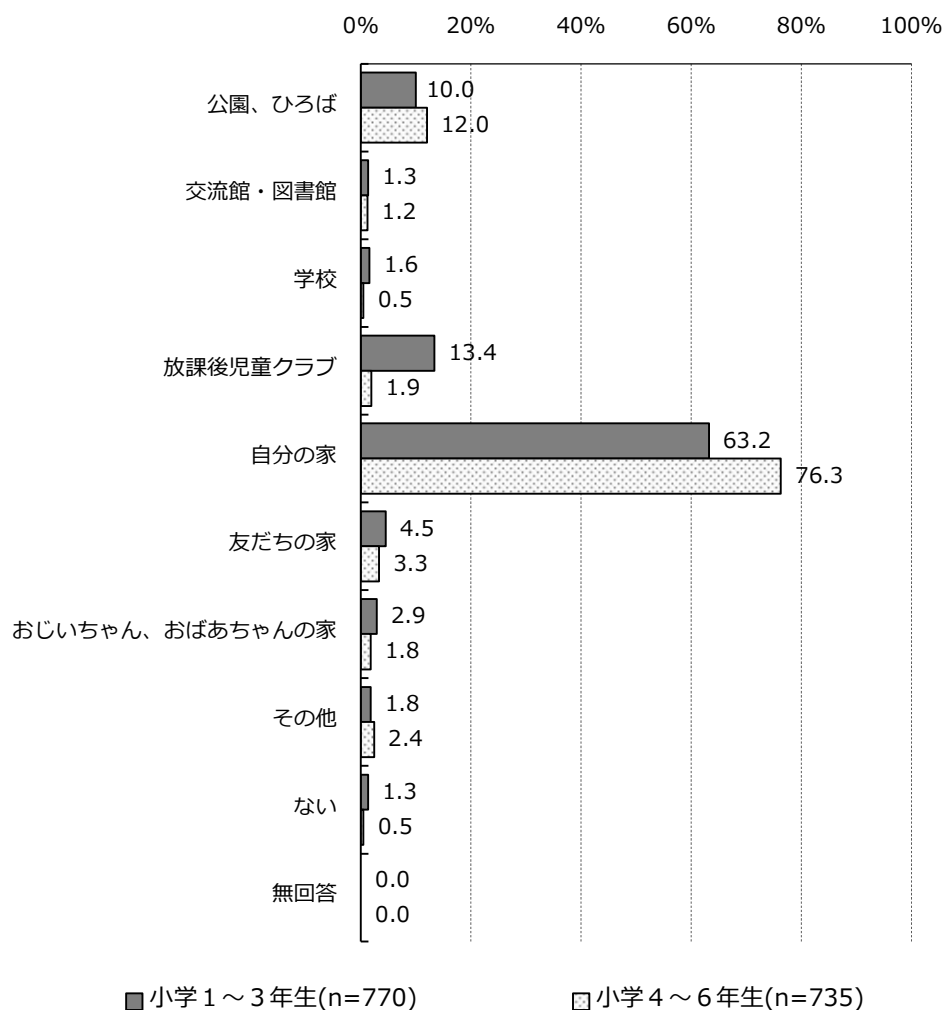


学校が終わったあと、一番多く過ごしている場所

小学1～3年生…問16

小学4～6年生…問15

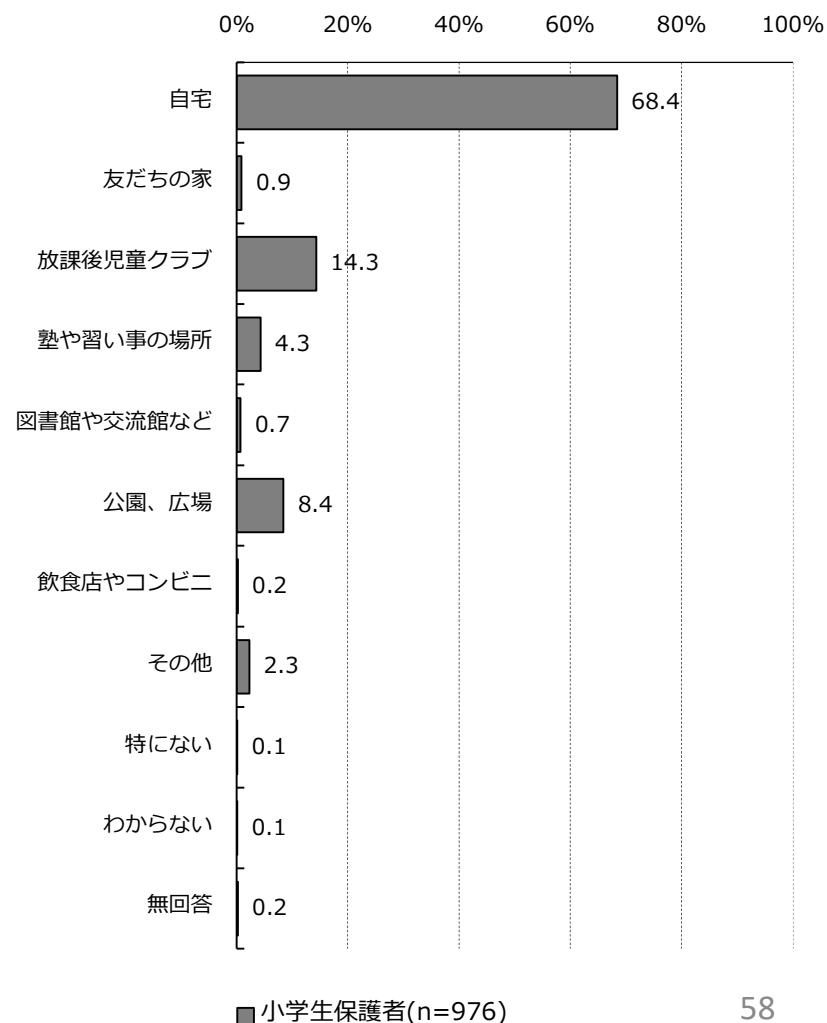
- 小学1～3年生、小学4～6年生ともに「自分の家」が最も多く、次いで小学校1～3年生は「放課後児童クラブ」、小学4～6年生は「公園、ひろば」となっている。



学校が終わったあと、子どもが一番多く過ごしている場所

小学生保護者…問21

- 「自宅」が最も多く、次いで「放課後児童クラブ」となっている。

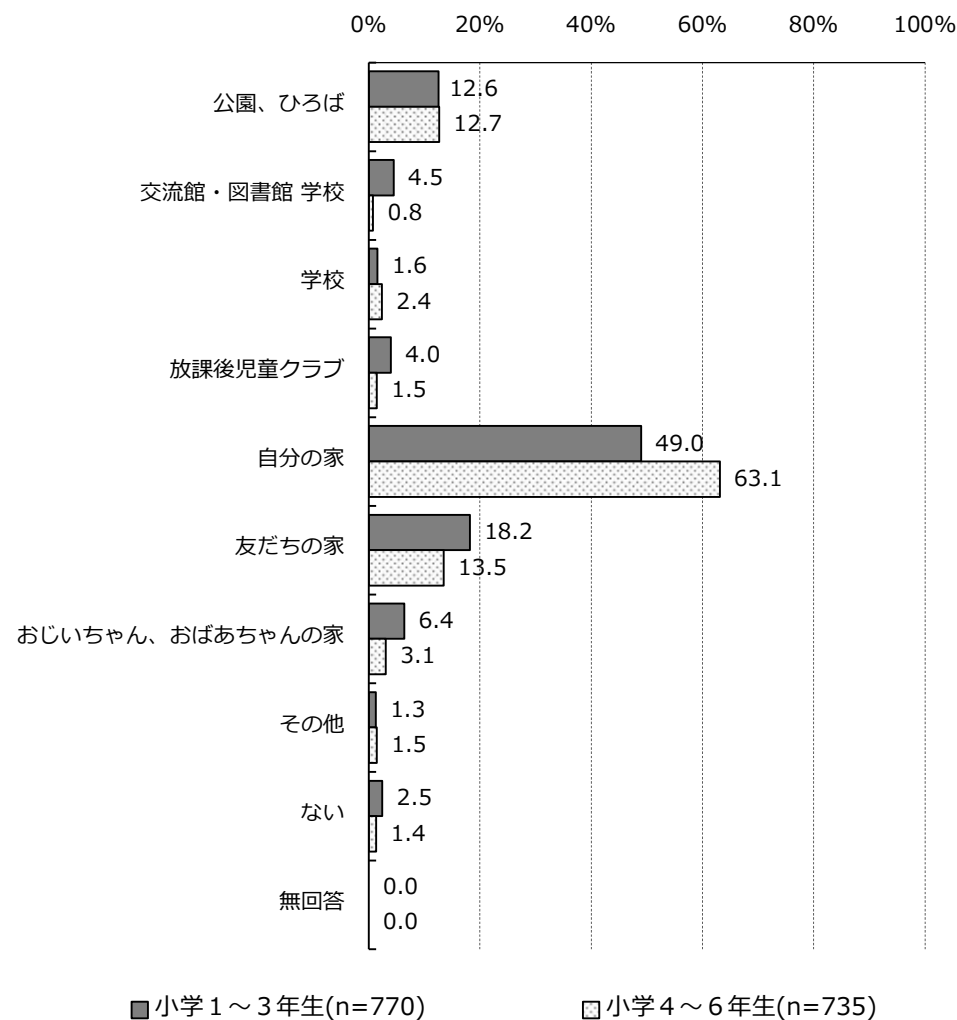


学校が終わったあと、過ごしたい場所

小学1～3年生…問17

問4～6年生…問16

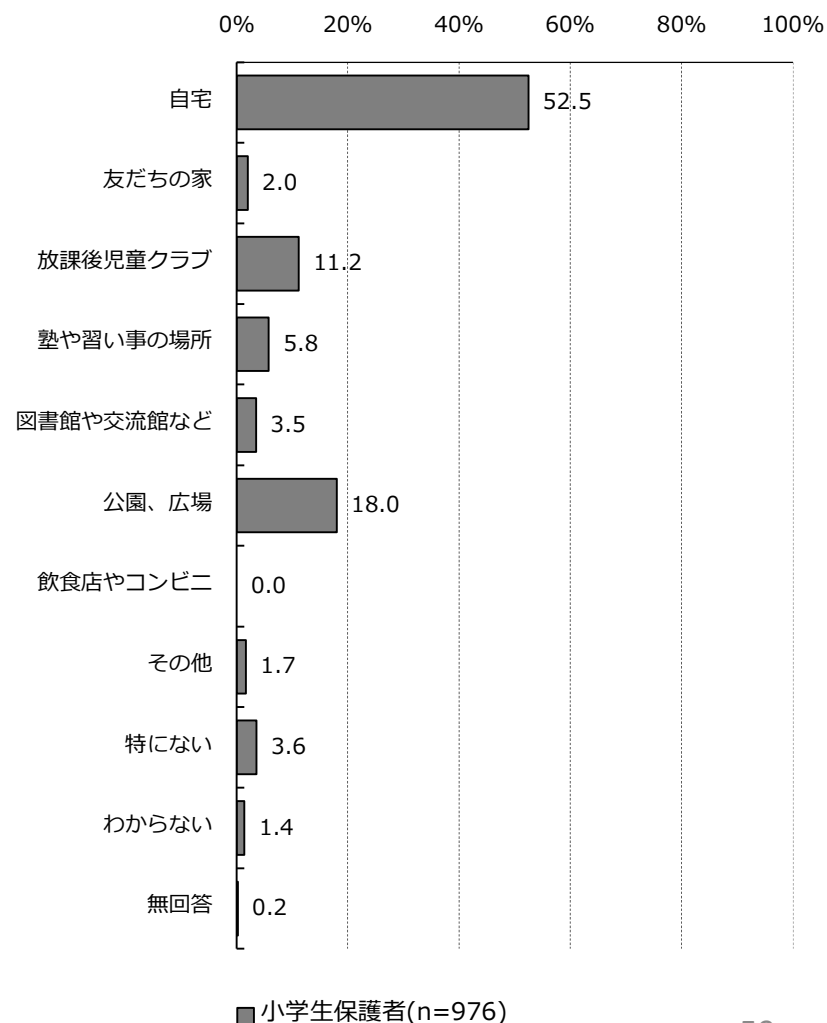
- 小学1～3年生、小学4～6年生ともに「自分の家」が最も多く、次いで「友だちの家」となっている。



学校が終わったあと、子どもに過ごしてもらいたい場所

小学生保護者…問22

- 「自宅」が最も多く、次いで「公園、広場」となっている。

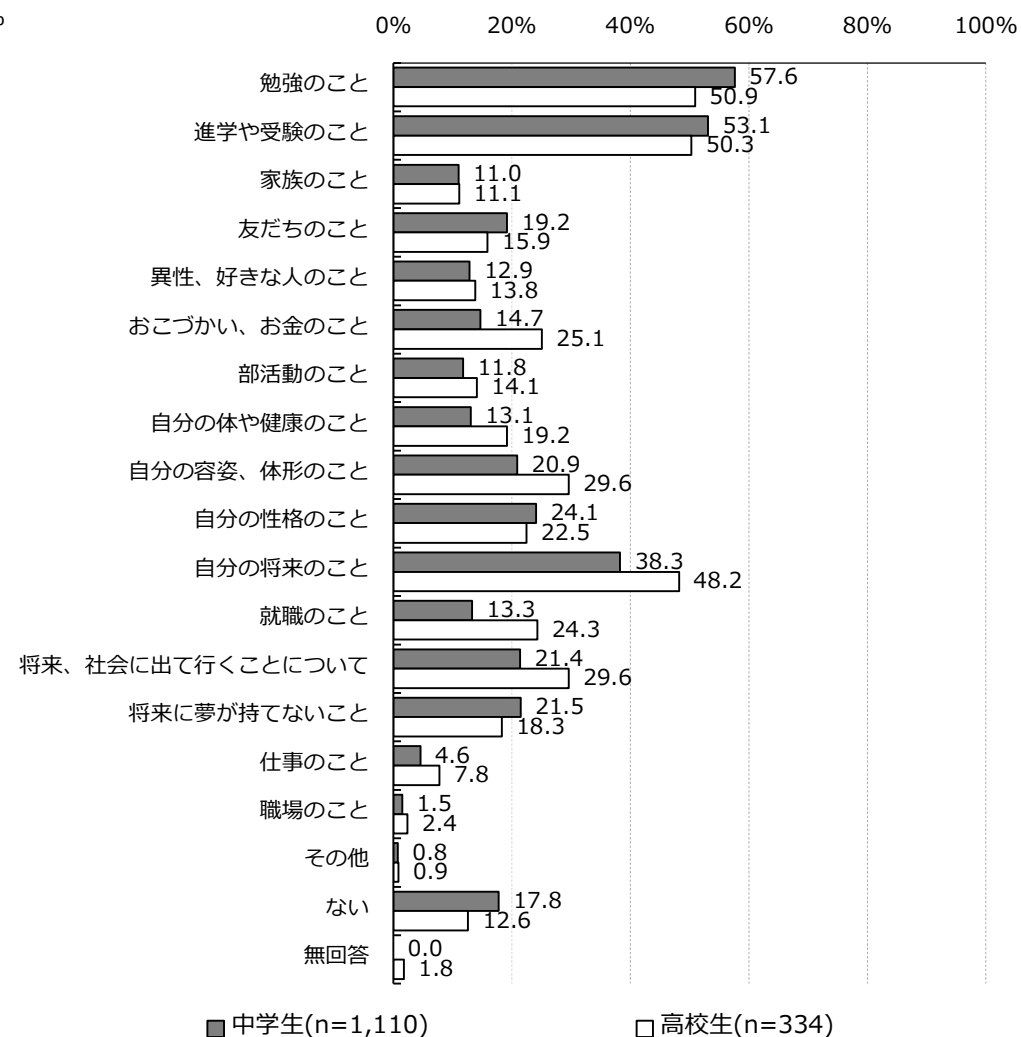
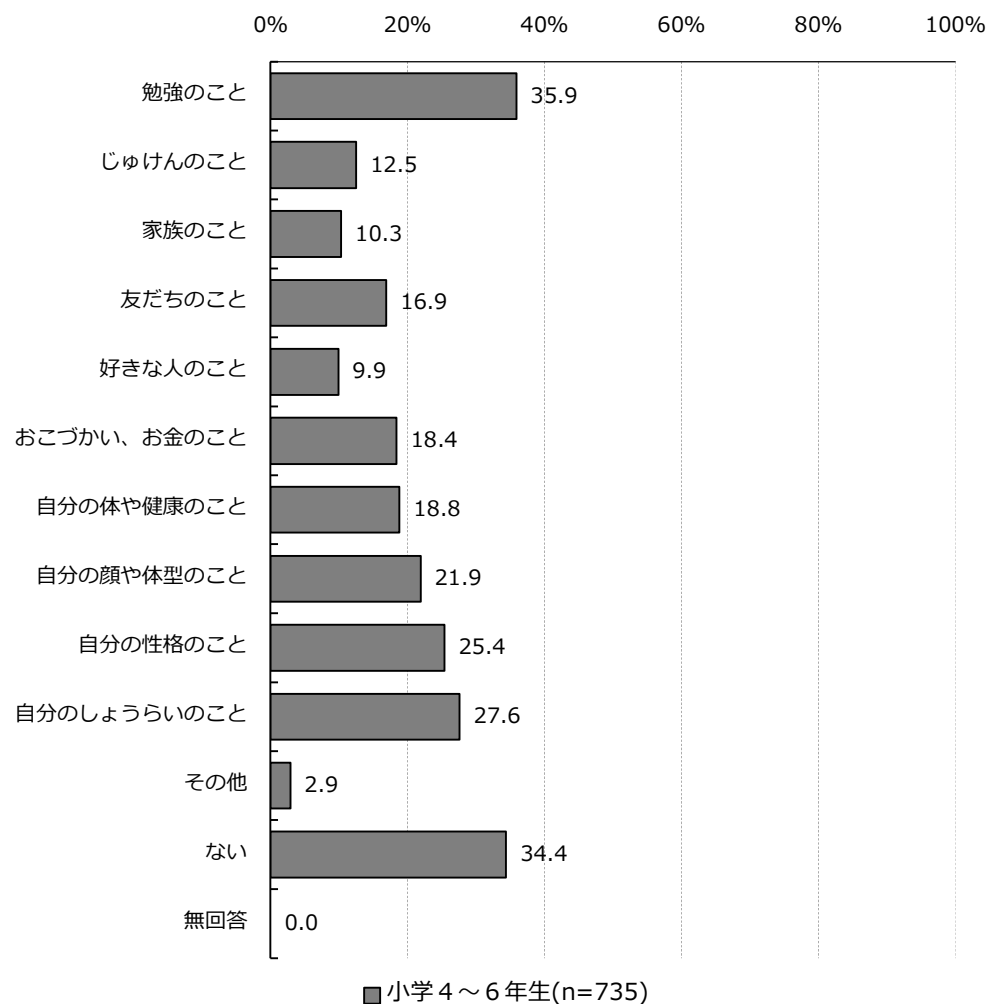


悩みや不安

小学4～6年生…問25

中学生・高校生…問19

- 小学4～6年生は、勉強のことや自分の将来のことで悩みや不安を抱えている。
- 中学生や高校生は、勉強のことや自分の将来のことに加え、進学や受験のことで悩みや不安を抱えている。

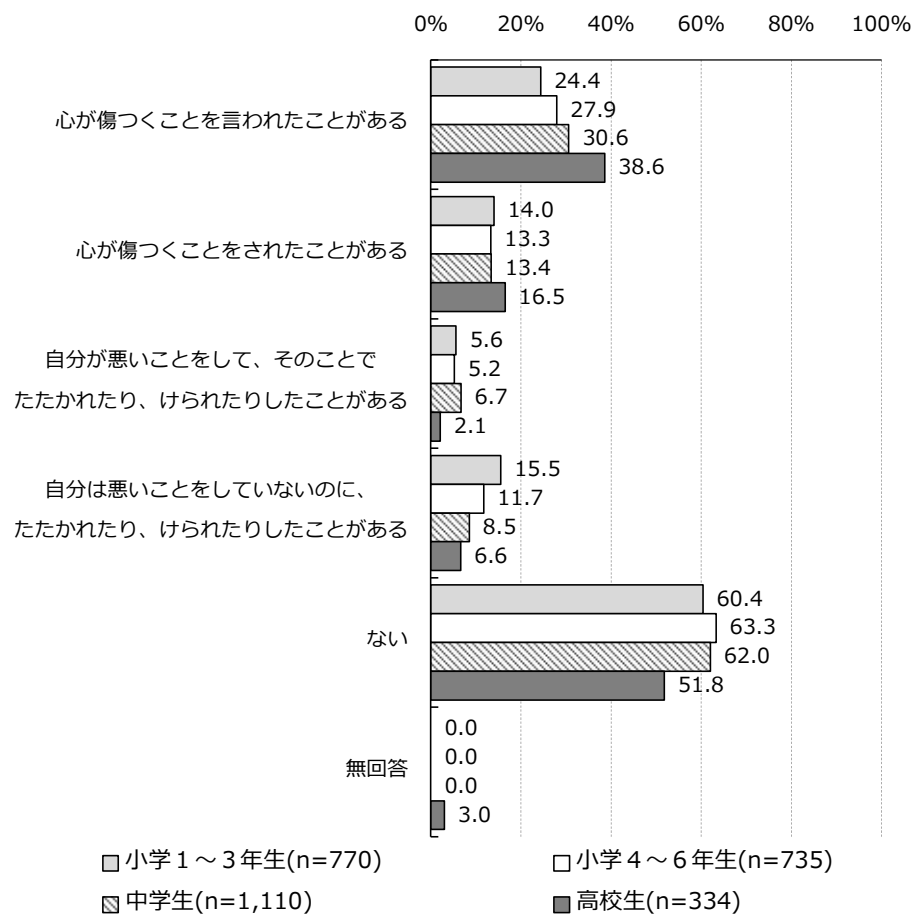


嫌なことをされたり言われたりした経験

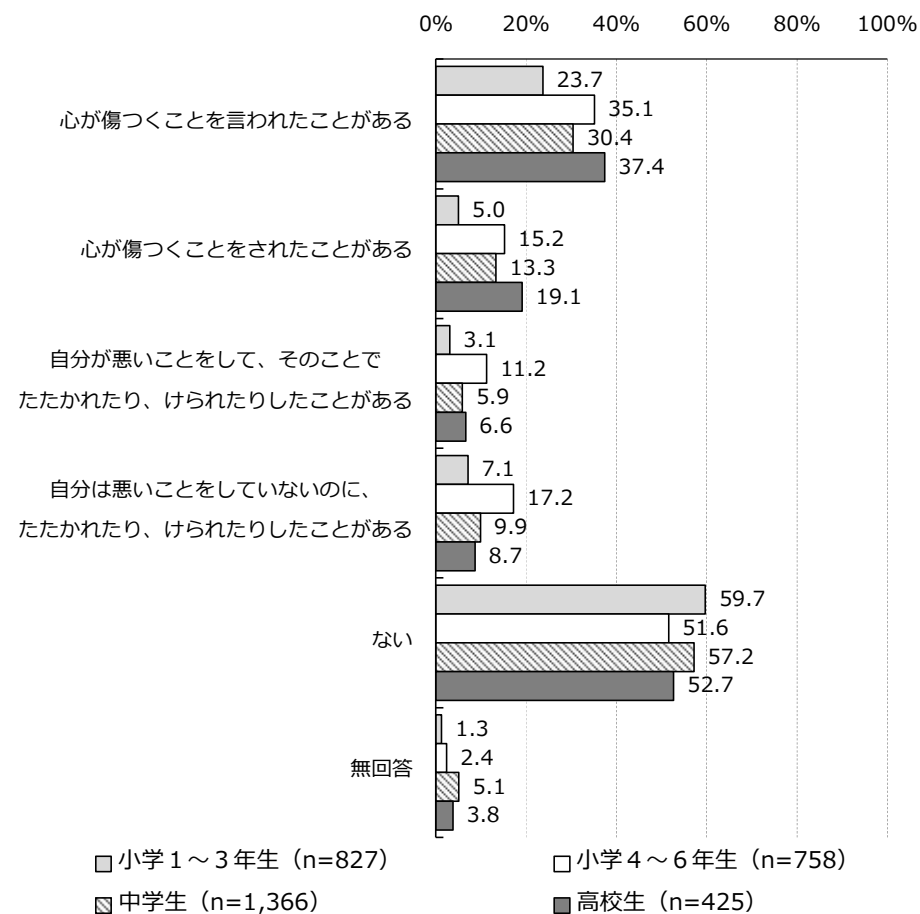
小学1～3年生…問11 小学4～6年生…問28
中学生・高校生…問22

- 概ね「ない」の割合が多い。
- 前回調査との比較では、多くの年代で「ない」の割合が増加した。

今回調査



平成30年度調査



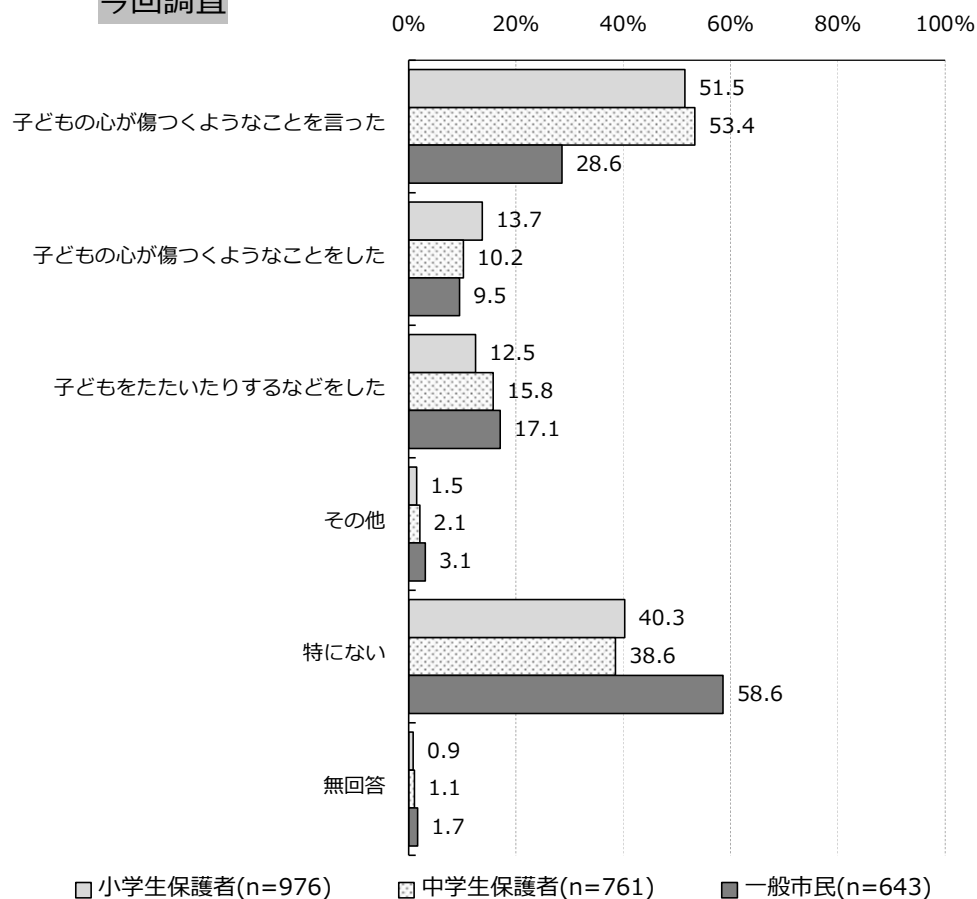
子どもにきつくあたったこと

小学生保護者…問36
一般市民 …問12

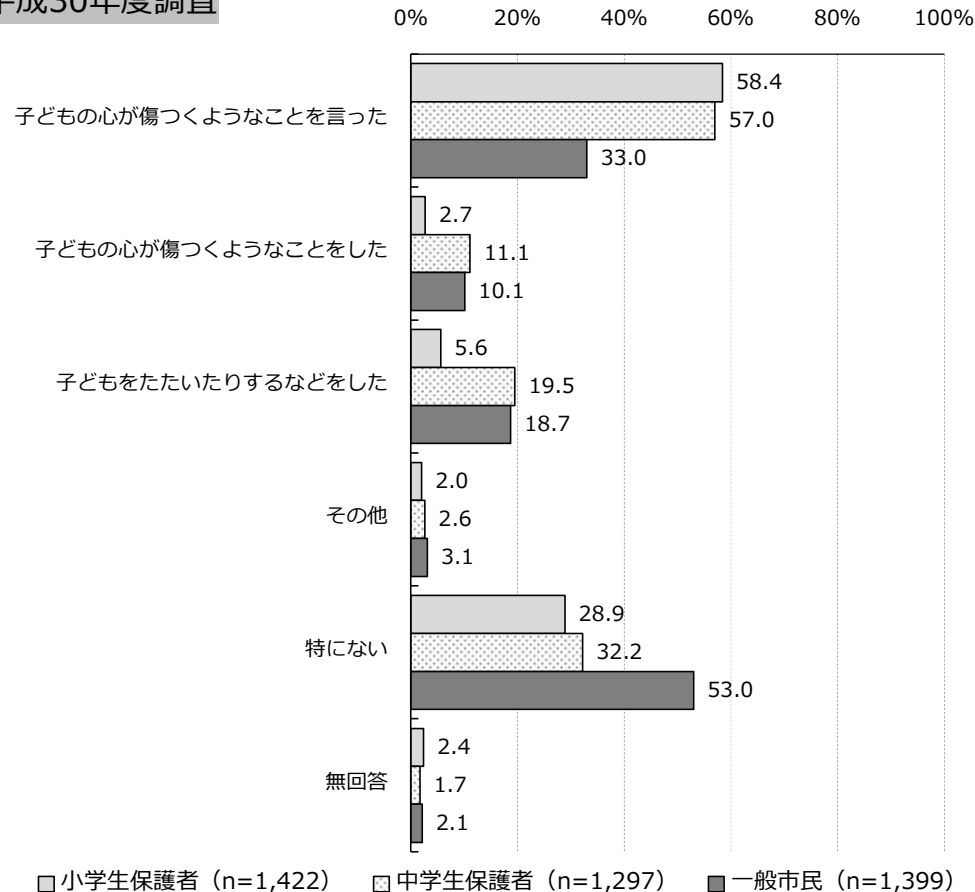
中学生保護者…問26

- 一般市民は「特にない」の割合が最も多い。
一方、小学生保護者と中学生保護者は「子どもの心が傷つくようなことを言った」の割合が最も多い。
- 前回調査との比較では、小学生保護者の「子どもをたたいたりするなどをした」の割合が増加した。

今回調査



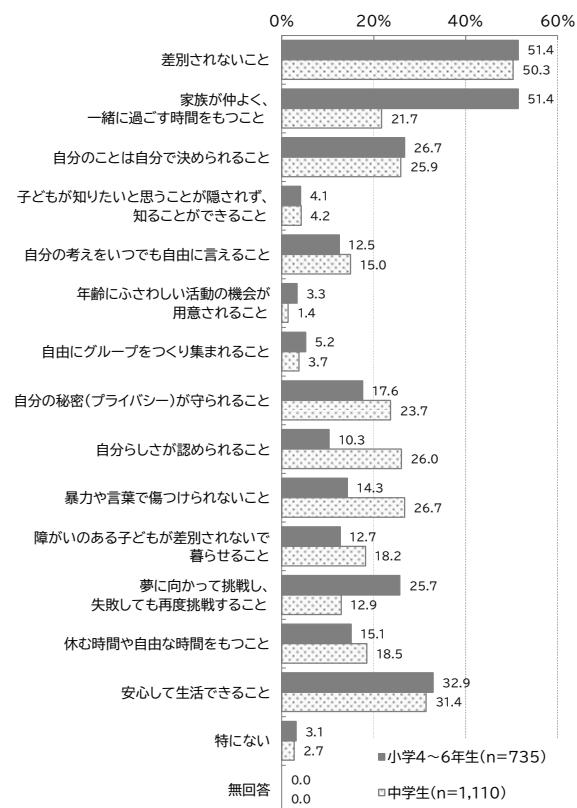
平成30年度調査



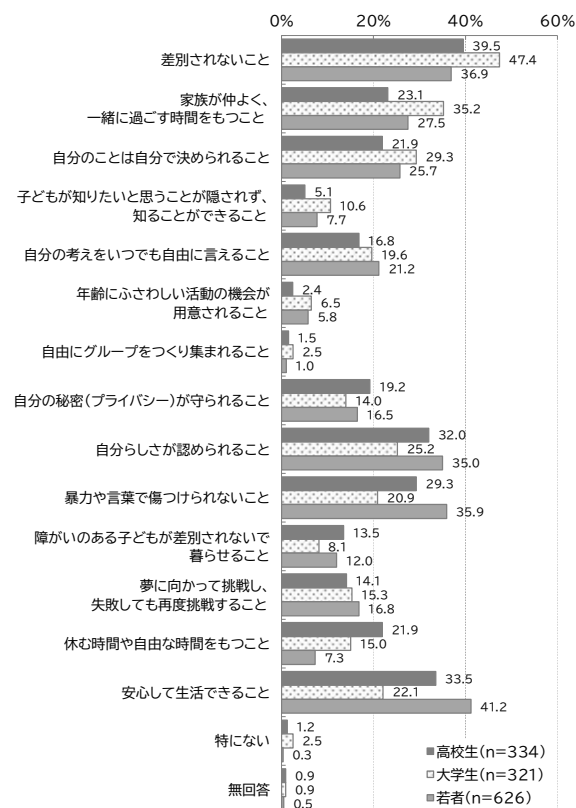
子どもの権利の中で、特に大切にしたいと思う権利

小学生保護者 …問37 中学生保護者 …問27
 小学4～6年生 …問31 中学生・高校生…問26
 大学生 …問22 若者 …問22 一般市民 …問13

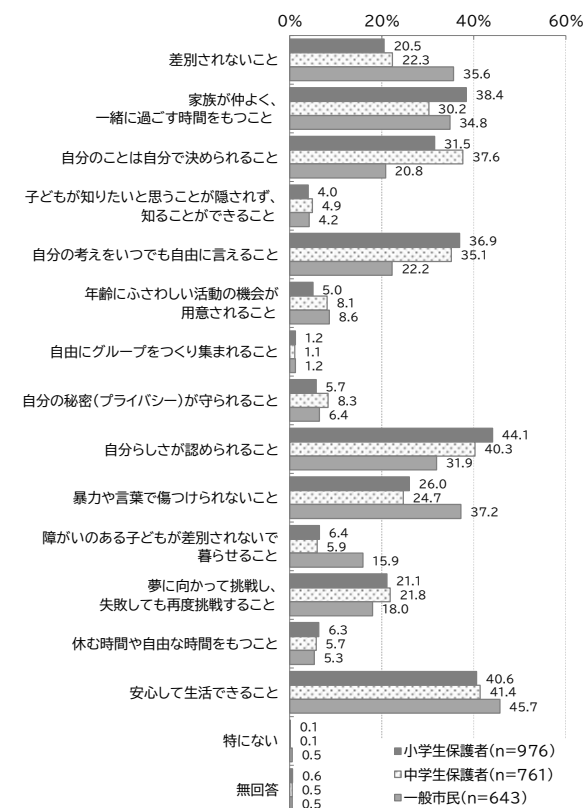
○ 年代に関わらず、「差別されないこと」「家族が仲よく、一緒に過ごす時間をもつこと」「自分らしさが認められること」「安心して生活できること」の割合が比較的多い。



小学4～6年生
中学生



高校生
大学生
若者



小学生保護者
中学生保護者
一般市民

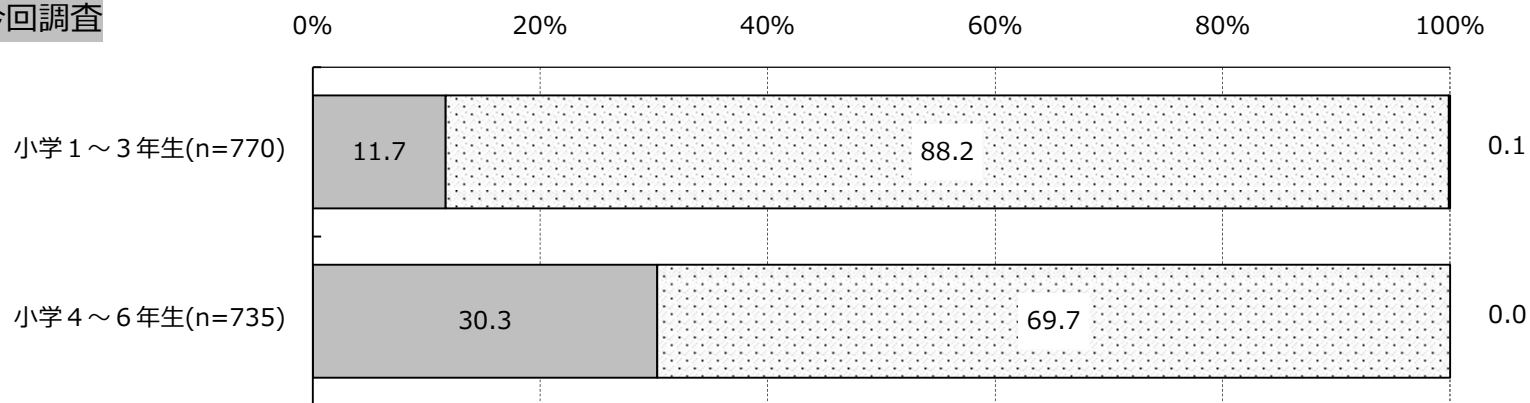
4. 豊田市に対する認識

豊田市子ども条例の認知度①

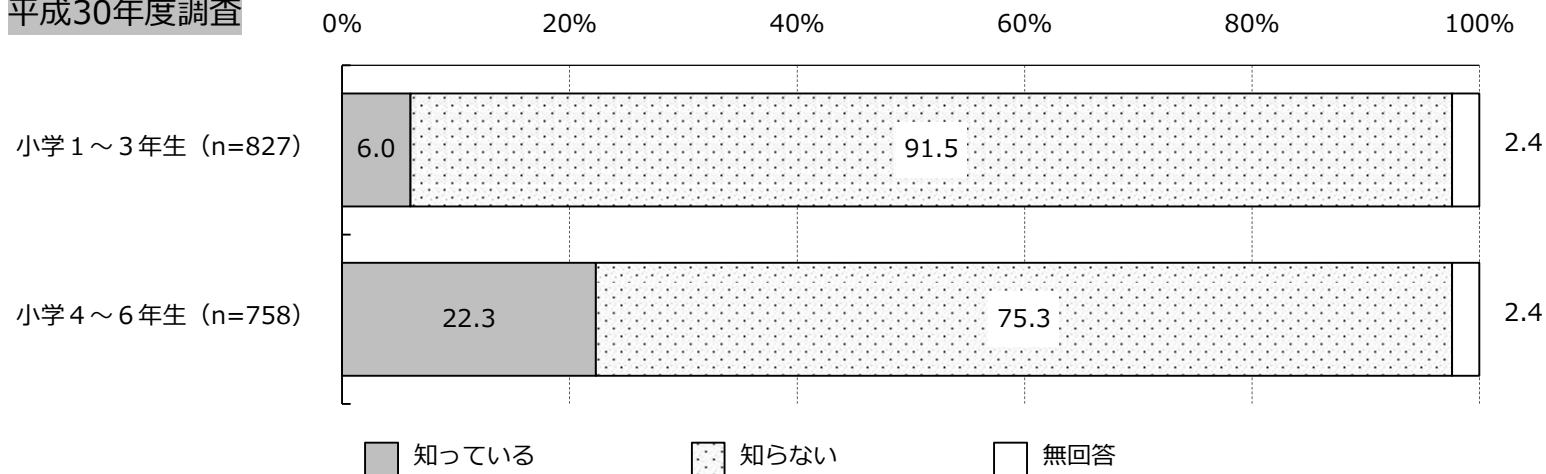
小学1～3年生 …問20 小学4～6年生 …問29

○ 小学1～3年生、小学4～6年生ともに「知っている」の割合が増加している。

今回調査



平成30年度調査

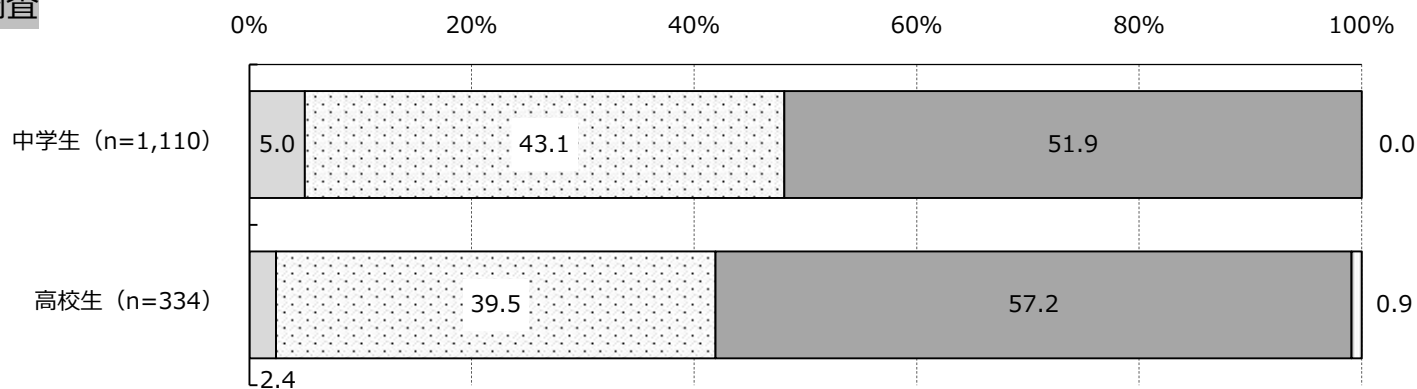


豊田市子ども条例の認知度②

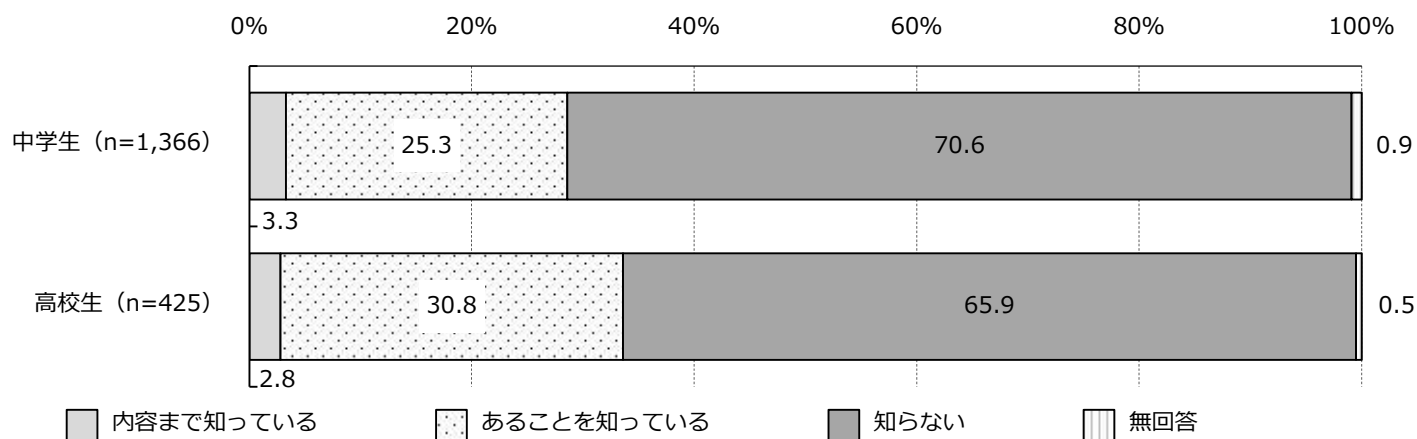
中学生・高校生…問24

- 中学生・高校生ともに「内容まで知っている」と「あることを知っている」の割合が増加している。

今回調査



平成30年度調査

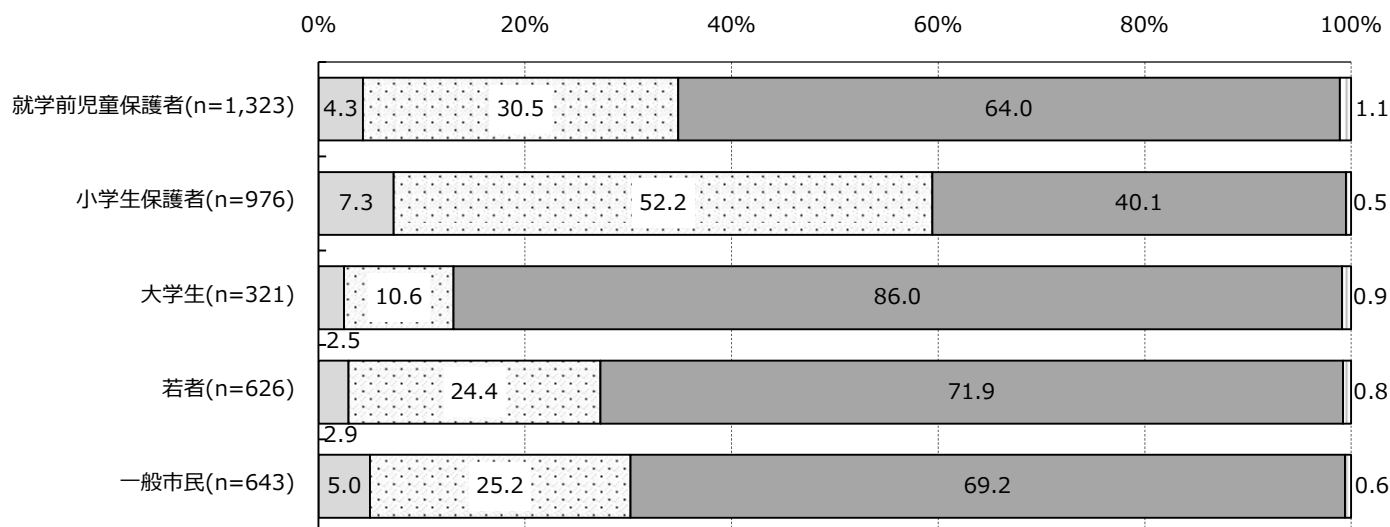


豊田市子ども条例の認知度③

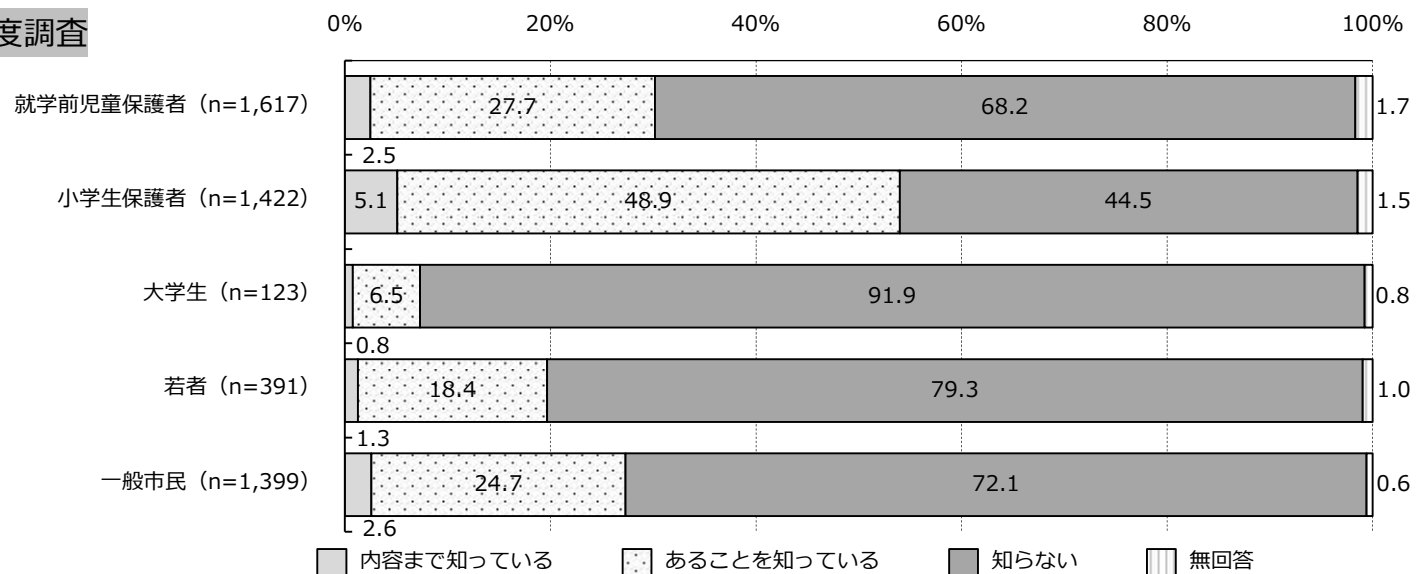
就学前児童保護者…問38 小学生保護者…問34
大学生 …問21 若者 …問21 一般市民…問11

- 全ての年代において「内容まで知っている」と「あることを知っている」の割合が増加している。

今回調査



平成30年度調査



子どもの権利相談室の認知度①

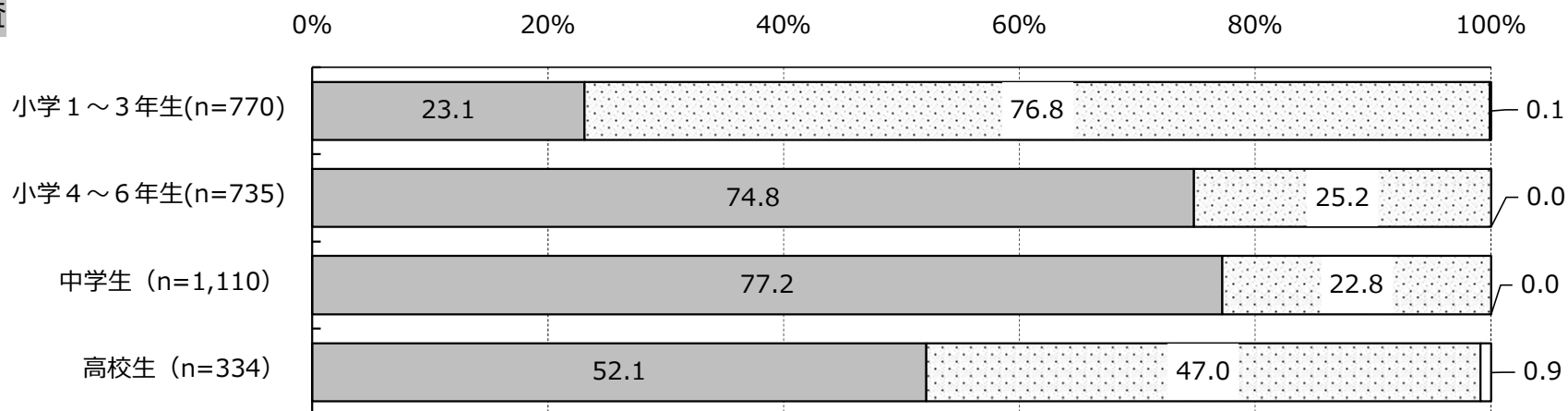
小学1～3年生 …問21

小学4～6年生 …問30

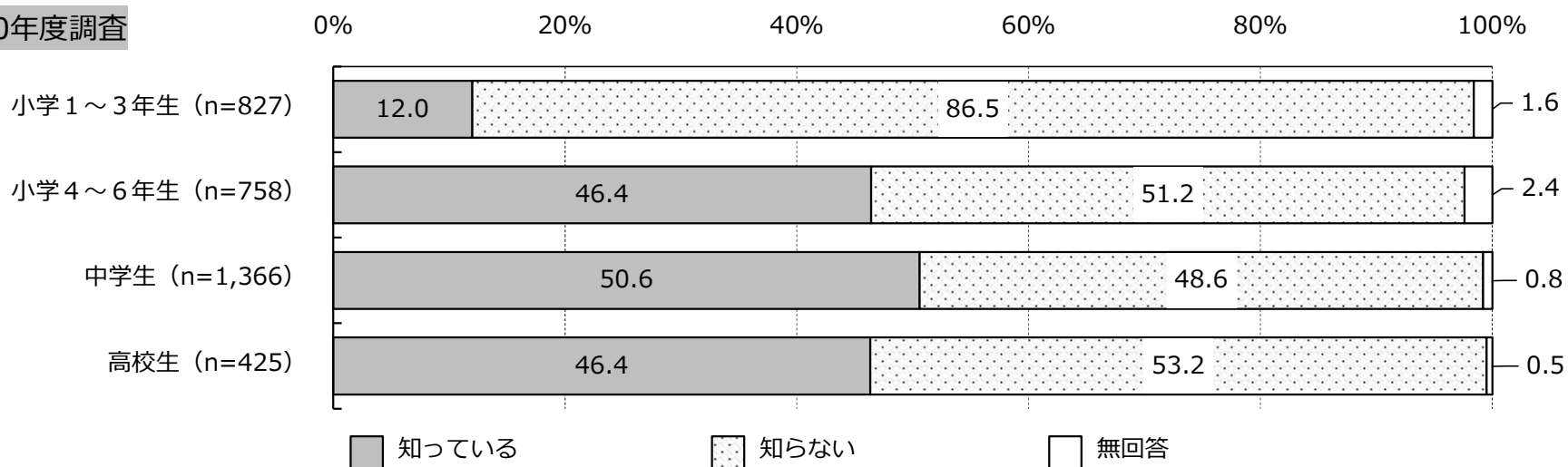
中学生・高校生 …問25

○ 全ての年代において「知っている」の割合が増加している。

今回調査



平成30年度調査

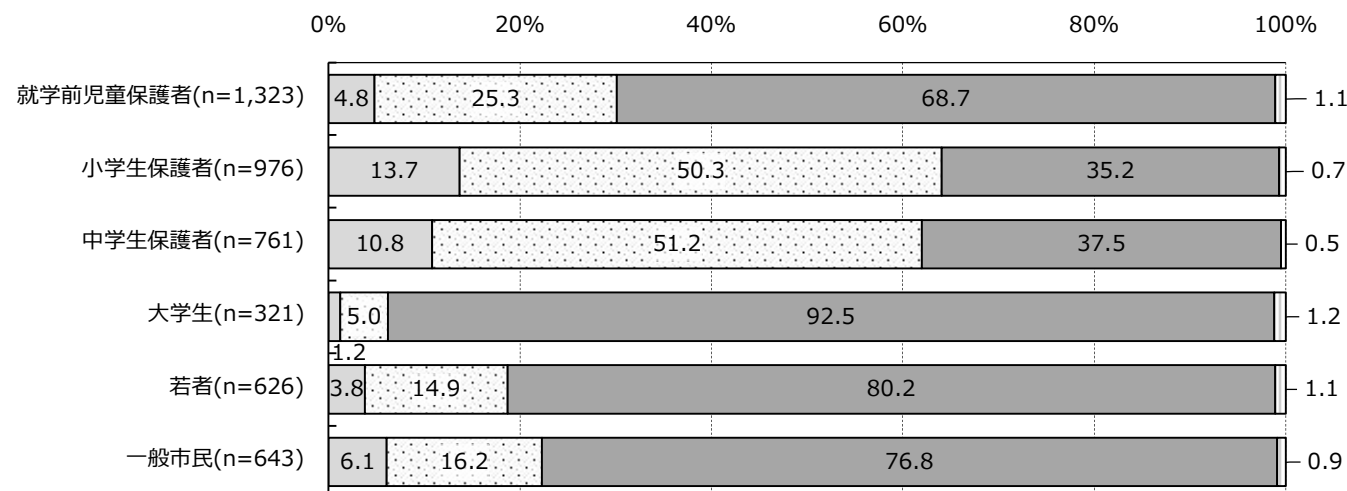


子どもの権利相談室の認知度②

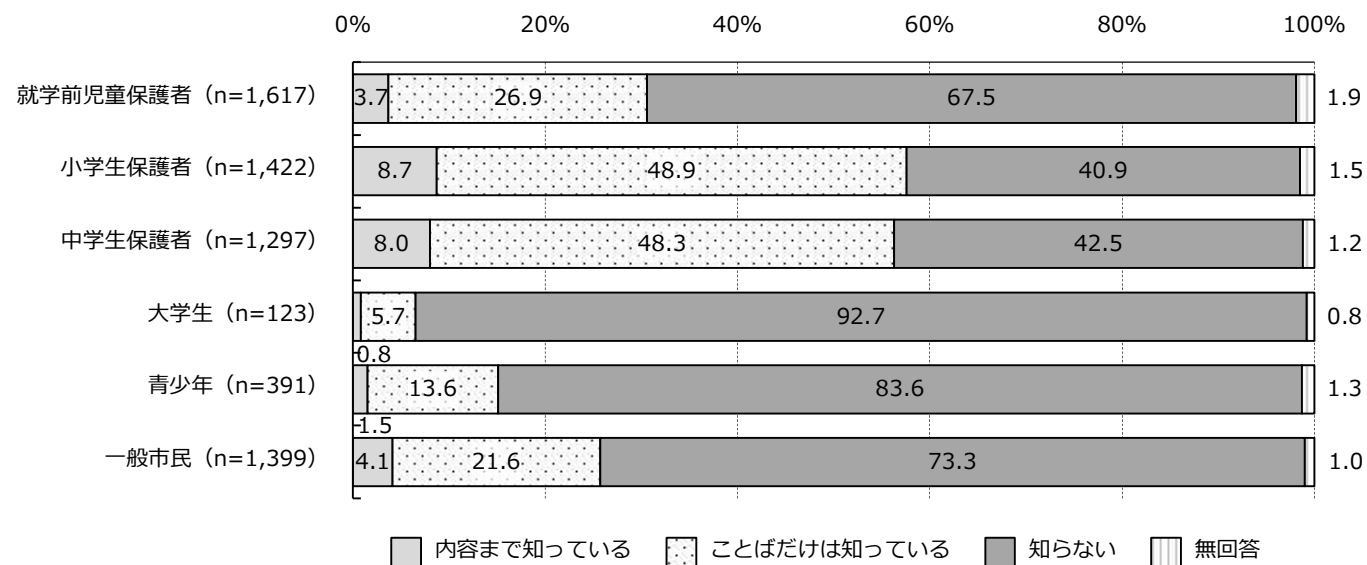
就学前児童保護者…問38 小学生保護者 …問34 中学生保護者 …問25
 大学生 …問21 若者 …問21 一般市民 …問11

○ 全体的に、「内容まで知っている」と「ことばだけは知っている」の割合が増加している。

今回調査



平成30年度調査



※平成30年度調査では、「若者」を「青少年」として実施。

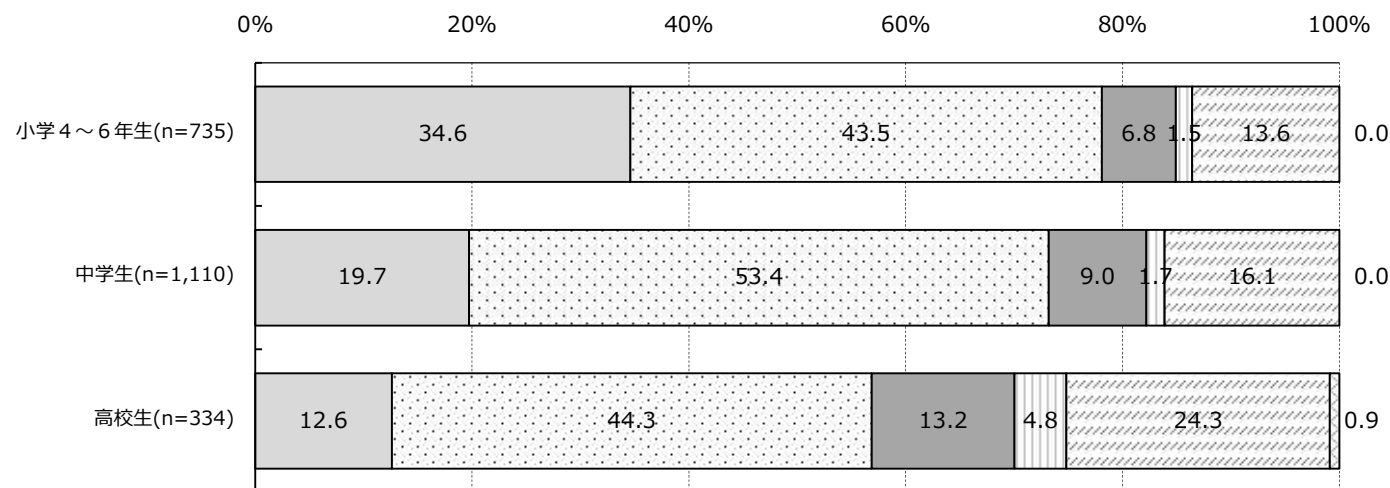
子どもの権利が尊重されていると感じるか①

小学4～6年生…問32

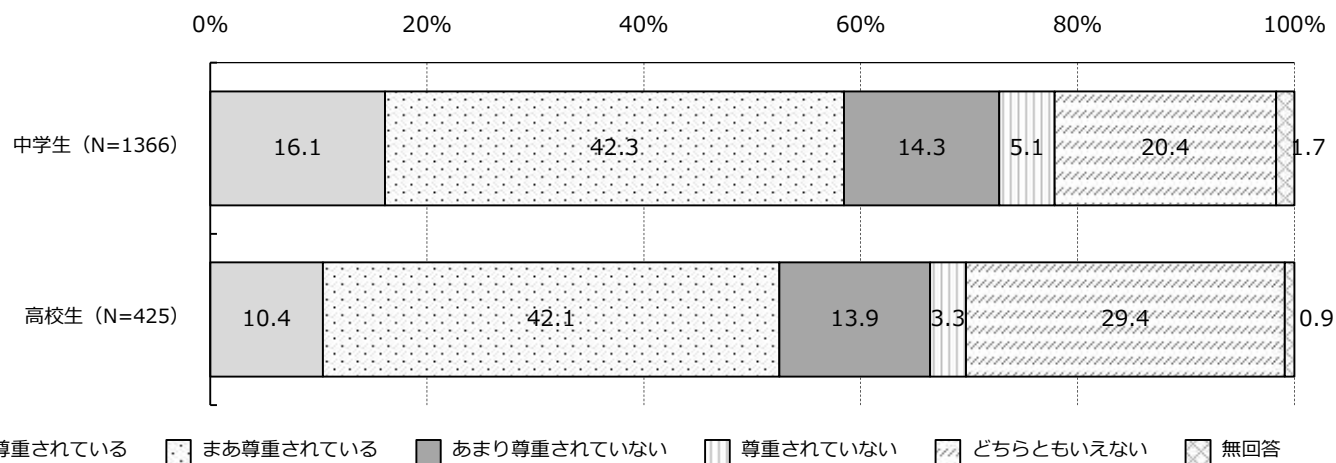
中学生・高校生…問27

- 小学生は尊重されていると感じている割合が比較的多いものの、年代が上がるにつれて減少傾向にある。

今回調査



平成30年度調査 ※小学4～6年生の設問なし

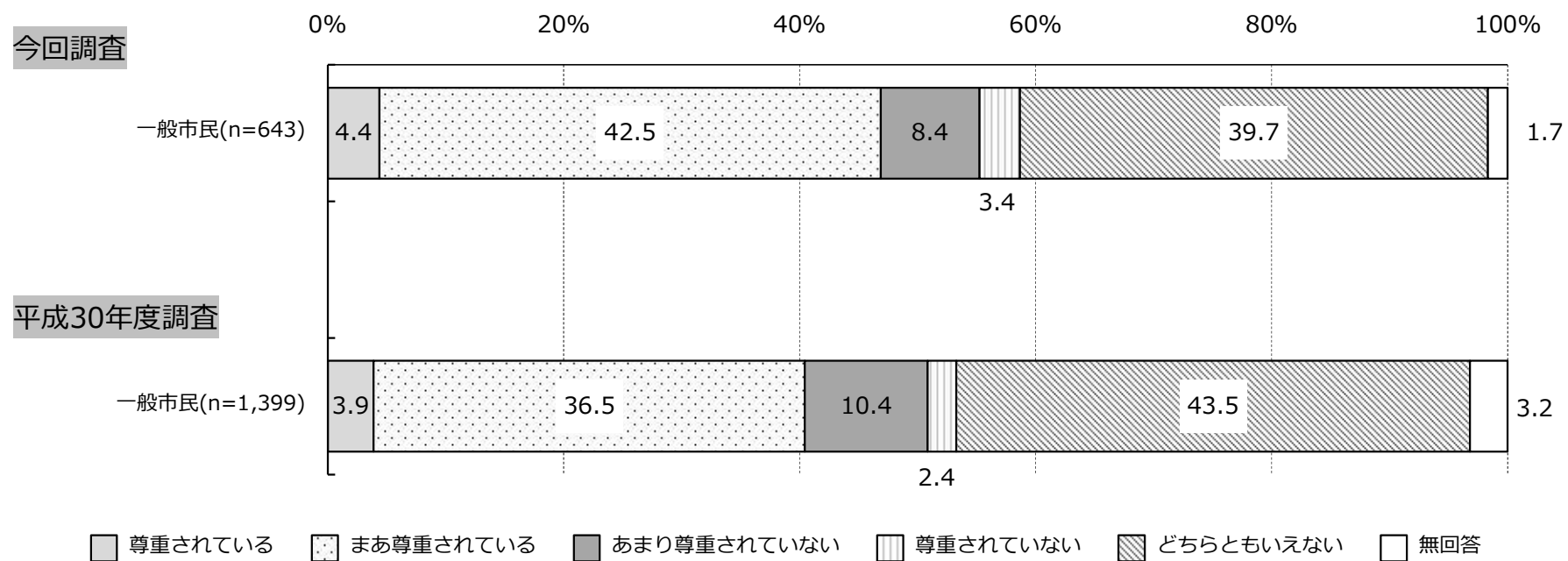


尊重されている
 まあ尊重されている
 あまり尊重されていない
 尊重されていない
 どちらともいえない
 無回答

子どもの権利が尊重されていると感じるか②

一般市民… 問14

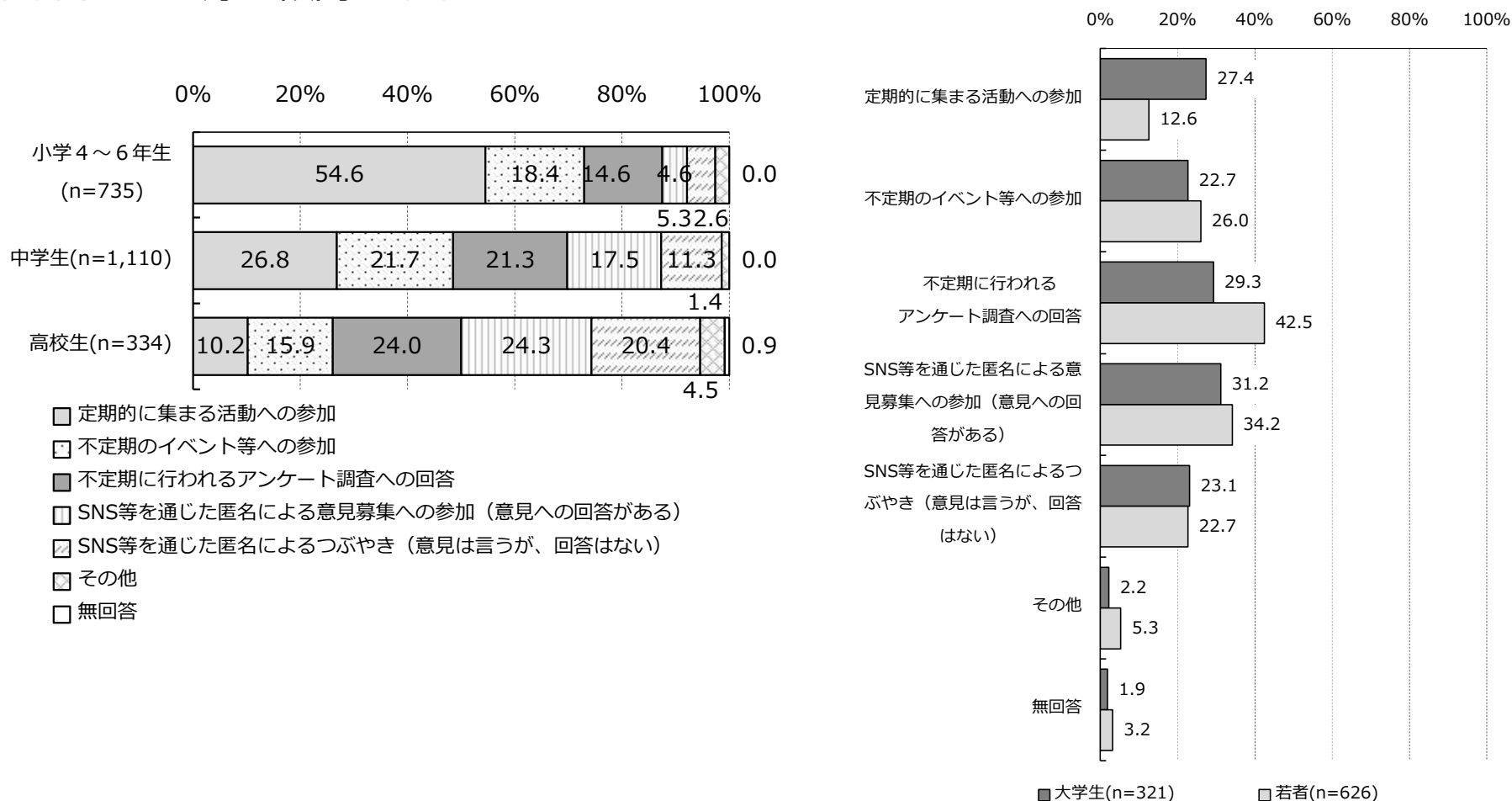
- 一般市民は「尊重されている」と「まあ尊重されている」の合計が前回調査より増加している。



自分の意見を表明する場として参加してみたいもの

小学4～6年生…問34 中学生・高校生…問29
 大学生 …問23 若者 …問23

- 小学生は「定期的に集まる活動への参加」の割合が多いものの、年代が上がるにつれて減少傾向にある。
- 大学生や若者は、不定期に行われるアンケート調査への回答やSNSを通じた参加など、間接的な関わりを好む傾向にある。



※大学生・若者は複数回答

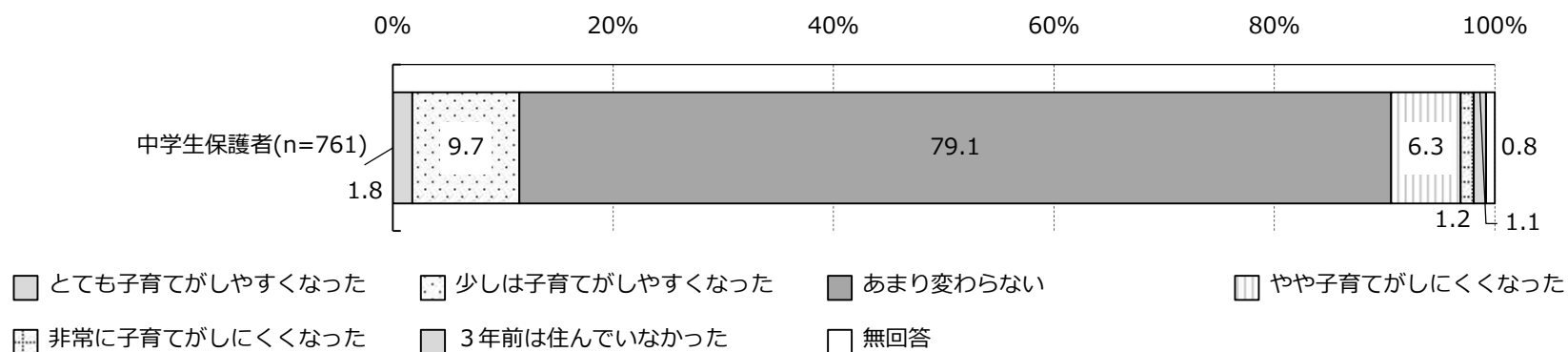
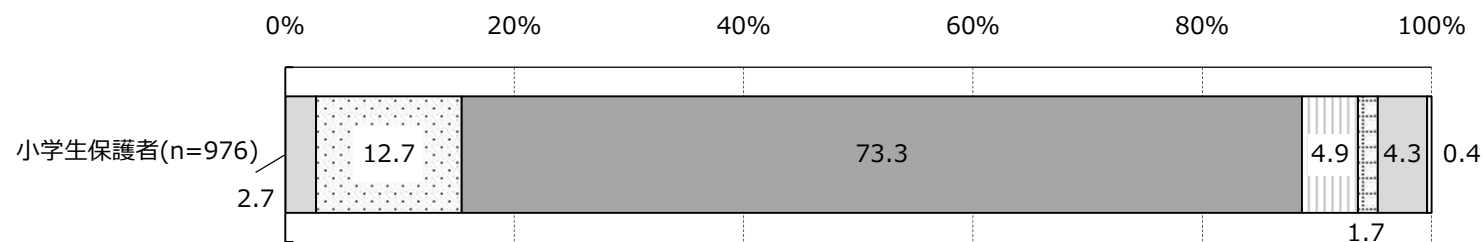
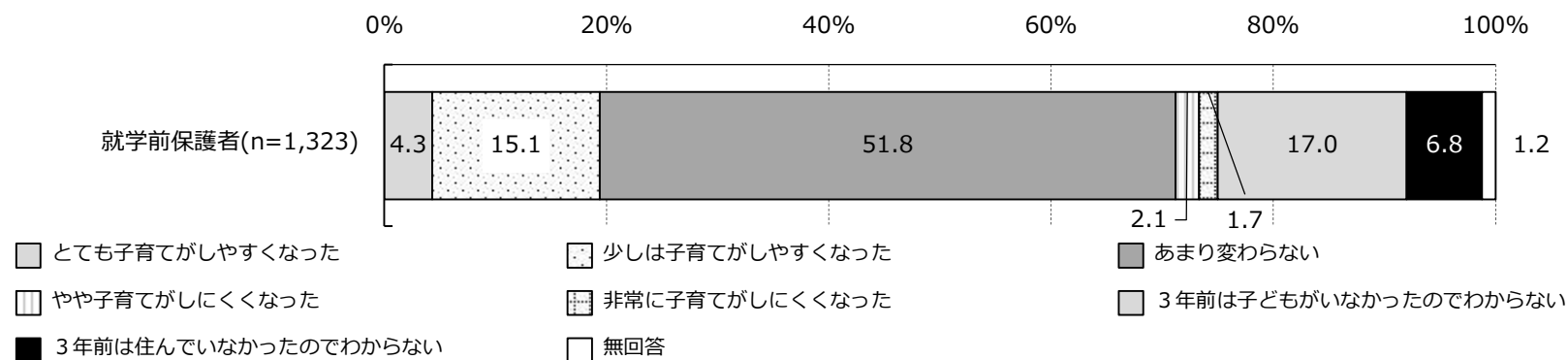
豊田市は、3年前と比べて、子育てのしやすいまちになったか

就学前児童保護者…問44

小学生保護者…問31

中学生保護者…問21

○ 「あまり変わらない」が大半となっている。

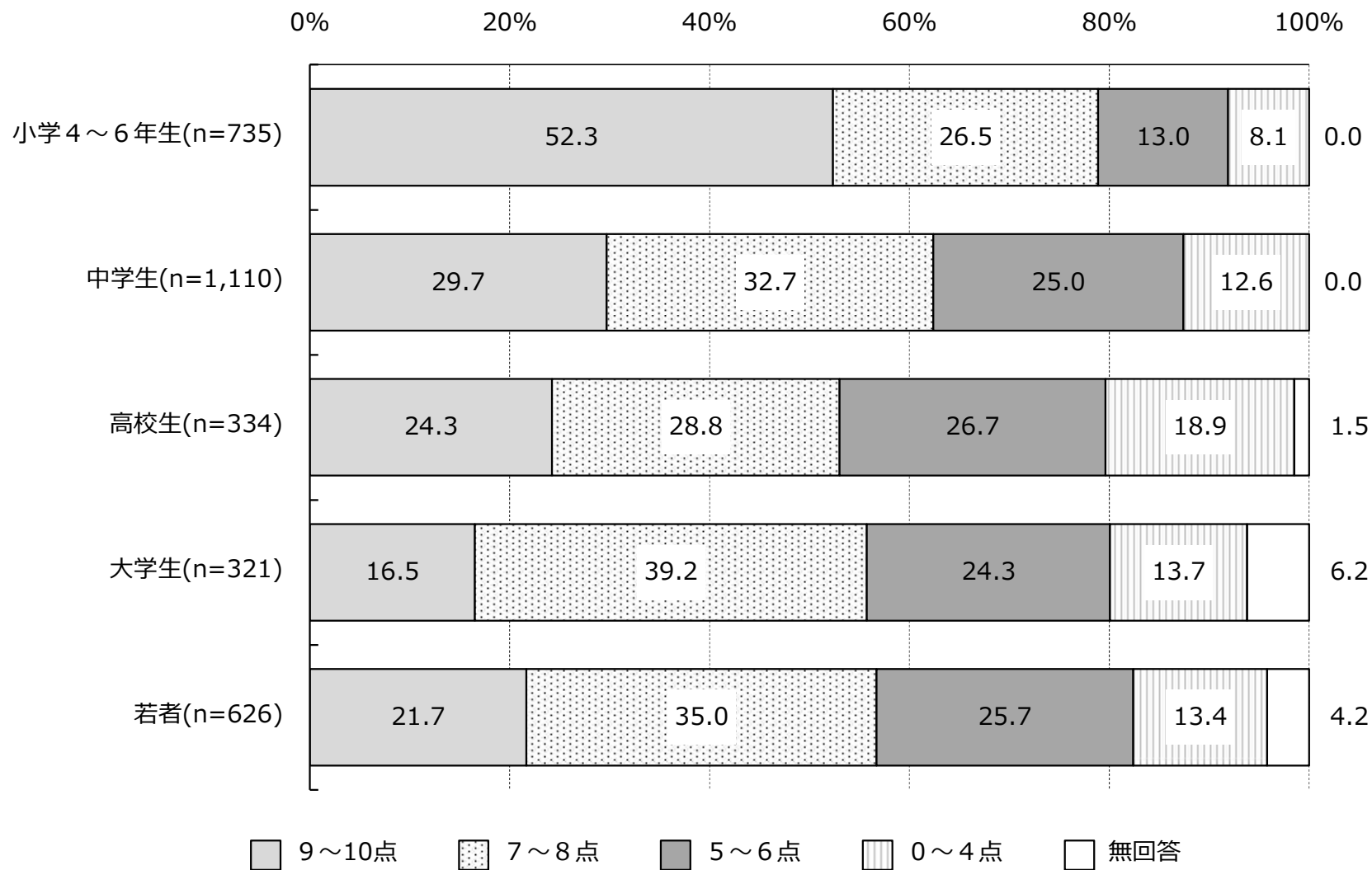


幸福度

小学生 4～6年生…問22
大学生 …問11

中学生・高校生…問23
若者 …問11

○ 「9～10点」の割合は小学4～6年生が最も多い。



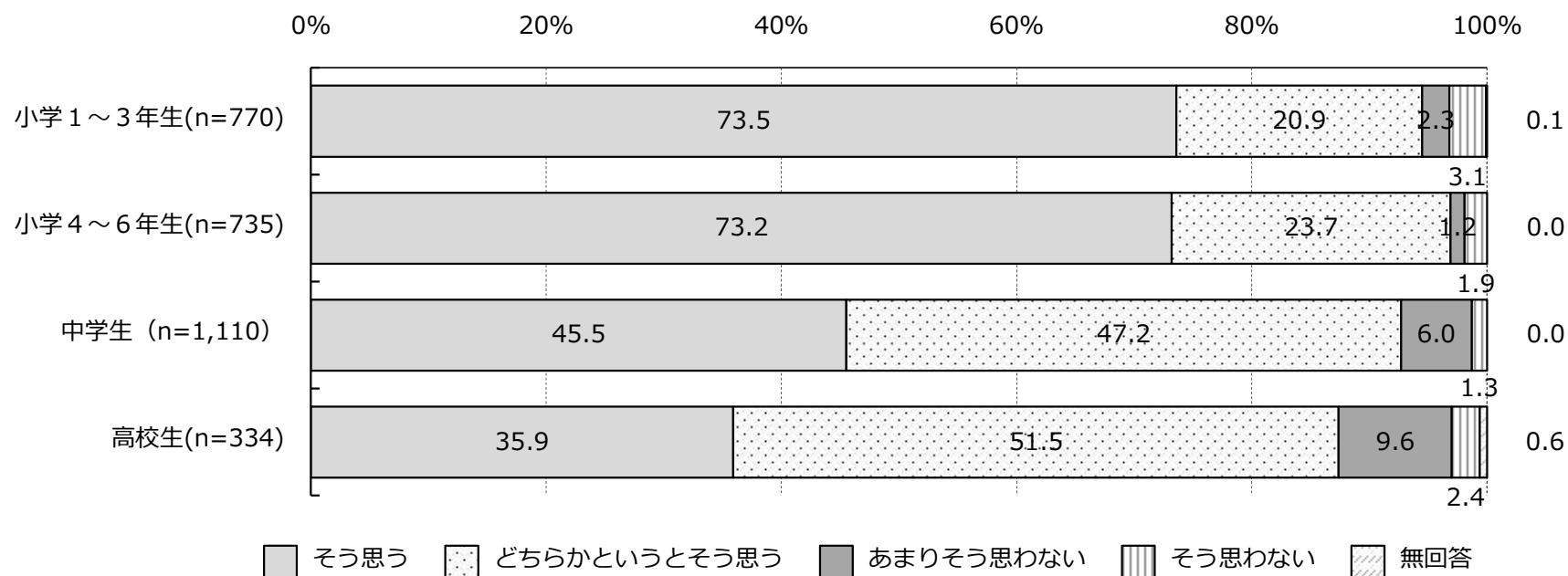
※現在どの程度幸せかを、「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点として、回答

豊田市の住みよさ

小学1～3年生…問22
中学生・高校生…問46

小学4～6年生…問42

- 概ね「そう思う」と「どちらかというと思う」の合計が8割台半ばを超えている。
- 小学生は「そう思う」の割合が7割台半ばであるのに対し、高校生は3割台半ばまで減少している。

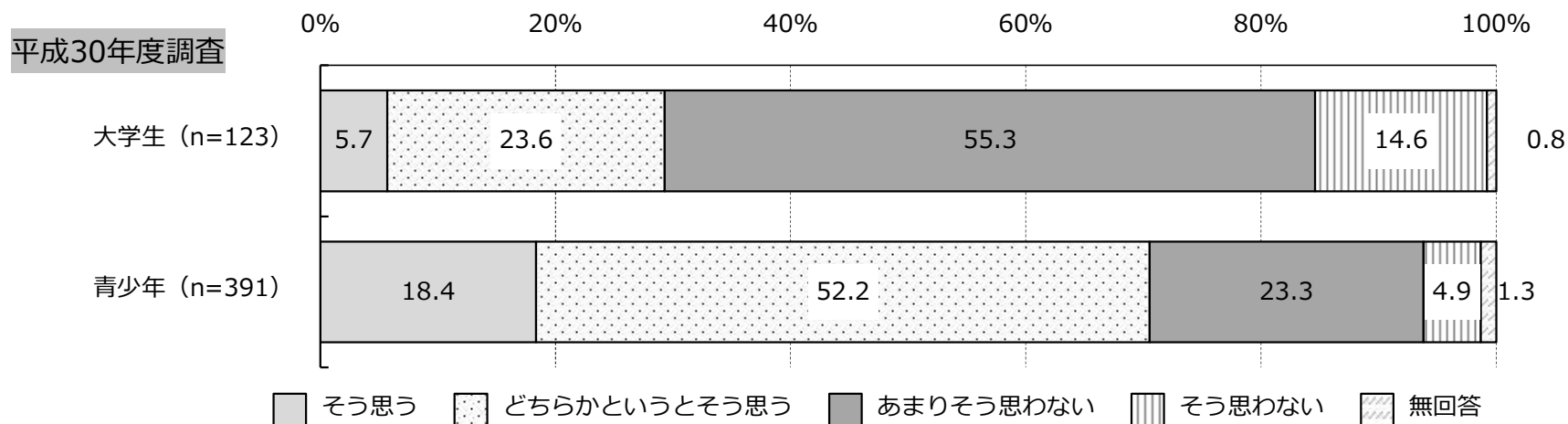
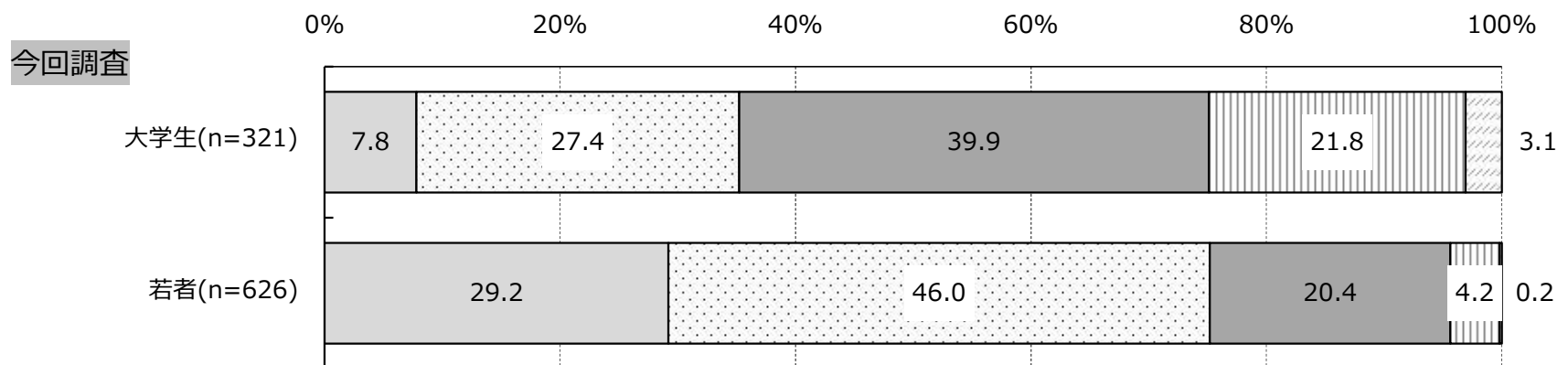


今後の居住意向

大学生…問26

若者…問26

- 大学生は「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計が6割を超えている。
- 若者は「そう思う」と「どちらかというと思う」の合計が7割を超えている。
- 前回調査と比べると、「そう思う」の割合が増加している。



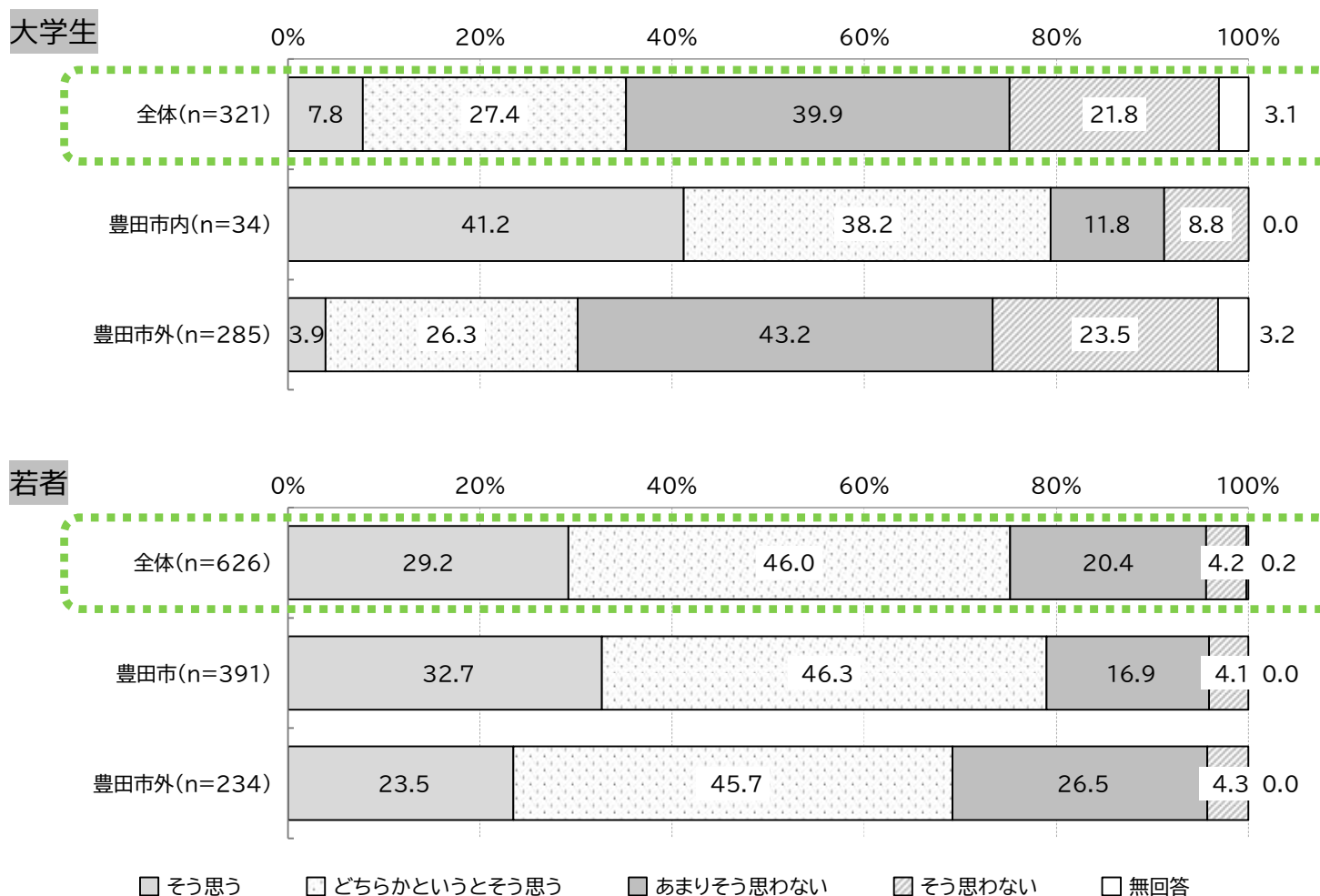
※平成30年度調査では、「若者」を「青少年」として実施。

住んでいた地域（小学生から中学生までの頃に住んでいた地域）×今後の居住意向

大学生…問5×問26

若者… 問5×問26

- 豊田市に住んでいた経験がある人は、今後も豊田市での居住意向がある。
- 若者は豊田市外に住んでいた人も居住意向が高い。



豊田市はいじめがないまちだと思うか

小学1～3年生…問23

小学4～6年生…問44

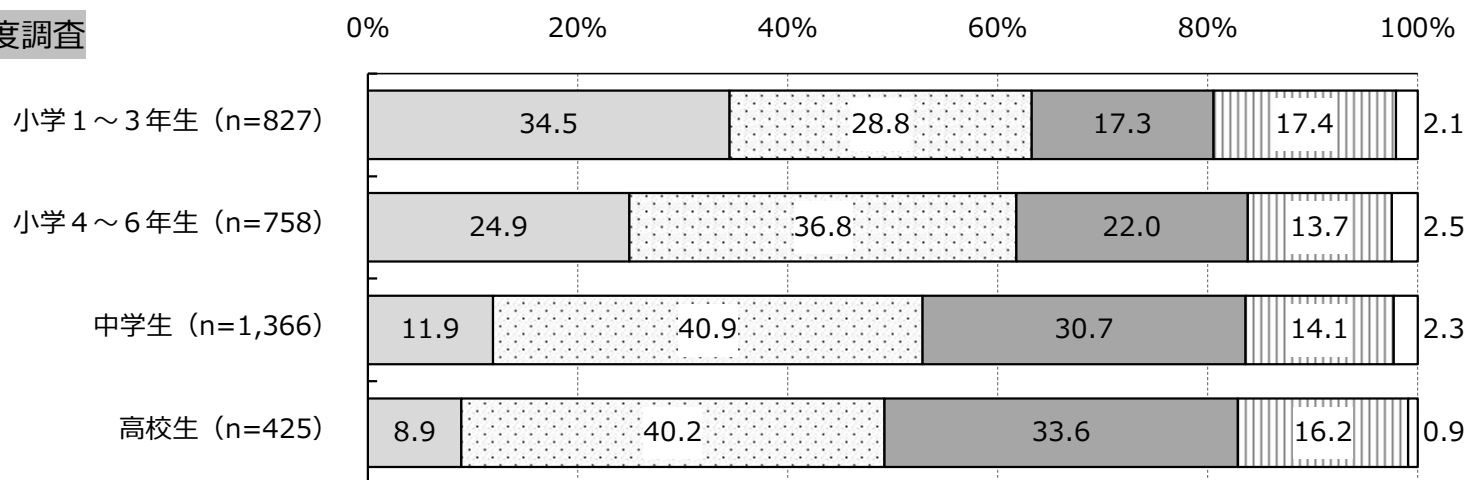
中学生・高校生…問47

- 全ての年代において「思う」と「どちらかといえば思う」の割合が増加している。特に小学4～6年生は7割を超えている。

今回調査



平成30年度調査



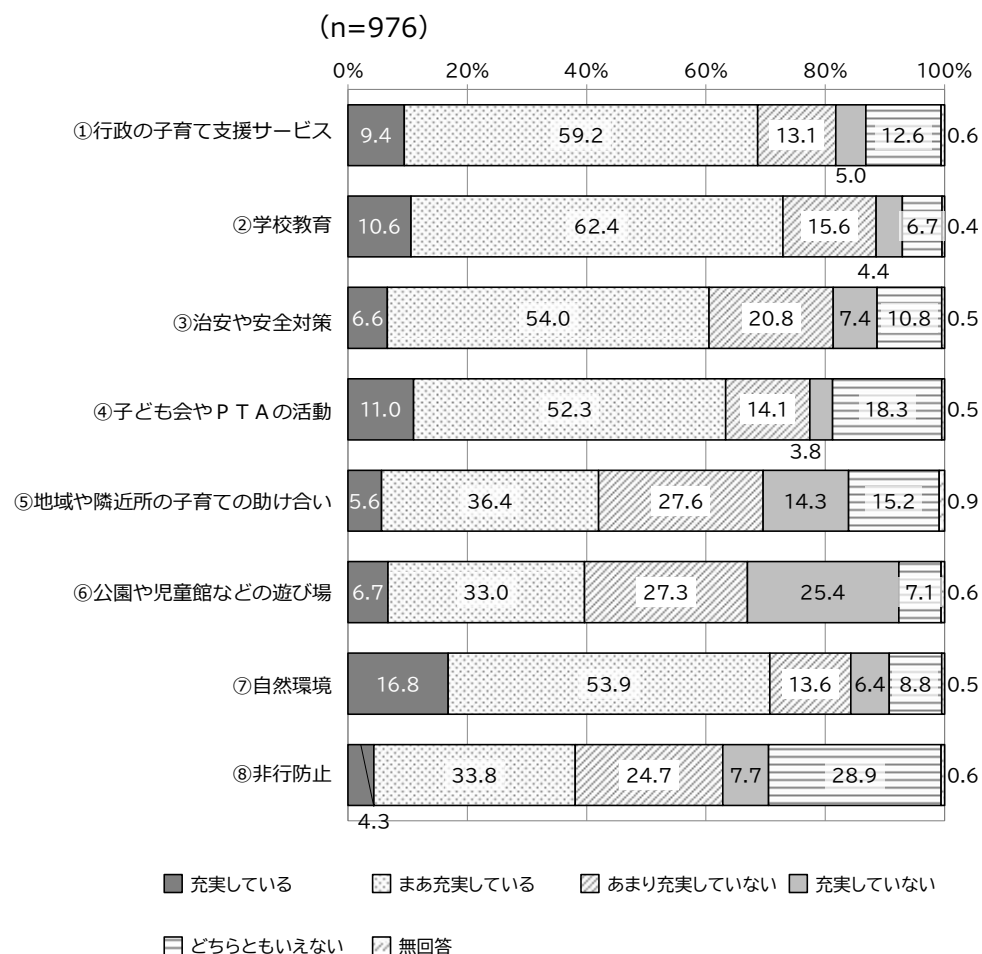
■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない □ 無回答

豊田市は子どもが暮らしやすく健全に育っていけるまちだと思うか①

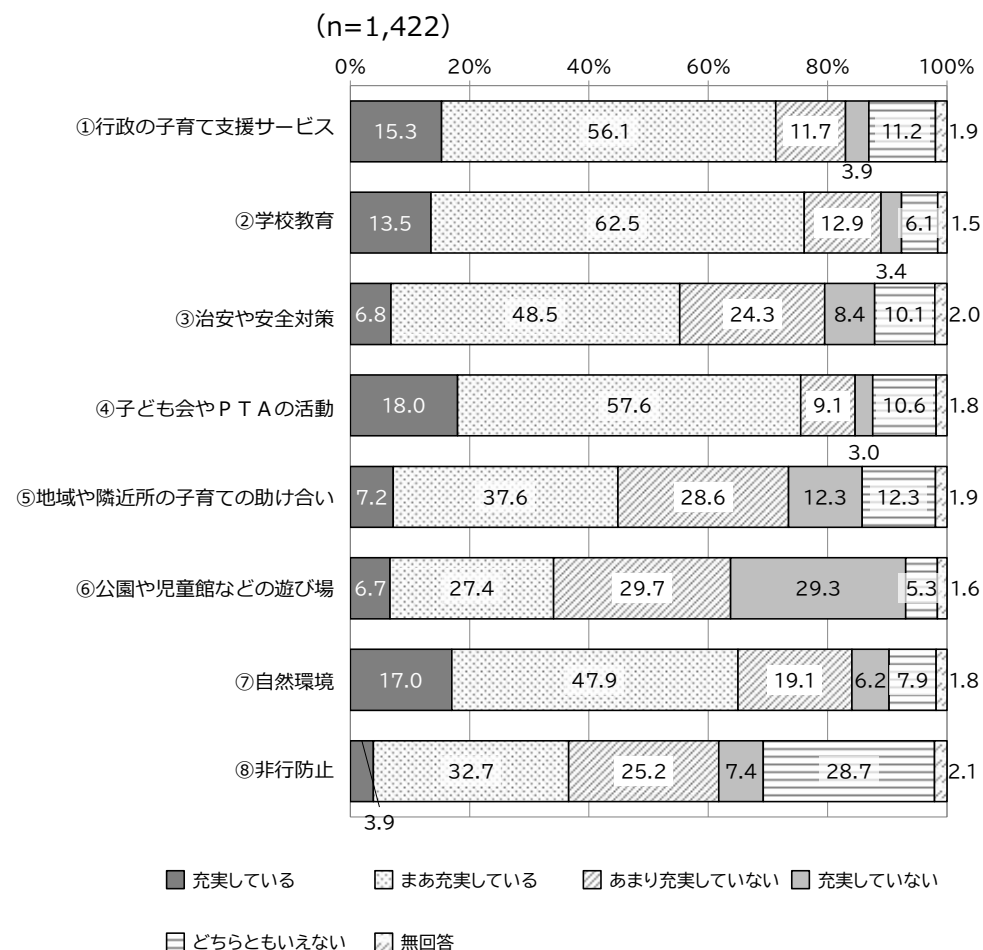
小学生保護者… 問30

○ 「行政の子育て支援サービス」は「充実している」が減少、「まあ充実している」がやや増加している。

今回調査



平成30年度調査



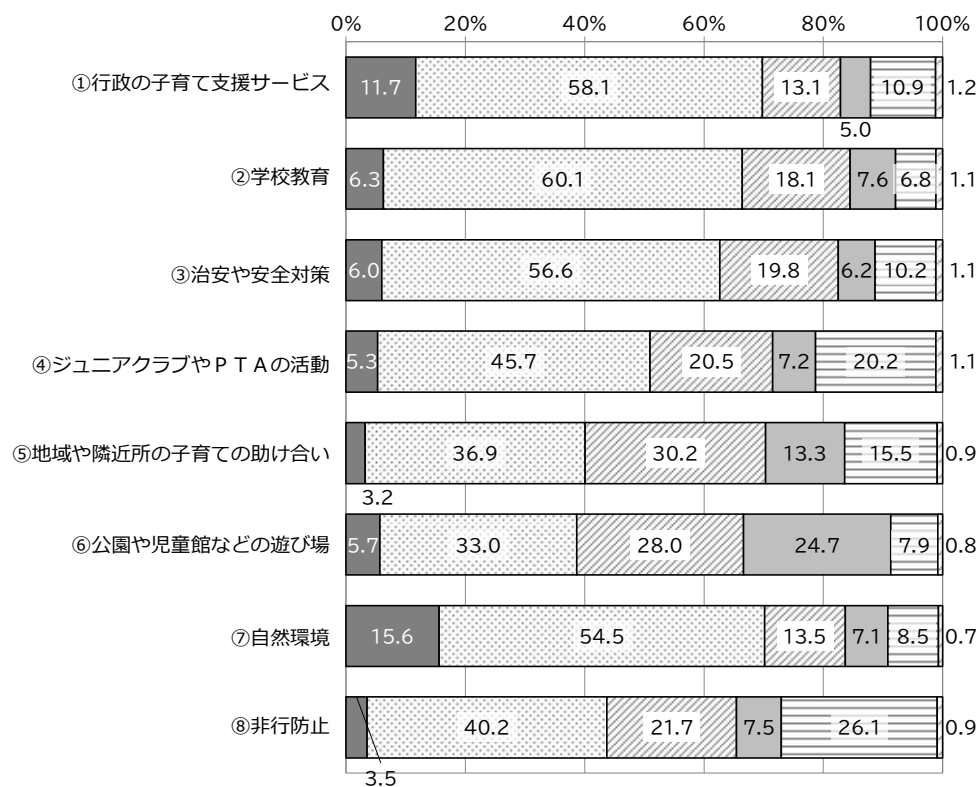
豊田市は子どもが暮らしやすく健全に育っていけるまちだと思うか②

中学生保護者… 問20

- 概ね前回調査と同様の傾向だが、「ジュニアクラブやPTAの活動」については、特に「まあ充実している」の割合が減少している。

今回調査

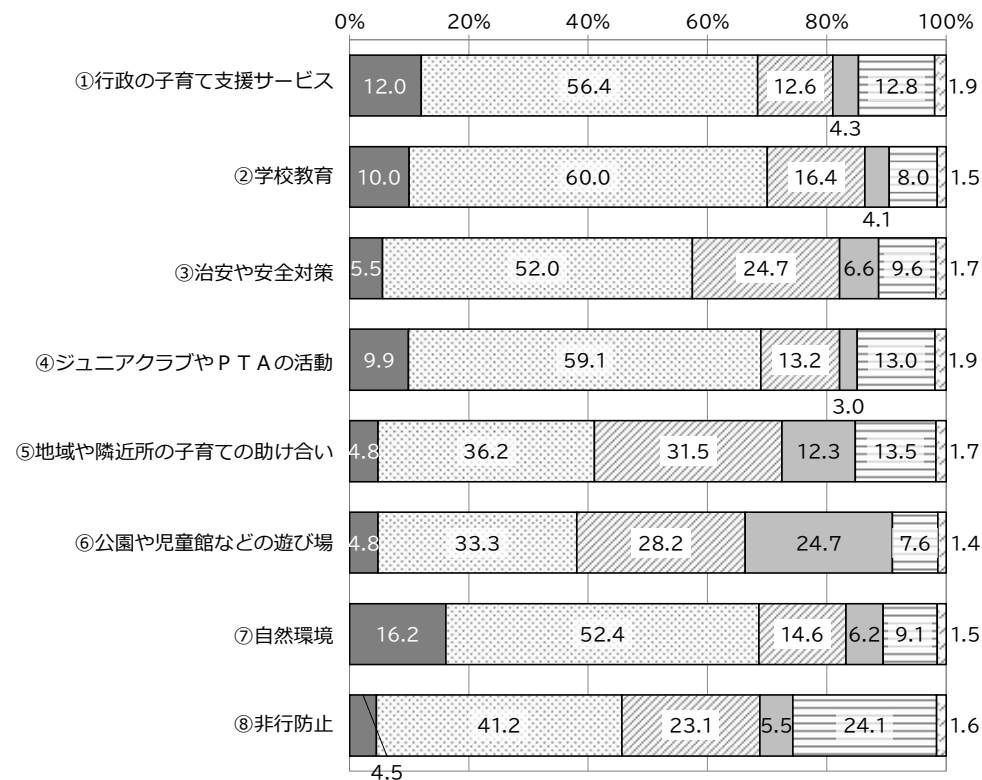
(n=761)



■ 充実している □ まあ充実している ▨ あまり充実していない ■ 充実していない
□ どちらともいえない □ 無回答

平成30年度調査

(n=1,297)



■ 充実している □ まあ充実している ▨ あまり充実していない ■ 充実していない
□ どちらともいえない □ 無回答

豊田市をどんなまちにしたいか①

小学1～3年生…問24

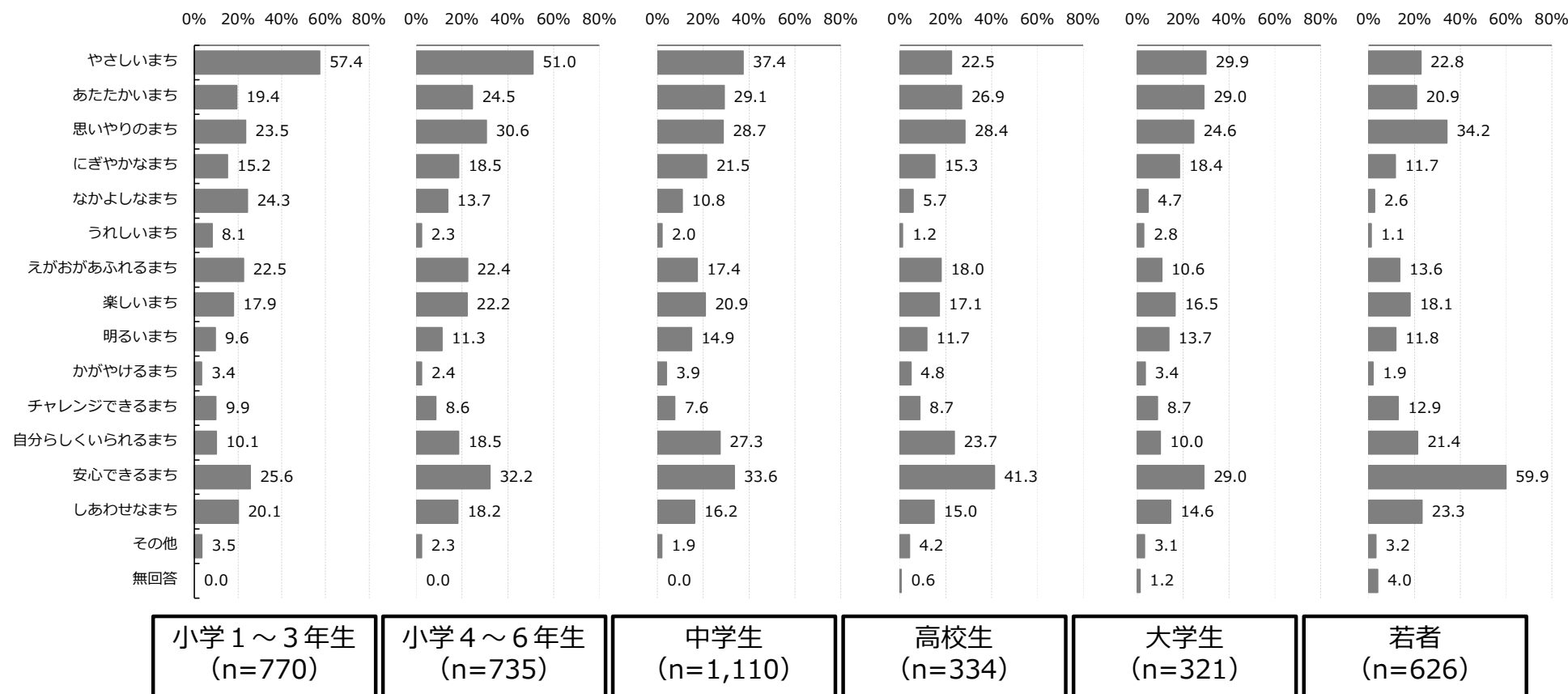
小学4～6年生…問45

中学生・高校生…問48

大学生…問35

若者…問36

○ 「やさしいまち」「あたたかいまち」「思いやりのまち」「安心できるまち」の割合が比較的多い。



豊田市をどんなまちにしたいか②

小学1～3年生…問24 小学4～6年生…問45
 中学生・高校生…問48
 大学生 …問35 若者…問36

- 小学生・中学生は「やさしいまち」、高校生・若者は「安心できるまち」、大学生は「やさしいまち」が最も多い。

	小学1～3年生 (n=770)	小学4～6年生 (n=735)	中学生 (n=1,110)
①	やさしいまち (57.4%)	やさしいまち (51.0%)	やさしいまち (37.4%)
②	安心できるまち (25.6%)	安心できるまち (32.2%)	安心できるまち (33.6%)
③	なかよしなまち (24.3%)	思いやりのまち (30.6%)	あたたかいまち (29.1%)

	高校生 (n=334)	大学生 (n=321)	若者 (n=626)
①	安心できるまち (41.3%)	やさしいまち (29.9%)	安心できるまち (59.9%)
②	思いやりのまち (28.4%)	あたたかいまち (29.0%)	思いやりのまち (34.2%)
③	あたたかいまち (26.9%)	安心できるまち (29.0%)	しあわせなまち (23.3%)